

SEA·DOO®



2014 オペレーターズガイド

安全性、ウォータークラフトおよび
メンテナンスに関する情報



GTS™ / GTI™ / GTR / WAKE™ シリーズ

⚠ 警告

このガイドをよくお読みください。
重要な安全情報が記載されています。
推奨されるオペレーターの最低年齢:16才。
このオペレーターズガイドはウォータークラフトに保
管してください。

2 1 9 0 0 1 1 9 4

原本

⚠ 警告

この『オペレーターズガイド』、『安全性DVD(Safety DVD)』および製品に添付されている安全性ラベルに記載されている安全のための注意や指示を無視すると、死亡の可能性を含む負傷の原因となる場合があります！

カリフォルニア州「PROPOSITION 65」に基づく警告

⚠ 警告

本製品は、ガンや先天性欠損症または他の生殖における危害を引き起こすことがカリフォルニア州に知られている化学製品を含んでいるか、発します。



カナダの製品代理店は、Bombardier Recreational Products Inc. (BRP)です。

米国の製品代理店は、BRP US Inc.です。

Knight's Spray-Nine⁺は、Korkay System Ltdの商標です。

GT⁺は、Castrol Ltdの商標です。許諾のもとに使用されています。

以下の商標は、Bombardier Recreational Products Inc. またはその子会社に帰属します：

4-TECTM

Rotax[®]

VTTM

D.E.S.S.TM

GTTM

XPSTM

iBRTM

GTITM 130

GTITM

iControlTM

Sea-Doo[®]

GTITM SE 130

Learning KeyTM

Sea-Doo LKTM

GTITM SE 155

iTCTM

S³HullTM

GTITM Limited 155

WAKETM 155

GTRTM 215

GTsTM Rental

O.T.A.STM

T.O.P.STM

前書き

Deutsch	Dieses Handbuch ist möglicherweise in Ihrer Landessprache verfügbar. Bitte wenden Sie sich an Ihren Händler oder besuchen Sie: www.operatorsguide.brp.com .
English	This guide may be available in your language. Check with your dealer or go to: www.operatorsguide.brp.com .
Español	Es posible que este manual esté disponible en su idioma. Consulte a su distribuidor o visite: www.operatorsguide.brp.com .
Français	Ce guide peut être disponible dans votre langue. Vérifier avec votre concessionnaire ou aller à: www.operatorsguide.brp.com .
日本語	このガイドは、言語によって翻訳版が用意されています。ディーラーに問い合わせるか、次のアドレスでご確認ください： www.operatorsguide.brp.com .
Nederlands	Deze handleiding kan beschikbaar zijn in uw taal. Vraag het aan uw dealer of ga naar: www.operatorsguide.brp.com .
Norsk	Denne boken kan finnes tilgjengelig på ditt eget språk. Kontakt din forhandler eller gå til: www.operatorsguide.brp.com .
Português	Este manual pode estar disponível em seu idioma. Fale com sua concessionária ou visite o site: www.operatorsguide.brp.com .
Suomi	Käyttöohjekirja voi olla saatavissa omalla kielelläsi. Tarkista jälleenmyyjältä tai käy osoitteessa: www.operatorsguide.brp.com .
Svenska	Denna bok kan finnas tillgänglig på ditt språk. Kontakta din återförsäljare eller gå till: www.operatorsguide.brp.com .

新しいSea-Doo[®] パーソナル・ウォータークラフト(PWC)のご購入、ありがとうございます。本製品はBRPの保証および、お客様が必要とされる部品、サービスやアクセサリーを準備しているSea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの認定ディーラーのネットワークによって支えられています。

ディーラーはおお客様の満足を提供いたします。ディーラーは初期セットアップやウォータークラフトの点検を実行するためのトレーニングを受けており、お客様が本製品を所有される前の最終的な調整を完了しております。より詳細なサービス情報が必要な場合は、ディーラーまでお問い合わせください。

納入時に、お客様には保証範囲をお知らせし、新しいウォータークラフトをご満足いただけるものであることを保証するために納入前チェックリスト(PREDELIVERY CHECKLIST)にご署名を頂いております。

乗車前に確認すべきこと

お客様または他の乗員が負傷や死亡する危険を避ける方法を学ぶために、ウォータークラフトを操作する前に以下のセクションをよくお読みください。

- 安全に関する情報
- ウォータークラフトについての情報。

ウォータークラフトに添付されている全てのラベルをよく読んで理

解し、安全性DVDビデオも注意深く見てください。

『オペレーターズガイド』の指示内容に従わない場合は、重傷事故や死亡事故を招く恐れがあります。

BRPは、お客様が安全な航路をとるよう強く推奨いたします。お客様の地域のディーラーまたは地元の協会等にご確認ください。

場合によって、プレジャーボートの操縦にはオペレーター能力カードが必須です。

警告

このPWCの操作を練習してください。これまでに操作された他のPWCの性能を上回っている可能性があります。

安全メッセージ

この『オペレーターズガイド』では、特定の情報を強調するために次のような警告記号と文章を用います。

安全喚起記号 △は潜在的な傷害の危険の存在を示します。

警告

指示に従わなかった場合、重傷事故や死亡事故を招く潜在的な恐れがあることを示します。

 **注意** 指示に従わなかった場合、中度または軽度の負傷を招く潜在的な恐れがあることを示します。

お知らせ 指示に従わなかった場合は、ウォータークラフトの構成部品やその他に重大な損傷を招く恐れがあることを示します。

この『オペレーターズガイド』について

この『オペレーターズガイド』は、このパーソナル・ウォータークラフトとそのさまざまな操作、メンテナンス、そして安全な乗船のための注意事項について、オーナー/オペレーターあるいは同乗者の方によく知っていただくために作成されています。

この『オペレーターズガイド』はウォータークラフトとともに保管し、通常の操作、乗用車の始動、メンテナンスおよびトラブルシューティングの際に参照してください。

また本ガイドは各種言語に翻訳されています。内容に不一致が生じた場合は、英語版の内容が正しいものと見なされます。

『オペレーターズガイド』の追加コピーの閲覧または印刷を希望される場合は、次のウェブサイト www.operatorsguide.brp.com にアクセスしてください。

本書に記載されている情報は、発行時点で正しいものです。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を維持します。その後の変更により、製造された製品と本ガイドにおける説明および/または仕様との間に差異が生じる場合もあります。BRPは何らの義務を負うことなく、製品の仕様、設計、機能、型式、装置などをいつでも変更し、あるいは製造を終了する権利を留保します。

ウォータークラフトを売却する場合も、この『オペレーターズガイド』およびSAFETY DVD (安全性DVD) ビデオは必ずウォータークラフトに搭載しておいてください。

注意

前書き.....	1
乗車前に確認すべきこと.....	1
安全メッセージ.....	2
この『オペレーターズガイド』について.....	2

安全に関する情報

一般的な注意.....	8
一酸化炭素中毒の回避.....	8
ガソリンによる火事や他の危険の回避.....	8
高温部分による火傷の回避.....	8
アクセサリーと改造.....	9

特別な安全メッセージ.....	10
安全な運転に関して覚えておくこと.....	10
ウォータースポーツ(ウォータークラフトによる曳航).....	14
低体温.....	16
安全な航路.....	16

アクティブテクノロジー(iCONTROL).....	17
はじめに.....	17
iTC(インテリジェントスロットルコントロール).....	17
iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)(GTS以外の全モデル).....	18

安全器材.....	20
必要な安全器材.....	20
追加で推奨される装置.....	22

練習の実行.....	23
練習を行う場所.....	23
練習の実行.....	23
無視してはならない重要な要素.....	24

航行規則.....	25
運航規則.....	25

燃料.....	27
給油の手順.....	27
燃料に関する要件.....	28

トレーラーによる運搬情報.....	29
-------------------	----

重要な製品に貼付されたラベル.....	31
ウォータークラフトの安全ラベル.....	31
適合ラベル.....	36

乗船前の点検.....	38
ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと.....	38
ウォータークラフトを水に浮べた後に実施すべきこと.....	42

ウォータークラフトについての情報

コントロール.....	46
1) ハンドル.....	49
2) エンジンの[スタート/ストップ]ボタン(START/STOP).....	49
3) エンジンカットオフスイッチ.....	49
4) スロットルレバー.....	51
5) iBRレバー(インテリジェントブレーキおよびリバース)(GTS以外の全モデル).....	51

6) [モード(MODE)]/[セット(SET)]ボタン(GTS以外の全モデル).....	52
7) [上]/[下]ボタン(GTS以外の全モデル).....	52
8) クルーズボタン(GTI LIMITEDおよびWAKEモデル).....	53
9) VTSボタン(可変トリムシステム)(GTI LIMITEDおよびGTRモデル).....	53
10) [スポーツ]ボタン.....	53
11) [ECO]ボタン.....	54
インフォメーションセンター(ゲージ) (GTS).....	55
多機能ゲージの説明.....	55
ゲージのセットアップ.....	57
インフォメーションセンター(ゲージ) (GTI/GTR/WAKE).....	58
多機能ゲージの特徴.....	59
多機能ゲージの説明.....	59
多機能表示の操作.....	66
数値表示の表示の変更.....	70
数値表示の表示のリセット.....	70
多機能ゲージのセットアップ.....	71
アナログ式スピードメーターの説明.....	71
アナログ式タコメーターの説明.....	72
装備.....	73
1) グローブボックス.....	73
2) フロントストレージコンパートメント.....	73
3) シート.....	74
4) 同乗者のつかみ所.....	74
5) ボーディングステップ.....	75
6) ボーディングプラットフォーム.....	75
7) フロントおよびリアのアイレット.....	76
8) ビルジドレンプラグ.....	76
9) スキー/ウエイクボードポスト(WAKEモデルのみ).....	77
10) ウエイクボードラック(WAKEモデルのみ).....	78
慣らし運転期間.....	81
慣らし運転期間中の運転.....	81
使用上の諸注意.....	82
ウォータークラフトへの乗船.....	82
エンジンの始動方法.....	85
エンジンの停止方法.....	85
ウォータークラフトの操船方法.....	86
ニュートラルの入れ方(iBR搭載モデルのみ).....	87
前進ギアの入れ方(iBR搭載モデルのみ).....	87
リバースの入れ方および使用方法(iBR搭載モデルのみ).....	88
ブレーキのかけ方および使用方法(iBR搭載モデルのみ).....	89
可変トリムシステム(VTS)の使用方法.....	90
一般的な操作の推奨.....	94
動作モード.....	97
ツーリングモード.....	97
スポーツモード.....	97
ECOモード.....	100
クルーズモード.....	101
低速モード.....	104
スキーモード(SKI MODE).....	106
ランニングキーおよびレンタルキーモード.....	109
特殊な手順.....	111

ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃.....	111
ウォータークラフトが転覆したとき.....	114
ウォータークラフトが水没したとき.....	115
エンジン内に水を吸い込んだとき.....	115
水上でのウォータークラフトの曳航.....	115

メンテナンス情報

メンテナンスのスケジュール.....	118
メンテナンスの手順.....	123
エンジンオイル.....	123
エンジン・クーラント.....	125
イグニッションコイル.....	126
スパークプラグ.....	127
エキゾーストシステム.....	128
ライドプレートとウォーターインテークグレート.....	130
スキー/ウエイクボードポスト.....	130
ヒューズ.....	131
ウォータークラフトのお手入れ.....	133
使用後のお手入れ.....	133
ウォータークラフトの清掃.....	133
保管、シーズン前の準備.....	134
保管.....	134
シーズン前の準備.....	136

技術情報

ウォータークラフトの識別.....	138
船体識別番号.....	138
エンジン識別番号.....	138
エンジンの排出ガスに関する情報.....	139
製造者の義務.....	139
ディーラーの義務.....	139
オーナーの義務.....	139
EPA排出ガス規制.....	139
仕様.....	140

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン.....	154
モニタリングシステム.....	159
故障コード (FAULT CODES).....	159
故障インジケータおよびメッセージ表示の情報.....	160
ブザーのコード情報.....	163

保証

BRP限定保証 – 米国およびカナダ:2014 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト166

2014年型のSEA-DOO®パーソナルウォータークラフトに対するカリフォルニア州の排出ガス制御保証規定.....170

BRP 国際限定保証:2014 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト..174

欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルク向けBRP限定保証:2014 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト.....179

顧客情報

プライバシー情報.....186

住所と所有権の変更.....187

安全に関する情報

アクセサリーと改造

承認を受けていない改変や、BRPが認定していないアクセサリーの使用は止めてください。これらの変更はBRPによる試験を受けていないので、事故や負傷の危険性を高め、ウォータークラフトの水上での使用が不正となる場合があります。

ウォータークラフトで使用できるアクセサリーについては、認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

特別な安全メッセージ

安全な運転に関して覚えておくこと

このウォータークラフトは、これまでのウォータークラフトの性能を大きく上回る性能を備えています。初めて運行する場合や同乗者を乗せる場合は、事前に『オペレーターズガイド』をよく読んで理解し、ウォータークラフトの制御や操船に十分慣れておくようにしてください。そのような機会が持てなかった場合は、他の遊泳者や水上交通のない場所を選んで1人乗りで練習をし、各操作装置の感覚や応答に慣れてください。アイドリング以上に回転を上げる場合は、事前にすべての操作装置の扱いに十分慣れるようにしてください。すべてのPWCの操縦性が同じであるとは限りません。操縦性はモデルごとに異なり、大きく異なる場合も少なくありません。

スロットルレバーをアイドルポジションに戻すと方向制御がしにくくなることを常に覚えておいてください。ウォータークラフトを旋回させるときは、ステアリングスロットルの両方が必要です。障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。操船にはスロットルが必要で、エンジンが停止すると、方向制御がまったくできなくなります。

大半のウォータークラフトにはブレーキはありませんが、テクノロジーの進歩によりiBR™システムと呼ばれるブレーキシステムを備えたモデルをご提供できるようになりました。他の交通がない安全な場所でブレーキ操作を練習して、様々な動作状況での停止距離に精通してください。



警告

停止距離は走行速度、積載荷重、風、乗員の人数や水面の状況などによって異なります。iBRレバー（インテリジェントブレーキおよびリバース）を使用するオペレーターが指令するブレーキ力の強さも停止距離に影響します。

ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

ウォータークラフトがかなりの速度で前進しているときにiBRコントロールレバーを作動させると、制動モードになり、iBRレバーのポジションに比例して減速します。iBRレバーを引っ張るほど、より大きな減速力が発生します。iBRレバーを徐々に作動させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーを戻すことに注意してください。

iBRシステムのブレーキ機能によって、PWCが流れや風により漂うのを防ぐことはできません。後方への速度には制動効果はありません。また、ブレーキを使用するにはエンジンが稼働していなければ

ならないことにも注意してください。

ウォータークラフトのジェットスラストで負傷する恐れがあります。ジェットポンプが漂積物を巻き上げて後方へ飛ばし、人が負傷したり、ジェットポンプや他の部分に損傷を与える場合があります。

全ての安全ラベルの指示に注意してください。それらの指示は、安全で楽しい運行のために記載されています。

特に保管用に設計されていないエリアには、何も保管しないでください。

同乗者を乗せたり、チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航するとPWCのハンドリングは変化し、より高い技量が求められます。

一部のモデルのPWCには、水上スキー、チューブまたはウェイクボード用の引き綱を付けるのに使用できる曳航用アイレットあるいはスキーポール(ウェイクのみ)が装備されています。パラセイルや他の船舶を牽引するために、これらの固定ポイントやウォータークラフトの他のどの部分も使わないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。連続した急旋回、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させると、吸気口の開口が水没し、水の吸入による重大なエンジントラブルの原因になることがあります。この『オペレーターズガイド』の使用上の諸注意のサブセクションと保証のセクションを参照してください。

エンジン排気には一酸化炭素(CO)が含まれ、大量に吸入すると深刻な健康障害または死亡に至る場合があります。狭い場所でPWCを運転したり、係留中やラフ

ティング中などは一酸化炭素(CO)がPWCの周囲や閉じた場所などに溜まらないようにしてください。他のPWCの排気による一酸化炭素(CO)の危険性に注意してください。

さらに、水域自体に関する知識も必要です。海流、潮汐、早瀬、航跡や波などが、安全な運航に影響します。波が荒い場合や悪天候下でのウォータークラフトの使用は推奨できません。

水深の浅い場所では十分な注意を払い、ごく低速で走行してください。座礁や急激な停止は事故を招き、ウォータークラフトを損傷させます。また、水底の砂や異物がジェットポンプにより巻き上げられて後方へ飛ばされ、人や物に当たる恐れがあります。

綱コードは常にオペレーターのPFDまたは手首(リストストラップが必要)につないでおくとともに、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレーターが転落した場合にエンジンを自動的に停止することができません。ライディング後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、エンジンカットオフスイッチから綱コードを外してください。綱コードを推奨通りにつなげていないと、オペレーターが転落してもウォータークラフトのエンジンが停止しません。

自身の限界と技量の範囲内での操船を心がけてください。

常に責任と安全に留意して操船してください。常識と節度を心がけてください。

低速航行水域、環境およびその水域を利用する他の人々の権利に十分な注意を払ってください。PWCの「オペレーター」および「オーナー」として、PWCの航跡による他のウォータークラフトへの損害に責任を持たなければなりません。誰にも海中にゴミを放り投げさせないでください。

ウォータークラフトは十分な高速性能を有していますが、高速走行は理想的な条件が整い、なおかつ高速走行が許されるような場合だけに限るよう強く推奨いたしません。速度が大きくなるほど高い技量が求められ、重大な事故が発生する可能性も高くなります。

旋回、波や航跡の通過、荒れた水面上での走行、ウォータークラフトからの転落などによってライダーの体にかかる力は、特に高速の場合、骨折あるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。常に余裕のある走行を心がけ、急旋回は避けるようにしてください。

また、PWCは夜間使用するように設計されていません。

非常に波が荒い場合の乗船や、波や航跡でジャンプするなどの極端な操船は避けてください。

航行前に

安全上の理由と適切な整備のために、ウォータークラフトを使用する前に、必ず『オペレーターズガイド』が定める始業点検を行ってください。

使用されているウォータークラフトの積載量や定員を超過しないでください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。なお、荒海の場合は積載能力が低下します。積載量や員プレートは、常識や良好な判断の行使を怠る弁解にはなりません。

PWC、船体、エンジン、安全器材や他の全てのボート用具を定期的に点検し、安全な作動状態に保ってください。

最低限必要な安全器材、PFDや船旅に必要な全ての追加用具が揃っていることを確認してください。

消火器を含む全ての救命器材が安全な作動状態にあり簡単に利用できることを確認してください。全ての乗員にPWCに保管されている安全器材の場所を示し、全員が使

用方法を知っていることを確認してください。

天候に注意してください。出航前に地元の天気予報を確認してください。状況の変化に気を配ってください。

乗船中は航行域の正確で最新の水路図を保ってください。航行前に、予定している航行域の天候状況を確認してください。

予定している旅程に十分な燃料を保ってください。出航前や航行中は、常に燃料レベルを確認してください。燃料の1/3は目的地のため、1/3は帰還のため、残りの1/3は予備という原則を守ってください。逆の天気または他の遅れによる変化を考慮に入れてください。

オペレーターおよび同乗者が注意すべきこと

PWCを操作する前に、Sea-Doo PWCの全ての安全ラベル、『オペレーターズガイド』、その他の全ての安全関連資料をよく読んで理解し、SAFETY DVD(安全性DVD)ビデオを見てください。

適用される法律を遵守してください。ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

太陽、風、疲労あるいは病気は判断力や反応時間を損なう場合があります。これを覚えておいてください。

16才未満の人、あるいは視力、反応時間、判断力または制御操作に障害がある人による、このPWCの操作は推奨されません。

ウォータークラフトを運行するときは、常に綱コードを使用し、全ての同乗者がその使用方法に精通していることを確認してください。

オペレーターおよび同乗者が泳げること、水中からPWCに戻る方法を知っていることを確認してください。水深の深いところでウォータークラフトに乗るには、かなりの努力を要します。ウォータークラフトを使用したり、水深の深い場所に乗り入れたりする場合は、事前に胸の高さ程度の水深の場所で水中からウォータークラフトに戻る練習をしてください。オペレーターおよびすべての乗者は常にPFDを着用し、航行時には特別な注意を払う事を忘れないでください。

誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

付近の水中やウォータークラフトの後部付近に人がいる場合は、決してウォータークラフトを始動、操作しないでください。

エンジンの始動、停止の際にiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

ウォータークラフトの始動時はオペレーターも同乗者もシートに正しく座り、しっかりとつかまり、走行中はつねにその状態を保ってください。同乗者には、備え付けのグリップを使うか、前の人の腰につかまるようにさせてください。きちんと着席すれば、各々の乗客は各自の両足を下の平らな空間にしっかりと置けるはずですが、波の上を走る場合、同乗者は水面からの衝撃を和らげるために、足を使って体を席から多少上げることが推奨されます。

ブレーキをかけたり減速する場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前

に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

特に同乗者を乗せた状態でPWCを加速する場合は、発進時か走行中に関わらず、徐々に加速するようにしてください。急加速を行うと同乗者がバランスを崩したり、ウォータークラフトの後方に落水する恐れがあります。急加速時には同乗者にその旨を知らせるか、同乗者が急加速を予測できるようにしてください。

落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。したがって、ウェットスーツの下半身部分の着用を強く推奨いたします。

エンジンがかかっているときは、インテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣（PFD）のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

ブレーキをかけている間にスロットルレバーを押し下げると、iBRシステムがi-サーによるスロットルの指令を無効にします。スロットルレバーを押し下げたままiBRレバーを放すと、スロットルの指令が再び制御を取り戻し、短い遅延の後に加速が生じます。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

再搭乗する場合は、エンジンがオフであり、綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外していることを確認してください。

人がウォータークラフトに乗ろうとしている場合や近くにいる場合、あるいはインテークグレートから海草や異物を取り外す場合は、誤ってエンジンを始動してしまうことのないよう、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを外してください。

PWC使用時は、旋回半径を小さくするために足を水中に入れないでください。

未成年者による操縦

未成年者によるウォータークラフトの操縦は、常に成人が監視してください。最低年齢に関する法律や未成年者の免許に関する要件は、法域によって異なります。使用を考えている法域におけるPWCの合法的な操船に関する情報は、必ず地域の船舶運行に関する当局に問い合わせてください。BRPは、ウォータークラフトの操作は16才以上に限ることを推奨いたします。

薬物やアルコール

薬物やアルコールを摂取した場合は、決してPWCを使用しないでください。自動車の運転と同様に、ウォータークラフトの操船には冷静で、注意深く、機敏であることが必要です。酔っている場合や、薬物の影響を受けている場合にはウォータークラフトを操縦することは危険であるだけでなく、重大な罰則を伴う連邦法の違反にもなります。これらの法律は、厳しく適用されます。薬物やアルコールの使用は、単独であれ組み合わせであれ、反応時間を低下させ、判断力を鈍らせ、視覚を損ねて、安全にウォータークラフトを操縦する能力を阻害します。

警告

アルコールとボートは別にお楽しみください！薬物またはアルコールの影響を受けて操縦することは、同乗者、他の船の乗員およびあなた自身の命を危険にさらします。連邦法は、アルコールまたは薬物の影響を受けた状態でウォータークラフトを操縦することを禁止しています。

ウォータースポーツ(ウォータークラフトによる曳航)

警告

怪我にお気をつけください！ PWCは他の船舶、パラセイル、カイト、グライダーまたは離陸するような物体を牽引するように設計されていませんし、そのような用途で使用すべきではありません。ウォータークラフトは、設計の対象であるウォータースポーツでのみ使用してください。

水上スキー、ウェイクボード、または膨らませて使う装置を牽引して乗ることなどが、ポピュラーなウォータースポーツの一例です。どんなウォータースポーツに参加する場合でも、参加者やウォータークラフトのオペレーターはより安全を認識する必要があります。今までにPWCの後に誰かを牽引した経験が無い場合は、観察者として数時間を過ごすのが良いアイデアであり、経験豊かなオペレーターから学びましょう。また、牽引される人のスキルや経験を意識することも重要です。

ウォータースポーツに参加する人は、以下のガイドラインを守らなければなりません：

- 同乗者を乗せたり、チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航したりするとウォータークラフトのハンドリングが変化し、より高い操縦技量が求められます。
- 走行時は、同乗者、およびスキーやウェイクボードの利用者の安全と快適性を常に考慮してください。
- チューブ、水上スキー、ウェイクボードなどを曳航する場合は必ず監視役を乗せ、牽引されている人を監視し、仲間の手信号を運転者に知らせるようにしてください。オペレーターは常にウォータークラフトの操縦と前

方の水域に集中しなければなりません。

- 必要な速度を超えないようにするとともに、監視役の指示に従って走行してください。
- チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航する場合、止むを得ない場合を除き、急な旋回やブレーキの使用はしないでください。このPWCには高い操縦性や停止機能（iBR搭載のモデル）がありますが、牽引されている人が障害物や牽引しているPWCを避けられないことがあることを覚えておいてください。
- 上手に泳げる人だけが、ウォータースポーツに参加できます。
- 常に、認定された救命胴衣（PFD）を着用してください。適切にデザインされたPFDを着用していれば、気絶したり意識を失っても水上に浮かんでいられます。
- 水域を共有する他の人達に十分配慮してください。
- ウォータースポーツを楽しむ場合は、オペレーターと観察者は引き綱の位置を注視しなければなりません。緩んだ引き綱は、PWC上や水中で人や物体に絡むことがあり、急転したり、旋回する際に深刻な負傷を引き起こすことがあります。
- どんなウォータースポーツであれ、人が高濃度の排気ガスを吸入してしまうような短い引き綱で人を牽引しないでください。一酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、傷害や死亡に至ることがあります。
- 曳航ロープは十分な長さで太さのものを使用し、適切な方法でしっかりとウォータークラフトに接続されていることを確認します。一部のウォータークラフトでは特別製の曳航装置を取り付けることができる場合がありますが、PWCに曳航用ポールを取り付けることは避けてください。その上に人が倒れたりする

と怪我をする恐れがあり、危険です。

- 人が落下した場合には、直ちに注意してください。彼または彼女は単独で水中にいと弱りやすく、他のボートとも会わないかもしれません。
- 水中にいる人には、風下の側（風の方向の反対側に）から接近してください。人に接近する前に、モーターを切ってください。
- ウォータースポーツは安全な水域でのみお楽しみください。他のボート、航路、浜辺、制限区域、スイマーや航行量が多い水路や水中の障害物から離れていてください。
- 泳ぐ場合は、事前にエンジンを停止し、ウォータークラフトを固定してください。
- 泳いでも安全であると示されている水域でのみ泳いでください。通常は、遊泳域を示すブイでマークされています。一人で、あるいは夜間は、泳がないでください。



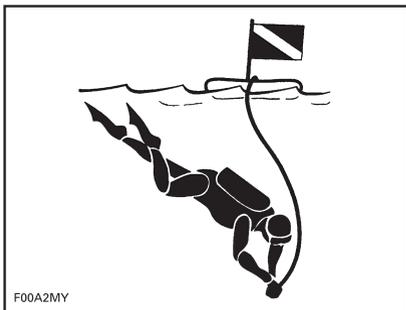
遊泳域を示すブイ

- 日没から日の出の間は水上スキーをしないでください。大部分の地域で違法です。
- 水上スキーヤー、チューブやウェイクボードに乗っている人のすぐ後でウォータークラフトを運転しないでください。40 km/hの速度の場合、ウォータークラフトから60 m前方の場所で水に落ちた人を約5秒で追い越してしまいます。
- 近くの水中に人がいる場合は、エンジンを切って、綱コードを

エンジンカットオフスイッチから取り外します。

- 潜水中のダイバーのフロートによって指定される水域からは、少なくとも 45 m は離れてください。

怪我を避けてください！ エンジンがオフであっても、推進システムやインタークグレートの近くには人が近寄らないようにしてください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡んで、重大な怪我を負ったり、溺れたりするおそれがあります。浅瀬では、貝、砂、小石または他の物がジェットポンプに吸い込まれ、後方に吹き飛ばされる場合があります。



潜水中のダイバーのフロート

認定された合法で安全なウォータースポーツに関する詳細情報については、ウォータースポーツの実行を考えている地域の法的権限を持つ当局に問い合わせてください。

低体温

低体温、正常以下の体温にいたる体熱の損失は、ボートの事故における死亡の重要な原因です。人は低体温になると、意識を失い、溺れます。

PFDFは、その断熱効果により、生存可能時間を長くできます。

当然、水がより暖かければ、断熱はあまり必要ではありません。冷たい水中(4°C以下)で動作する場

合、ベストスタイルのPFDFより体を広くカバーするので、コートまたはジャケットスタイルのPFDFの着用を考慮してください。

低体温に対する保護について覚えておくべきポイント：

- 水中に浮いている間、近くのウォータークラフト、仲間の生存者あるいは乗り出すか、登ることができ浮遊物に達するまでは、泳ごうとしないでください。不要に泳ぐと、体熱損失率を上昇させます。冷たい水中で、頭を水に入れることを必要とする水難救助法は推奨されません。頭は、常に水上に出しておいてください。これは、大いに体熱損失を少なくし、生存可能時間を長くします。
- 生存と救出について積極的な態度を保ってください。こうすることで、救出までの生存時間を長くさせる可能性を向上させます。あなたの生きる意志が違いを生じさせます！
- 水中に複数の人がいる場合は、一緒にいることが推奨されます。この行動は、熱損失の率を減らして、結果として生存時間を長くさせる傾向があります。
- 常にPFDFを着用してください。あなたが水に落ちた時点でPFDFを着用していなければ、PFDFは低体温症の影響を避ける点では役立ちません。

安全な航路

多くの国が、安全なコースで航海することを推奨、要求しています。地元の所管官庁に相談してください。

ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム(ブイや標識)についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

アクティブテクノロジー(iCONTROL)

はじめに

注意 このセクションで説明する機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。

iControl™ (インテリジェント制御システム)は、ハンドルバーから手を放さなくてもオペレータが多くのシステムを制御できる環境を提供します。

すべてのコントロールはオペレーターの指で操作でき、ボタンを押すか、レバーを引くことによって起動します。このため、オペレーターは水面に集中して操船を続けられます。

各々の制御は電子式であり、設定されたパラメータの範囲内でそのシステムの適切な動作を保証する機能を備えた電子モジュールに命令信号を提供します。

iControlの様々なシステムは次のようにグループ化されます。

- iTCTM(インテリジェントスロットルコントロール)
- iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)(iBR付きのモデル)
- O.T.A.S.(オフスロットルアシストステアリング)。

これらのシステムは協調して機能し、クルーズモード、低速モード、ブレーキ、オペレーターの入力へのウォータークラフトの応答の改良、操作性と制御の向上などの機能を提供します。

オペレーターは、この『オペレーターズガイド』に記載されている全ての情報を読み、このウォータークラフト、そのシステム、制御、能力と制限を理解することが極めて重要です。

iTC(インテリジェントスロットルコントロール)

このシステムは、ECM(エンジンコントロールモジュール)への指令信号を提供する電子的スロットルコントロール(ETC)を使用しています。このシステムでは、従来型のスロットルケーブルは不要です。

iTCには、以下のような動作モードがあります：

- ツーリングモード
- スポーツモード
- ECOモード
- クルーズモード(搭載されている場合)
- 低速モード(クルーズモードが搭載されている場合)
- スキーモード(搭載されている場合)

O.T.A.S.™(オフスロットルアシストステアリング)は、iTCによってコントロールすることもできます。

ツーリングモード

ツーリングモードは、デフォルトの操船モードです。

ツーリングモードでは、完全な停止状態からの加速や特定の状況での低エンジン出力範囲で、使用できるエンジンの出力や加速が低減します。

スポーツモード

スポーツモードでは、エンジンの動作範囲を通じて最大のエンジン出力を使用できます。

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

ECOモード

ECOモードを選択していると、燃料消費を低減させるために、最的なクルーズ速度を維持できるようにエンジンのRPMが制限されます。

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

クルーズモード(搭載されている場合)

クルーズモードを使用すると、ウォータークラフトの希望する最高速度を設定できます。

クルーズモードは、ウォータークラフトの速度を制限しますが、一定の速度を維持するわけではありません。アクセルペダルを放しても一定の速度を維持する自動車用のクルーズコントロールとは違って、オペレータは前進速度を維持するためにスロットルレバーを押し続けなければなりません。

一定の航行速度設定で前進し続けるので、スロットルレバーは一杯に押しただけで、状況に関する注意力をよい状態で保ち続けます。

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

低速モード(クルーズモードが搭載されている場合)

低速モードとは、1.6 km/h～へ11 km/hのウォータークラフト速度に対応するアイドリング速度を調整、設定できるクルーズモード機能です。低速モードで動作している間は、スロットルレバーは押しではありません。

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

スキーモード(搭載されている場合)

スキーモードでは、水上スキーヤーやウェイクボードに乗っている人を曳航する場合に、コントロールされた進水や最大曳航速度の正確な維持が可能になります。

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

O.T.A.S.TMシステム(オフスロットルアシステッドステアリング)

O.T.A.S.(オフスロットルアシステッドステアリング)システムは、オフ

スロットル状態での追加の操作性を提供します。

O.T.A.S.システムは、オペレータがフルターンを開始して、同時にスロットルを放した場合に、電子的に起動します。

制限

O.T.A.S.システムは、いかなる状況においても制御の維持や衝突の回避を支援することはできません。

詳細は、使用上の諸注意のサブセクションを参照してください。

ラーニングキーおよびレンタルキーモード

Sea-DooTMラーニングキーは、ウォータークラフトの速度を制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

レンタルキーは、レンタルモデルのみに適用されます。このキーは、ラーニングキーと同様に機能します。

制限

ラーニングキーまたはレンタルキーを使用している間、ウォータークラフトの操作が初心者の方の能力以上を必要とする場合があります。

詳細は、動作モードのサブセクションを参照してください。

iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)(GTS以外の全モデル)

このウォータークラフトでは、iBRシステム(インテリジェントブレーキおよびリバース)と呼ばれる電子的制御のブレーキおよびリバースのシステムを使用しています。

iBRモジュールは、iBRゲートの位置をコントロールして以下を行います：

- 前進
- リバース（後退）
- ニュートラル
- ブレーキ

オペレータは、前進位置の場合にはスロットルレバーを、ニュートラル、後退およびブレーキの場合にはiBRレバーを使用して、iBRゲートのポジションを制御します。

注意 iBRレバーを使用してゲートのポジションを変更する指令が出せるのは、エンジンが稼動している間だけです。

直進、回転、高速または低速、あるいはドック入りの際のウォータークラフトの後退や非常に狭い場所での操船など、どんな場合でも使用できるので、iBRシステムの使用によってウォータークラフトの停止距離を短縮し、操作性を大きく向上できます。

理想的な条件下で、経験豊富なオペレータであれば、iBRシステムを装備したウォータークラフトの初速 80 km/hからの停止距離を一定して約33%短縮できます。

制限

iBRシステムを装備していても、ウォータークラフトには陸上の乗り物のような能力はありません。

初速、荷重、風、水流、水面の状況やブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。

iBRシステムは後方への動きには全く効果がありません。

ウォータークラフトが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

警告

- 船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。
- 近くで後続または航行している他のボートは、同じように迅速には停止できないかもしれないことに注意してください。

安全器材

必要な安全器材

オペレーターと同乗者には、PWCでの使用に適した認定の救命胴衣(PFD)の着用が義務付けられています。

オペレーターと乗員は、乗船状況や個人の好みに合わせて、シャッタープルーフのメガネを使用できるようにしておく必要があります。

風や水の飛沫、高速走行などによって水が目に入り、視界がぼやけてしまうことがあるからです。

ウォータークラフトの所有者として、あなたには全ての必要な安全装備をボートに備える責任があります。さらに、あなた自身や同乗者の安全のために必要と思われる追加装備の用意も検討する必要があります。必要な安全装備に関する国や地域の規制を確認してください。

規制によって要求される安全装備は必須です。地域の規制が追加の装備を要求する場合、それは所管官庁によって認定されたものでなければなりません。最低限度必要な装備としては以下があります。

- 救命胴衣(PFD)
- 最低 15 mの浮揚性のヒービングライン
- 防水懐中電灯または認定発炎筒
- 信号装置
- 音響発生装置(エアホーンまたはホイッスル)。

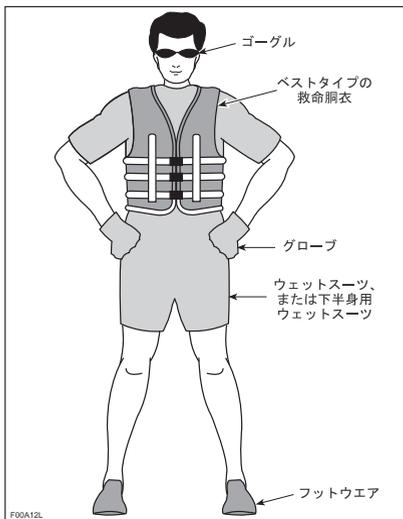
推奨される保護用具

PWCのオペレーターと同乗者は、以下のような身体を保護用具を必ず着用してください。

- ウェットスーツの下半身部分、あるいは織り目が細かく体に合った服で、同等の保護効果が期待できるもの。例えば、薄手の自転車用ショーツは適切ではありません。落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあり

ます。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。

- 靴、グローブ、安全ゴーグルまたはメガネの着用を推奨いたします。足にも軽量かつ柔軟な保護具を着用するようにしてください。これは、水中の鋭い岩などによる怪我の防止に役立ちます。



救命胴衣(PFD)

ウォータークラフトに乗船する場合、必ず全員が救命胴衣(PFD)を常に着用する必要があります。PFDが、使用する国の規制に適合していることを確認してください。

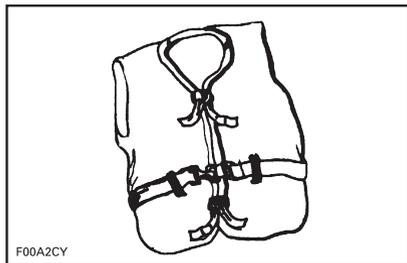
PFDは頭や顔を水上に出しておくのを助け、水中にいる間、安全な姿勢でいるのを助ける浮力を提供します。PFDを選ぶ際は、体重と年齢を考慮してください。PFDが提供する浮力は、水中で体重を支えられる程度でなければなりません。PFDのサイズは着用者に合っていないければなりません。PFDのサイズを決めるのに使用する一般的な方法は体重と胸囲です。連邦法や地域の規制に適合する適切な数とタイプのPFDが船上に装備さ

れており、同乗者が保管場所や使用方法を知っていることを保証するのはオーナーの責任です。

PFDFのタイプ

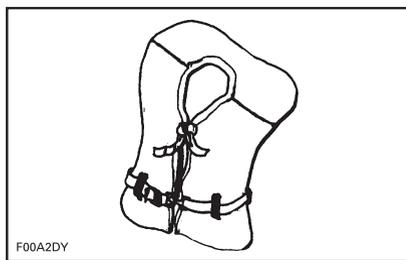
5種類の認定済みPFDFがあります。

PFDFタイプI、着用型、このタイプは最大の浮力を備えています。そのデザインは、水中で大部分の意識を失った人をうつ伏せの位置から、垂直または少し後方に、仰向けの位置まで回転させることを考慮しています。そのため、生存の可能性を大いに高めることができます。タイプIは、すべての水域、特に救出が遅れる可能性がある沖合の場合に最も効果的です。また、波が荒い場合にも最も効果的です。



タイプI—着用型

PFDFタイプII、着用型、タイプIと同様に着用者を回転させますが、タイプIほど効果的ではありません。タイプIIが同じ条件下で回転させられる人数は、タイプIと同じではありません。例えば、一般的に他の人も水中での活動に熱中しており、迅速に救出される可能性がある区域では、このPFDFの使用が好ましいかもしれません。



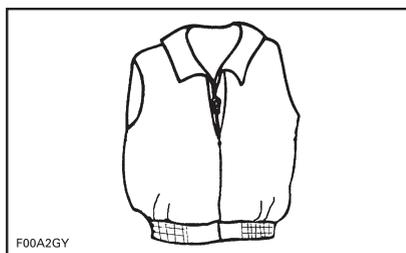
タイプII—着用型

PFDFタイプIII、着用型、着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置に配置させます。着用者を回転させません。着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置で支え、うつ伏せには回転させません。タイプIIのPFDFと同程度の浮力であり、他の人々がウォータースポーツを楽しんでいるような区域に適しています。



タイプIII—着用型

PFDFタイプV、着用型、着用しなければなりません。膨らまず、タイプI、IIまたはIIIのPFDFに相当する浮力を提供します。しかし、しぼんでいる場合は、人々をサポートできません。



タイプV—着用型

ヘルメット

重要な注意点

ヘルメットは、頭部への衝撃を緩和できるように設計されています。ほとんどのモータースポーツにおいては、ヘルメットの着用がその欠点を補って余りあることは明らかです。しかし、パーソナルウォータークラフトなどのようなモーターウォータースポーツの場合、水上であることに伴う特別なリスクがあるため、このような利点は必ずしもあてはまりません。

利点

ヘルメットは、衝突の際に相手のウォータークラフトに当たる場合など、頭部表面への衝撃による怪我のリスクを低下させます。同様に、チンガードの付いたヘルメットは顔面、顎、歯などの負傷防止に役立ちます。

リスク

一方で、ウォータークラフトから転落した場合など一部の状況では、ヘルメットが“バケツ”のように水を捉えてしまい、首や脊椎に大きな力が加わる恐れがあります。これは窒息、首や脊椎の重大な損傷や回復不能な損傷を招き、最悪の場合は死亡に至ります。

また、ヘルメットが周囲の視界や聴覚を妨げたり疲労をもたらすことによつて、衝突の危険が増す恐れもあります。

リスクと利点の兼ね合い

ヘルメットを着用すべきか否かの判断にあたって最も望ましいのは、具体的な航行環境や個人的経験を考慮することです。交通の多い水域であるか？どのようなライディングスタイルか？などです。

結論

どのような選択をした場合でも、ある種のリスク最小限に抑えることはできる一方、他のリスクは増大します。従つてヘルメットを着用するかどうは、具体的な状況に

基づいてその都度判断を下す必要があります。

ヘルメットを着用することにした場合は、さらに、その状況にほどのタイプが最も適しているかを判断しなければなりません。ヘルメットはDOT規格またはスネル規格を満たすものを探し、可能であればモーターウォータースポーツ用に設計されたものを選んでください。

追加で推奨される装置

安全で、楽しい航行のために、追加の装置も入手することを推奨いたします。このリストは、すべては含んでいませんが、入手を検討すべきアイテムを含んでいます。

- 地域の地図
- 救急箱
- 曳船用ロープ
- 発炎筒
- 係船コード。

また、防水バッグやコンテナに携帯電話を入れておくのも有用で、遭難した場合や陸上と連絡を取る場合に使用できる場合があります。

練習の実行

練習して、水上へ出る前にウォータークラフトのすべての制御、機能および操船の特性に習熟しておくことは非常に良いアイデアです。

必ず、綱コードをエンジンカットオフスイッチに、クリップをPFDからリストストラップにしっかりとつないでください。

練習を行う場所

練習を行うのに適している場所を見つけてください。以下の条件を満たす場所でなければなりません：

- 水上交通がない
- 障害物がない
- 遊泳者がいない
- 流れがない
- 操作するのに十分なスペース
- 水深が適切である。

練習の実行

一人で以下の練習を行います。

旋回

低速で、両方向へ丸く旋回する練習をします。自信が付いてきたら、難度を上げて「8」の字を描いてみましょう。

これをマスターしたら、速度を上げて、上記の練習を行います。

停止距離

iBRを装備していないウォータークラフト

様々な速度で、直線でウォータークラフトを停止させる練習をしてみます。

ウォータークラフトの速度を低下させ、停止距離を短くする主要な要因は水の抵抗であることを覚えておいてください。

注意 ウォータークラフトの速度、積載荷重、水流や風なども停止距離に影響します。

iBRを装備しているウォータークラフト

様々な速度とブレーキ力で、直線でウォータークラフトを停止させる練習をしてみます。

停止距離は、ウォータークラフトの速度、水面、水流や風によって影響を受けることを覚えておいてください。

リバーズ(iBRを装備していないウォータークラフト以外)

リバーズ操作を練習して、リバーズではウォータークラフトがどのように動作するか、ステアリングの入力にどのように反応するかを学びます。

注意 必ず、この練習を低速で行ってください。

障害物の回避

スロットルを維持しながら、ウォータークラフトのステアリングを操作して、障害物（水上に仮想のポイントを選びます）を回避する練習を行います。

練習を繰り返しますが、旋回中にスロットルを放してみます。

注意 この練習で、ウォータークラフトの方向を変えるにはスロットルが必要であることを学びます。

ドック入れ

iBRを装備していないウォータークラフト

スロットルおよびステアリングを使用してドック入れを練習することで、PWCの反応に習熟し、コントロールの技量を磨きます。

iBRを装備しているウォータークラフト

スロットル、iBRレバーおよびステアリングを使用してドック入れを練習することで、PWCの反応に習熟し、コントロールの技量を磨きます。

注意 後退時、反対側にステアリングを切ることを覚えておいてください。

低速モード、スキーモードおよびクルーズモード

ウォータークラフトがこれらのモードである場合の動作を理解し、他の人を乗せて操船する前にこうした特徴に慣れておいてください。



警告

スキーモードおよびクルーズモードは、自動操縦ではありません。あなたの代わりにウォータークラフトを運転するわけではありません。

無視してはならない重要な要素

さらに、以下の条件はウォータークラフトが様々な操作に対してどのように反応するか直接影响到することを必ず覚えておいてください。

- 積載荷重
- 流れ
- 風
- 水面の状況

必ずこれらの状況に気を配り、適切に対応してください。可能であれば、さらにこうした状況で練習してください。

難しい操作の場合、最善の助言は必ず最低速度まで減速することです。

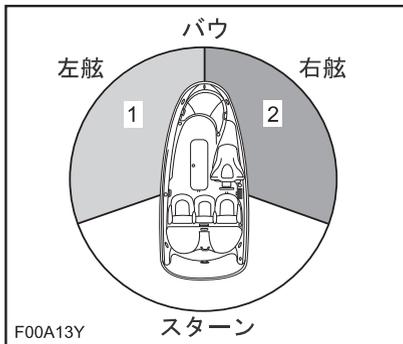
航行規則

運航規則

ウォータークラフトによる走行は、標識のない高速道路や道路上の走行に例えることができます。他の船舶との衝突の防止あるいは回避のために、運航規則には必ず従ってください。これは単なる常識ではなく、法令で定められています！

通常は右側を航行し、他のウォータークラフト、ボート、遊泳者や障害物との間に安全な距離を保ちながら回避します。

下の図は、方向の参照点として使われるボートの異なる部分を示しており、船首(バウ)がボートの正面です。ボートの左舷側(左側)は赤色灯によって、右舷の側(右側)は緑色灯によって視覚的に認識されます。



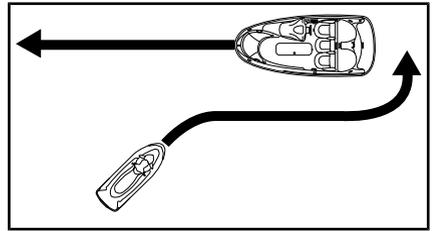
代表的な例 - 方向の参照点

1. 赤色灯
2. 緑色灯 (回避方向)

交差

前方の船舶に**進路の権利を譲って、右側**に回避します。決して船舶の前を横切らず、相手の赤色灯を見て、相手にはこちらの緑色灯が見えるようにします(相手側に進路の権利があります)。

パーソナルウォータークラフト(PWC)にはこうした色灯はありませんが、規則は適用されます。



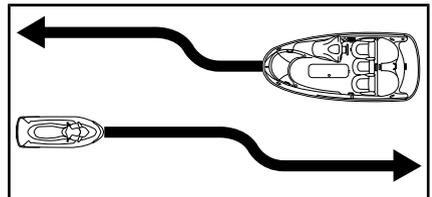
代表的な例

街路の交通信号と同様に、**赤い灯**が見える場合は、**停止して**、進路を譲ります。他の船舶が右にあり、**相手に**進路の権利があります。

緑の灯が見える場合は、**注意しながら通り過ぎます**。他の船舶が左にあり、あなたに**進路の権利**があります。

対向の場合

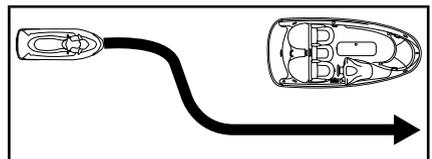
互いに右へ回避。



代表的な例

追い越し

他の船舶に**進路を譲り**、距離を保ちます。



代表的な例

航行システム

標識やブイなどの航行支援設備は、安全な水路の確認に役立ちます。ブイは、そのブイの**右側(右舷)**を通過すべきか**左側(左舷)**を通過すべきか、あるいは、どの水路を進むべきかを示します。ブ

イは、低速航行水域や減速水域などの制限水域や管理水域に入りつつあるかどうかを示します。また、危険や特別な航行情報を示すこともあります。標識は岸や水上に設置されています。これらの標識でも、速度制限、無動力船舶や無動力航行、停泊、その他の有効な情報を表わすことができます。（各種標識は形状で、ある程度識別できます）。

ウォータークラフト使用水域において水路に適用される航行システムをよく理解しておくようにしてください。

衝突回避

障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。エンジンのパワーやジェットポンプの推進力がウォータークラフトの操船に必要です。

他の遊泳者、ボート、障害物などに対する見張りを常に怠らないでください。自分自身の視界が制限されたり、他の人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

レクリエーションを楽しむ他の人々や周囲の人々の権利を尊重し、常に他のウォータークラフト、ボート、人や障害物などから安全な距離を保ってください。

航跡や波のジャンプ、波打ち際の走行、ウォータークラフトのしぶきを他の人にかける、といった行為は禁物です。ウォータークラフトの能力や自分自身の技量に関する判断を誤ると、他のボート、ウォータークラフトや人に衝突する恐れがあります。

このウォータークラフトは他のボート類よりも小さな半径で旋回することができますが、緊急の場合を除き高速での急旋回を行わないでください。このような操作は、第三者から見た場合の回避や進路予測を困難にします。また、オペレーターや同乗者が落水してしまう恐れもあります。

iBRを装備しているウォータークラフト

大半の他のウォータークラフトとは異なり、このPWCにはブレーキシステム(iBR)があります。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。

速度が出ていて、最初にブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方で空中まで水柱が立ち上がり、ブレーキが動作していることを示します。

船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、両者の間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

停止距離は走行速度、積載荷重、風、水面の状況などによって異なります。

障害物を回避する望ましい操作は、スロットルを開けながら操縦することですが、一杯にブレーキを入れてiBRを使用することで、障害物を回避できる適切な方向へ旋回することもできます。

燃料

給油の手順

警告

燃料は、一定の条件下で可燃性および爆発性を持ちます。常に換気のよい場所で作業を行ってください。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。

1. エンジンを止めます。

警告

給油を行う前に必ずエンジンを止めてください。

2. 必ず全員がウォータークラフトから降りてください。
3. ウォータークラフトを給油用棧橋にしっかりと係留します。
4. 手近なところに消火器を用意してください。
5. フロントストレージコンパートメントカバーを開けます。
6. 燃料タンクキャップを探します。



代表的な例 - 燃料タンクキャップの位置

1. 燃料タンクキャップ(フロントストレージカバーが開いた状態)
7. 燃料タンクキャップをゆっくり緩めます。

警告

燃料タンクに圧力がかかっており、燃料タンクキャップを外す時に燃料の蒸気が放出される場合があります。

8. ガソリンポンプの噴出口をフィルターネックに挿入し、燃料タンクを満たしてください。

警告

燃料をこぼさないために、燃料タンクから空気が逃げるようにゆっくりと燃料タンクに注いでください。

9. ガソリンポンプのノズルハンドルがリリースされたらただちに給油を止めて、少し待ってから噴出口を抜きます。より多くの燃料を燃料タンクに入れるために、ガスポンプのノズルを引き込むことはしないでください。

警告

燃料を入れすぎたり、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れたり、ウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度上昇につれて、燃料が膨張し流出する可能性があります。

10. 燃料タンクキャップを再取り付けして、時計まわりにしっかりと締めます。

警告

給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。

11. 燃料補給後は、必ずシートを開けて、エンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがしないことを確認してください。



ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。

燃料に関する要件

お知らせ 新しいガソリンを必ず使用します。ガソリンは放っておくと酸化します。酸化すると、オクタン、揮発性化合物の損失、およびガムおよびワニスの蓄積が起こり、燃料システムを損傷しかねません。

アルコールとの燃料の混合は国および地域によって異なります。ご使用されている車両は推奨される燃料を使用するために設計されていますが、次のことに注意してください。

- 政府の規制によって定められているアルコール割合を超えるアルコールを含む燃料を使用することは推奨されておらず、もし使用した場合、次のような燃料システムコンポーネントの問題が発生しかねません。
 - ・ 始動および操作時の困難。
 - ・ ゴムまたはプラスチック部品の老化。
 - ・ 金属部品の腐食。
 - ・ 内部エンジン部品への損傷。
- ガソリンのアルコール度が政府の現在の規制を超えていると疑った場合、燃料漏れまたはその他の燃料システムの異常がないか常に点検してください。
- アルコールが混合された燃料は水分を多く含む車があり、燃料の相分離につながる恐れがあり、エンジンの性能上の問題またはエンジンの損傷を引き起こす可能性があります。

推奨燃料

GTR以外の全モデル

オクタン価が87のAKI (RON+MON)/2、または91のRONを含んだ通常の無鉛ガソリンを使用してください。

GTSモデルのみ

オクタン価が91のAKI (RON+MON)/2、またはオクタン価が95のRONを含んだプレミアム無鉛ガソリンを使用してください。

すべてのモデル

お知らせ 他の燃料を試したりしないこと。不適当な燃料を使用すると、エンジンまたは燃料システムの損傷を招きかねません。

北米

お知らせ E85のラベルの燃料ポンプからの燃料は絶対に使用しないでください。

E15のラベルの燃料の使用は、U.S. EPA (米国環境保護庁) の規制により禁止されています。

トレーラーによる運搬情報

お知らせ バンクの幅を含むトレーラーの木製バンクの幅は、船体の全長を支えられるように調整しなければなりません。トレーラーの木製バンクの両方の端が、ウォータークラフトの長さを上回らなければならないというわけではありません。

ウォータークラフトの重量を適切に支えられるように、ウォータークラフトの重心が車輪の少し前に来るようにトレーラーの車輪の位置を確認してください。

警告

このウォータークラフトを立てて運搬するのはやめてください。通常の使用時の姿勢でウォータークラフトを運搬することを推奨いたします。

その地域におけるトレーラーの牽引に適用される法律や規制、特に次のような点を確認してください。

- ブレーキシステム
- 牽引車両の重量
- ミラー

ウォータークラフトを牽引トレーラーで運搬する場合は、次のような点に注意してください：

- メーカーが推奨する、牽引車両の最大重量とタンク重量限度を遵守してください。
- ウォータークラフトを前後（バウ/スターン）のアイレットを使って拘束し、トレーラーにしっかり固定してください。必要があれば、さらに追加の固定ベルトを使用してください。
- 燃料タンクのキャップ、フロントストレージコンパートメントのカバー、グローブボックスのカバーやシートなどが適切に固定されていることを確認してください。
- トレーラー牽引の安全に関する注意事項を守ってください。

お知らせ それらの部分が完全に損傷するおそれがあるので、シートまたはグラブハンドルの上にロープや固定ベルトをかけないでください。ロープや固定ベルトがウォータークラフトのボディに触れる可能性のある場所では、布くずや同等のプロテクターなどでロープまたはベルトを包んでください。

警告

トレーラー輸送の前に、シートのラッチがしっかりとかかっていることを確認してください。

Sea-Dooカバーを取り付けるとウォータークラフトを保護することができます。特に未舗装路を牽引する場合は、エアインテークからの埃の侵入を防ぎます。

警告

ウォータークラフトをトレーラーで運搬する場合、決してウォータークラフトには装置を放置しないでください。

WAKEモデル

警告

ウエイクボードをラックに取り付けたままにしないでください。ウエイクボードのフィンが近くにいる人に当たって怪我をさせたり、ウエイクボードが外れて路上に落ちる可能性があります。

警告

また、バンジーコードには張力が働いているため、外れたときに鞭のように勢いよく戻って、近くにいる人に当たるおそれがあります。十分に注意して取り扱ってください。

注意 ウォータークラフト2槽をトレーラーで運搬する時、内部ウエ

イクボードラックを取り外さなければならぬこともあります。

重要な製品に貼付されたラベル

ウォータークラフトの安全ラベル

これらのラベルは、オペレーター、同乗者(2UP)または周囲の人々の安全のために車両に貼付されています。

ウォータークラフトには、以下のページに示すようなラベルが記載されています。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに交換してください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを操縦する前に、これらの各ラベルを注意深く読んでください。

注意 最初のウォータークラフトの図は、様々なラベルのおおよその位置を示しています。点線はそのラベルが外側の表面にはないことを示し、一部のシートまたはカバーは開けないとラベルが見えません。

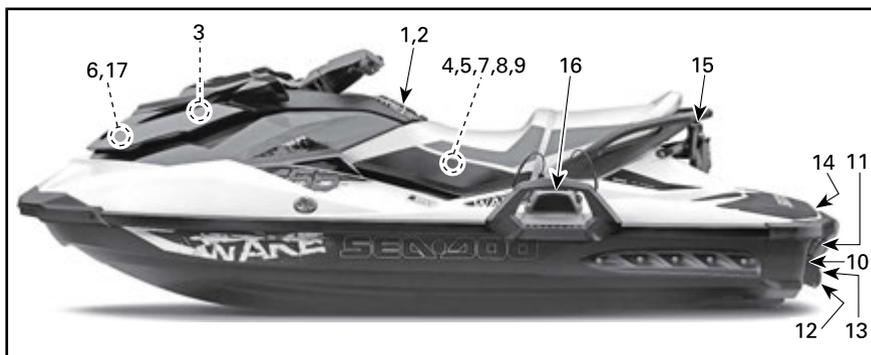
注意 このガイドおよび車体にいかなる不一致がある場合、車体の安全性ラベルはこのガイドのラベルより優先されます。



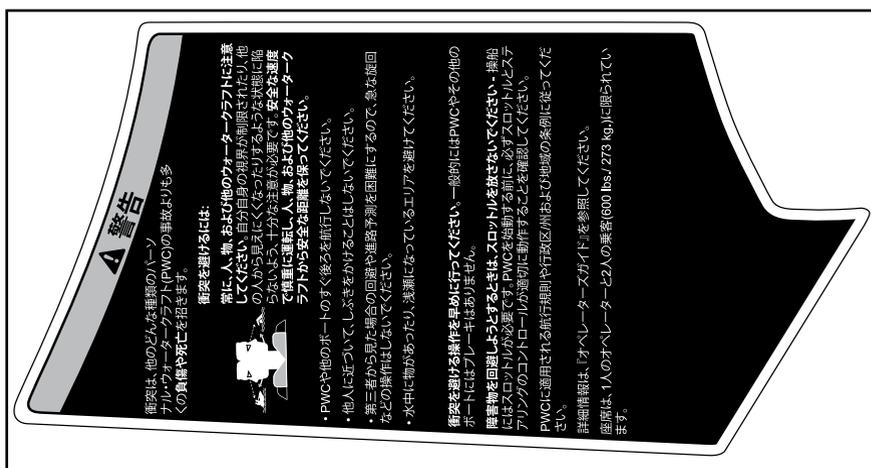
ウォータークラフトの安全ラベルの位置 - GTSモデル



ウォータークラフトの安全ラベルの位置 - GTIシリーズ



ウォータークラフトの安全ラベルの位置 - WAKE モデル



ラベル1 - メインの警告、左手 (GTSモデルのみ)

▲ 警告

- 燃料補給後は、必ずシートを開けて、エンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがしないことを確認してください。
- ガソリンの蒸気は、火事や爆発の原因となります。
- ガソリンタンクを満杯にしないでください。
- ウォータークラフトは炎や火の粉から遠ざけてください。
- ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。
- 始動する前に、必ずシートを交換してください。

▲ AVERTISSEMENT

- Après avoir fait le plein, toujours ouvrir le siège afin de s'assurer qu'il n'y ait pas d'émanation d'essence dans le compartiment moteur.
- Les émanations d'essence peuvent provoquer des incendies ou des explosions.
- Éviter de trop remplir le réservoir d'essence.
- Garder la motomarine à l'écart des flammes et des étincelles.
- Ne pas démarrer la motomarine en présence d'essence liquide ou d'émanation d'essence.
- Toujours remettre le siège en place avant de démarrer la motomarine.

219903501

ラベル 3

▲ 注意

エンジンオイルやエンジンコンパートメントの特定のコンポーネントはとても熱く、直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンオイルレベルを点検してください。

- エンジンが運転温度に達していることを確認してください。エンジンに損傷を及ぼすおそれがあるので、フラッシュキックが接続されていないエンジンは水を供給せずに行わないでください。
- 確認を行う場合、ホートは水平でなければなりません。
- 少なくとも30秒ほどアイドリングをさせてください。
- エンジンを停止し、少なくとも30秒ほど待つてください。
- オイルレベルゲージを使用してオイルレベルを点検してください。

219903184

▲ 注意

エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

219903132A

ラベル 8

ラベル 4

▲ WARNING / 警告

When disconnecting coil from spark plug, always disconnect coil from main harness first. Never check for engine ignition spark from an open coil and/or spark plug in the engine compartment as spark may cause fuel vapor to ignite.

- スパークプラグからイグニッションコイルを取り外す場合は、常にメインハーネスとイグニッションコイルの接続を最初に外してください。
- エンジンコンパートメント内でスパークプラグ、イグニッションコイルからのスパーク（火花）点検は決して行わないでください。

F18L0NY



ラベル 9

▲ 警告

- 充電する場合は、バッテリーをポートから取り外してください。
- バッテリーは過充電してはなりません。
- バッテリーの充電が適切でないと、爆発を引き起こす恐れがあります

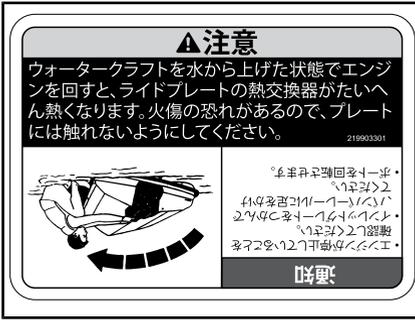
ラベル 6

通知

- 騒音規制に準拠するため、このエンジンはエアインテークサイレンサーと動作するように設計されています。
- エアインテークサイレンサーを使用せずに操作したり、エアインテークサイレンサーが正しく取り付けられていないと、エンジンが損傷する場合があります。

219903177A

ラベル 7



ラベル 10



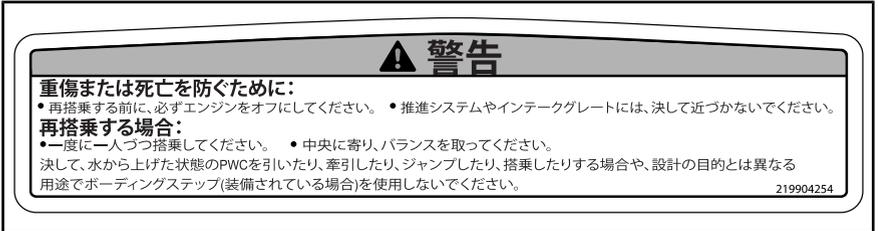
ラベル 11



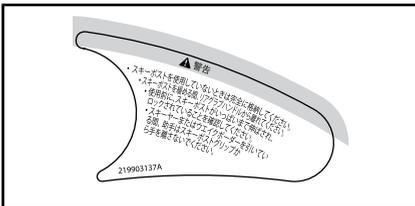
ラベル 12



ラベル 13



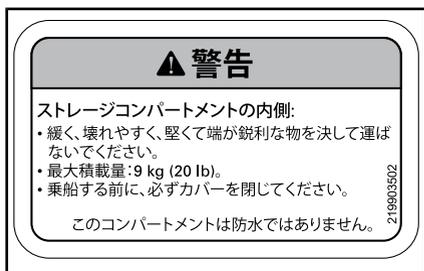
ラベル 14 - GTI SE, GTI LTD および WAKEモデル



ラベル 15

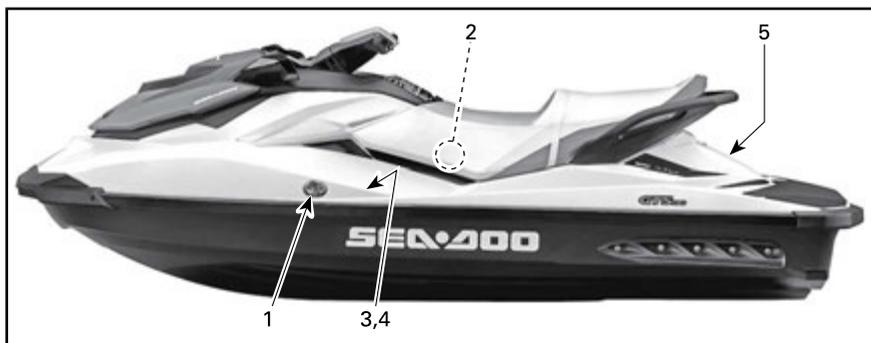


ラベル 16

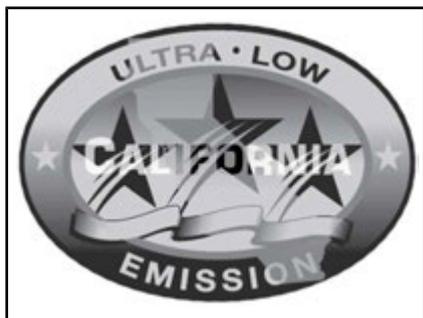


ラベル 17

適合ラベル



適合ラベルの位置



ラベル 1- 排出ガス制御ラベル

EMISSION CONTROL INFORMATION	
THIS ENGINE IS CERTIFIED TO OPERATE ON UNLEADED GASOLINE AND CONFORMS TO U.S. EPA & CALIFORNIA EMISSION / EVAP REGULATIONS FOR MARINE SI ENGINES.	
ENGINE FAMILY	エンジンファミリー
FEL	ファミリー排出限度
ENGINE DISPLACEMENT	エンジン排気量
EXHAUST EMISSION CONTROL SYSTEM	排気エミッションコントロールシステム
POWER	電源
排出コントロール情報	
このエンジンは、無鉛ガソリンでの動作と、米国環境保護庁およびカリフォルニア州のマリンエンジンに対する 排出ガス規制への適合が保証されています <input type="checkbox"/>	
SEE OPERATOR'S GUIDE FOR MAINTENANCE SPECIFICATIONS メンテナンスの仕様に關しては『オペレーターズガイド』を参照してください。 BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.	
219903139	

ラベル 2 - 北米内のみ

カナダ適合性通知
AVIS DE CONFORMITÉ CANADIEN

最大推奨安全限度
LIMITES MAXIMALES DE
SÉCURITÉ RECOMMANDÉES

	272 kg 600 lbs/lb
 + 	272 kg 600 lbs/lb

カテゴリー / CATÉGORIE: C
波の最大高さ / VAGUE MAXIMALE 2.0 m
最大風速 / VITESSE DE VENT MAXIMALE 33.0 ノット / noeuds

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCT INC.
BOMBARDIER PRODUITS RECREATIF INC.
VALCOURT, QUÉBEC, CANADA (YDV)

モデル / MODÈLE: 

製造者は、この製品が、船の建造が始まった日、または船が輸入された日に小型船舶建造規制に記載されていた要件に適合していることを宣言します。

LE FABRICANT ATTESTE QUE CE PRODUIT EST CONFORME AUX EXIGENCES DE CONSTRUCTION DU RÈGLEMENT SUR LES PETITS BÂTIMENTS EN VIGUEUR À LA DATE DU DÉBUT DE SA CONSTRUCTION OU DE SON IMPORTATION.

ラベル 3 - カナダ適合性通知(カナダ向けモデルのみ)

 0609 

ボートのカテゴリ: C

最大  = 3

最大  +  = 273 kg

Bombardier Recreational Products Inc. 219904405

ラベル 4 - 通常(北米以外のウォータークラフト)

このボートは、証明の日には有効な以下の米国沿岸警備隊安全基準への適合は要求されません:

- 燃料システム
- 浮揚
- 安全な積載
- 強制換気
- 積載能力情報の表示

米国沿岸警備隊による免除付与の認可(CGB 88-001).
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
565 DE LA MONTAGNE STREET VALCOURT, QUEBEC CANADA JOE 2LO

カナダ製

ラベル 5 : 代表的な例

オーストラリア製造者銘板
輸入会社: BRP Australia Pty Ltd
日付: 2014

最大人数	3 = 225 kg
最大荷重	= 273 kg
浮力	基本的な浮選

警告

ボートの船体または永久的なフィッティングの改造は、このプレートの詳細を無効にしかねません。

ISO 13590からの情報

219904405

ラベル 6 - オーストラリアモデルのみ

乗船前の点検

警告

毎回乗車前に、操作中に発生する可能性がある問題を検出するために乗車前の点検を実施します。乗車前の点検により、問題になる前に磨耗や劣化を監視できます。発見した問題に対処して、故障または事故のリスクを低減します。必要に応じてSea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

乗船前点検を実施する前に、コントロールのセクションを読んで、理解してください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと

警告

次の各項目の確認を行うまではエンジンをかけず、必ず綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから外しておいてください。全項目の点検を終え、正しく作動することを確認してから、ウォータークラフトを始動してください。

注意 エンジンを始動して発進にする前に、ウォータークラフトの後部を縦方向に揺さぶって、推進システムとリバースシステム付近に蓄積された砂を振り落としてください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に、次のテーブルに一覧表示されている項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
船体 (ハル)	点検	
ジェットポンプウォーターインターク	点検/清掃。	
ドレンプラグ	締める	
燃料タンク	燃料を補給	
エンジンコンパートメント	目に見える燃料漏れやガソリンの蒸気の匂いを点検。	
エンジンオイルレベル	点検/補充。	
エンジン冷却液レベル	点検/補充。	
ステアリングシステム	作動を点検	
スロットルレバー	作動を点検	
iBRレバー(GTSモデルを除く)	作動を点検	
フロントストレージコンパートメントカバー、グローブボックスやシート	しっかり閉じられ、ラッチがかかっていることを確認	

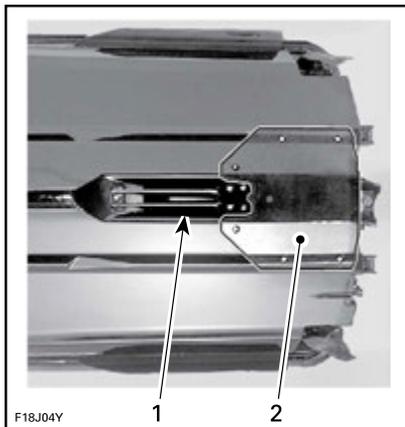
項目	作業内容	✓
ウエイクボードラック(WAKEモデル)	<ul style="list-style-type: none"> - ラックが正しく取り付け、固定されているか確認。 - バンジーコードに損傷などがないことを確認。 - ウエイクボードがラックに正しく取り付け、固定されているか確認。 	
スキー/ウエイクボードポスト(WAKEモデル)	作動の点検と確認。	
エンジンカットオフスイッチおよびエンジンの[スタート/ストップ]ボタン	作動を点検	

ハル(船体)

船体にひび割れやその他の損傷がないか点検してください。

ジェットポンプウォーターインテーク

水草、貝殻、異物などを取り除いてください。これらは水の流れを妨げ、推進ユニットを損傷する可能性があります。必要に応じて清掃してください。どうしても除去できないものがある場合は、SeaDoo認定ディーラーに整備を依頼してください。

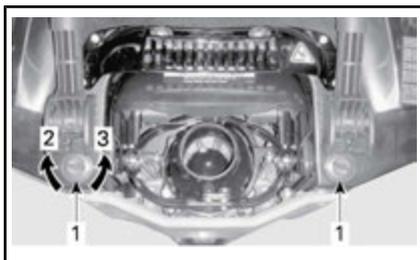


代表的な例 — これらの部分を点検

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

ドレンプラグ

ビルジドレンプラグをしっかりと締めてください。



代表的な例 - ビルジドレンプラグの位置

1. ビルジドレンプラグ
2. 締まる
3. 緩む

警告

ウォータークラフトを水に浮べる前に、ビルジドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

燃料タンク

燃料タンクに給油します。

警告

給油の手順セクションの指示は厳密に守ってください。

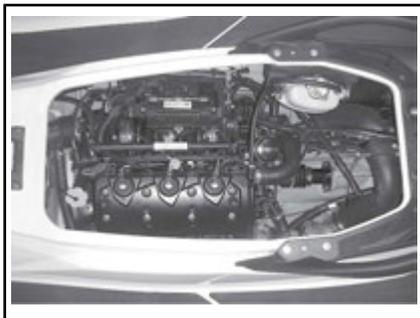
エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントで燃料の蒸気の匂いがしないか点検してください。

⚠ 警告

漏れがあったりガソリンの臭気を感じられる場合は、電源を入れたり、エンジンを始動しないでください。そのまま使用せずに、SeaDoo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンコンパートメントにアクセスするには、シートを開けます。



エンジンコンパートメント、シートを取り外した状態

エンジンオイル

オイルレベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。

エンジン・クーラント

冷却液レベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。

エンジン本体、ビルジ内、ライドプレートに冷却液の漏れがないか点検してください。

⚠ 注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、エンジンやライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。

す。火傷のおそれがありますので、エンジン部品やライドプレートには触れないようにしてください。

ステアリングシステム

誰かに手伝ってもらいながら、ステアリングが自由に動くことを確認します。

ハンドルバーが水平（直進状態）になっているとき、ジェットポンプノズルは真直ぐのポジションにあるはずですが、ジェットポンプノズルが軸を中心にスムーズに動き、ハンドルバーの操作と同じ向きに動くことを確かめてください（例えば、ハンドルバーを左に回転させると、ノズルの開口はウォータークラフトの左側を指すはずですが）。

⚠ 警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

スロットルレバー

電子的スロットルコントロール（ETC）レバーが引っかかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

⚠ 警告

スロットルレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。スロットルレバーに摩擦が感じられる場合は、SeaDoo認定ディーラーにお問い合わせください。

iBRレバー(GTS以外の全モデル)

iBRレバーが引っかかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

警告

iBRレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。iBRレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

ストレージコンパートメント、グローブボックスとシート

全ての必要な安全および救命装置と追加の積荷が、ストレージコンパートメントに適切に保管されていることを確認します。

フロントカバー、グローブボックス、およびシートが閉じられてラッチがかかっていることを確認します。

警告

シート、グローブボックス、およびフロントストレージコンパートメントのカバーにしっかりラッチがかかっていることを確認します。

ウエイクボードラック(WAKEモデルのみ)**警告**

ウォータークラフトを使用する前に、ウエイクボードラックがウォータークラフトのボディに正しく固定されていること、およびウエイクボードがラックの正しい位置に確実に固定されていることを確認してください。ウエイクボードのリテーニングストラップが傷んでいないことを確認してください。

スキー/ウエイクボードポスト(WAKEモデルのみ)

使用前に、スキー/ウエイクボードポストがいっぱいまで伸ばされ、ロックされていることを確認してください。

使用していないときは完全に格納して、ロックしてください。

警告

スキーヤー/ウエイクボーダーがロープを放すと、ロープが反動でウォータークラフトの方へ戻ってくる可能性がありますので、注意してください。スキーヤー、ウエイクボーダーまたは遊具などを牽引しているときは、急旋回を行わないでください。

お知らせスキー/ウエイクボードポストは、最大グロス重量が 114 kgのスキーヤーやウエイクボーダーを牽引できるように設計されています。

エンジンカットオフスイッチおよびエンジンの[スタート/ストップ]ボタン

エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けずに一度だけスタートボタンを押します。

エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。

[スタート/ストップ]ボタンを押してエンジンを始動させ、次にもう一度[スタート/ストップ]ボタンを押してエンジンを停止させます。

注意エンジンを始動するには、[スタート/ストップ]ボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けなければなりません。

エンジンを再始動させ、エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外して停止させます。

警告

綱コードキャップのはめ合いが緩かったり、エンジンカットオフスイッチから外れてしまうような場合は、危険を避けるためただちに綱コードを交換してください。エンジンカットオフスイッチから綱コードキャップを取り外したり、[スタート/ストップ]ボタンを押してもエンジンが停止しない場合は、決してウォータークラフトを使用しないでください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを水に浮かべた後に実施するべきこと

ウォータークラフトを水に浮かべたら、出発する前に以下のテーブルの項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
インフォメーションセンター	作動を点検	
インテリジェントブレーキおよびリバース(iBR)	作動を点検	
可変トリムシステム(VTS) (該当する場合)	作動を点検	

インフォメーションセンター(ゲージ)

- [スタート/ストップ]ボタンを押して、エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。
- インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返し、全ての表示が点灯することを確認します。

警告

綱コードのクリップを必ず使用されているPFDまたは手首(リストストラップが必要)に取り付けてください。

iBRシステム(GTS以外の全モデル)

お知らせ iBRシステムをテストする際は、衝突を避けるためにウォータークラフトの前後に十分な空間があることを確認してください。テスト中、ウォータークラフトは動きます。

- ウォータークラフトをドックに固定している係留設備を取り外してください。
- エンジンを始動させ、ウォータークラフトが動かないことを確認します。
- 左のハンドルバーのiBRレバーを完全に押し込むと、ウォータークラフトはゆっくりと後進するはずです。
- iBRレバーを放すと、後退ラスト(推進力)はなくなるはずです。

警告

ウォータークラフトで航行する前に、必ずiBRシステムが適切に作動することを確認してください。

可変トリムシステム(GTS以外の全モデル)

エンジンを前進ポジションで動作させ、VTSTMシステムを使用して、ジェットポンプノズルを上下に動かしてVTSの作動を確認してください。インフォメーションセンターのVTSポジションインジケータの動きを確認してください。

VTSの[上] / [下]ボタンをダブルクリックして、VTSプリセットトリムポジションもテストします(対応モデルの場合)。

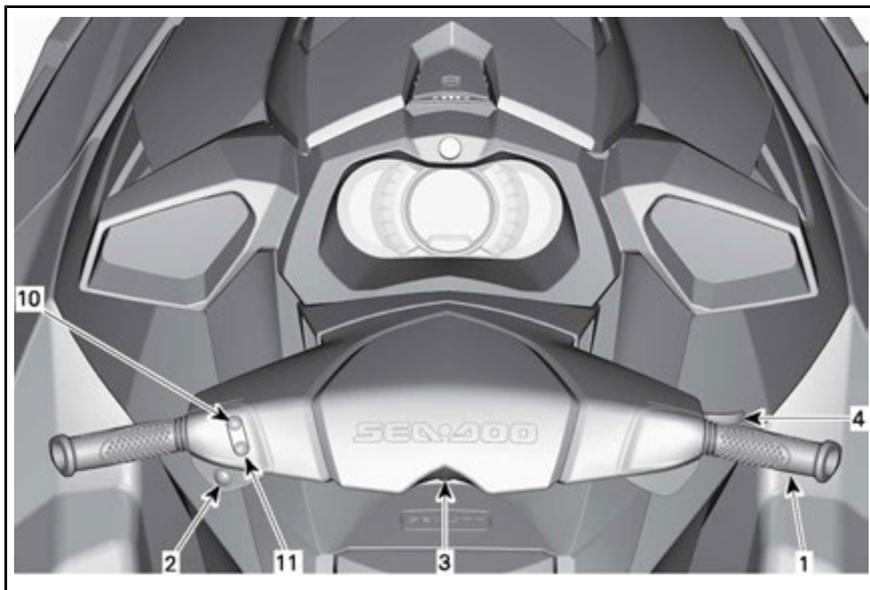
詳細な指示は、**使用上の諸注意**のサブセクションを参照してください。

**このページは
意図的に空白になっています**

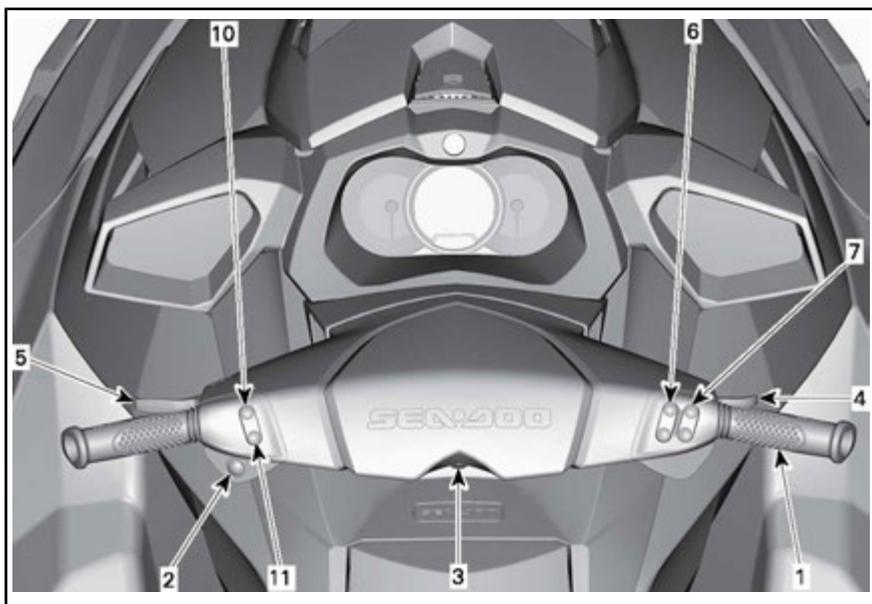
ウォータークラフトについて の情報

コントロール

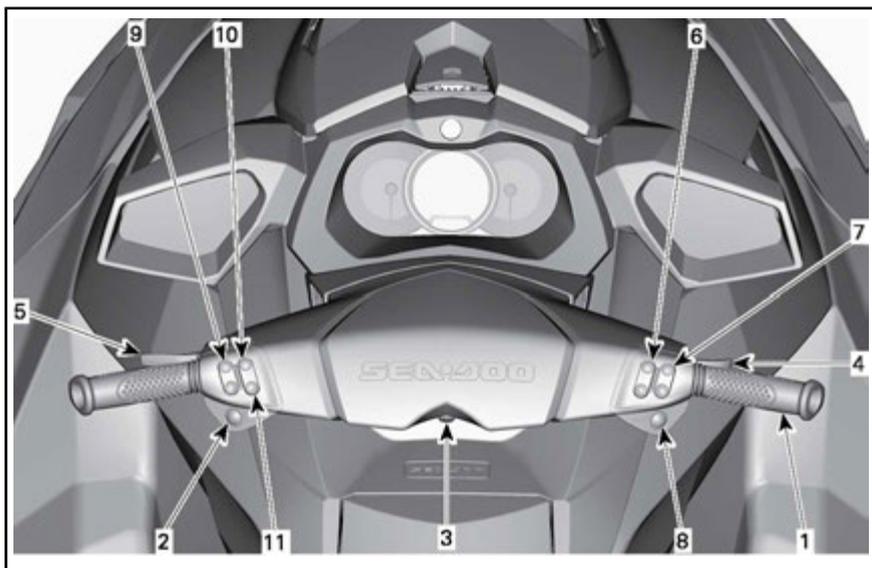
注意 一部の船体安全性ラベルは図に表示されていません。船体安全性ラベルの情報については、ウォータークラフトの安全ラベルのサブセクションをご参照ください。



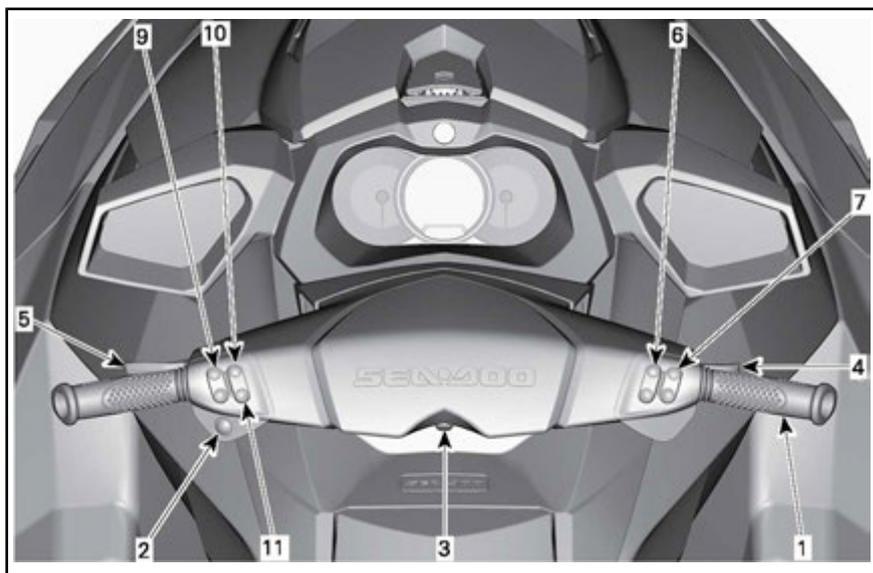
GTSモデル



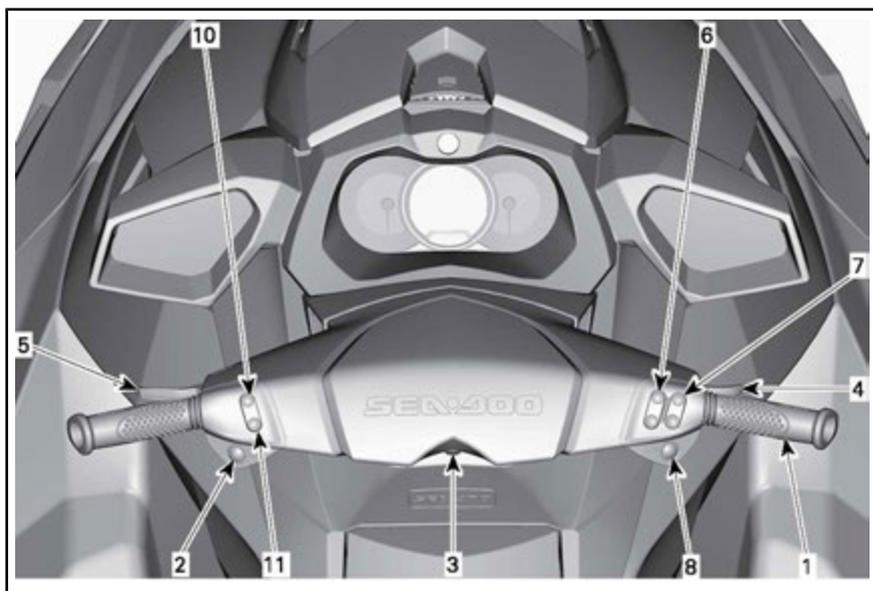
GTI および GTI SEモデル



GTX LIMITEDモデル



GTRモデル



WAKEモデル

1) ハンドル

ハンドルバーはウォータークラフトの進行方向を制御します。前進中に、ハンドルバーを右に回すとウォータークラフトは右へ旋回し、左に回すと左へ旋回します。

警告

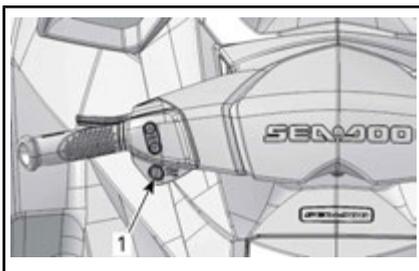
エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。推進システムには近づかないでください。

GTS以外の全モデル

後進中は、ステアリングの方向が逆になります。後進中にハンドルバーを右に回すと、ウォータークラフトは左へ旋回します。詳細な指示は、**使用上の諸注意**のサブセクションを参照してください。

2) エンジンの[スタート/ストップ]ボタン(Start/Stop)

エンジンの[スタート/ストップ]ボタン(Start/Stop)は左手のハンドルバーにあります。



代表的な例

1. [スタート/ストップ]ボタン

エンジンの始動と停止

詳細な指示は、**使用上の諸注意**のサブセクションを参照してください。

電子システムの起動

エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けずに、一度だけ[スタート/ストップ]ボタンを押します。

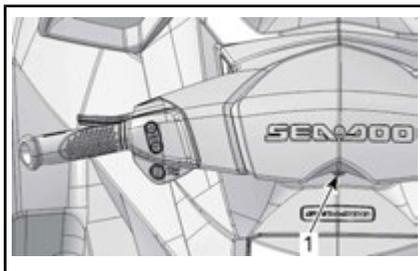
これで電子システムに電源が入ります。インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返し、数秒後には表示は空白になります。

[スタート/ストップ]ボタンを押してから、約3分の間、電子システムの電源は入ったままになります。

注意綱コードを取り付けずに[スタート/ストップ]ボタンを押し続けている間、インフォメーションセンターの表示も続きます。

3) エンジンカットオフスイッチ

エンジンカットオフスイッチはハンドルバーの中央にあります。



代表的な例

1. エンジンカットオフスイッチ

エンジンを始動するには、綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチにしっかりと投げ入れることが必要です。

警告

綱コードのクリップは必ずオペレーターの救命胴衣(PFD)または手首(リストストラップが必要)に取り付けてください。



代表的な例

1. エンジンカットオフスイッチの綱コードキャップ
2. オペレーターのPFDIに固定されている綱コードクリップ

エンジンを止めるには、綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き外します。

⚠ 警告

エンジンを停止すると、ブレーキ機能(iBR搭載モデル)や全てのウォータークラフトの方向制御はできなくなります。

⚠ 警告

ウォータークラフトを使用しないときは、誤ってエンジンを始動したり、他人や子供が許可なく使用したり、盗まれないように、必ず綱コードを外してください。

デジタル暗号化セキュリティシステム(D.E.S.S.)

綱コードキャップには、固有の電子シリアルナンバーを発信する電子回路D.E.S.S.キーが組み込まれています。これが従来のキーと同じ役割をします。

D.E.S.S.システムは、エンジンカットオフスイッチに取り付けられた綱コードキャップのキーを読み取り、キーを認識できる場合にだけエンジンの始動を許可します。

D.E.S.S.システムには高い柔軟性があります。追加の綱コードを購入すれば、それをあなたのウォー

ータークラフト用のD.E.S.S.キーとしてプログラムすることができます。

同一のウォータークラフトに対して、合計で10個までのD.E.S.S.をプログラムできます。

あなたのウォータークラフト用にキーをプログラムするには、BRP認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

D.E.S.S.キーの認識

短いピープ音が2回鳴って、システムはエンジンを始動できる状態になったことを知らせます。それ以外の場合は、トラブルシューティングのセクションを参照してください。

D.E.S.S.キーのタイプ

3タイプのキーを使用できます。

- ノーマルキー(NORMAL KEY)
- ラーニングキー(Learning key)
- レンタルキー(レンタルモード)。

キーのタイプを簡単に見分けられるように、綱コードのフロートは違う色になっています。

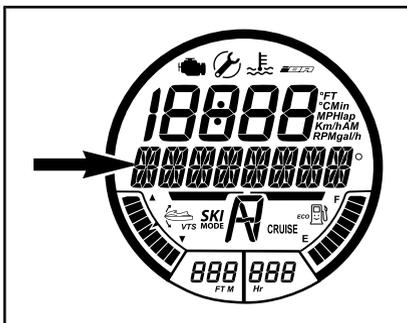
キーのタイプ	フロートの色
ノーマル	黄色または黒
ラーニング	緑色
レンタル	オレンジ



代表例 - D.E.S.S.キー(綱コード)

1. ラーニングキー、緑色のフロート
2. レンタルキー、オレンジ色のフロート

インフォメーションセンターに、使用したキーのタイプが表示されます。



キーのタイプがここに表示されます。

次のメッセージが表示される可能性があります。

- ノーマルキー(NORMAL KEY)
- ラーニングキー(LEARNING KEY)
- レンタルキー(RENTAL KEY)

SEA-DOOラーニングキーまたはレンタルキーは、ウォータークラフトの速度やエンジンのトルクを制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりさせ

ずにウォータークラフトの操縦方法を学ぶようにします。

ラーニングモードおよびレンタルモードでも、ウォータークラフトの最高速度を設定できます。

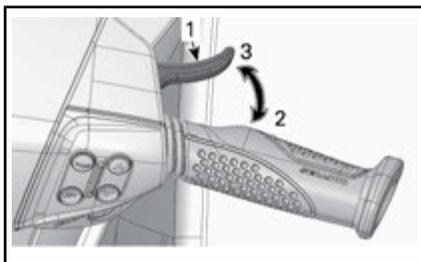
詳細は、動作モードのサブセクションを参照してください。

4) スロットルレバー

右手のハンドルバーにあるスロットルレバーは、エンジン速度を電子的にコントロールします。

ウォータークラフトの速度を上昇させるか、維持するには、スロットルレバーを指で引きます。

ウォータークラフトの速度を下げるには、スロットルレバーを放します。



代表的な例

1. スロットルレバー
2. 加速時
3. 減速時

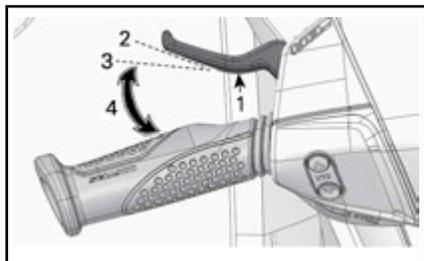
スロットルレバーにはばねが付いていて、押していないと静止位置(アイドリング)に戻ります。

5) iBRレバー(インテリジェントブレーキおよびリバース)(GTS以外の全モデル)

左手のハンドルバーにあるiBRレバーは、次のような電子的な指令を出します。

- リバース(後退)
- ニュートラル
- ブレーキ

注意 iBR機能を有効にするには、最低で25%のレバーの遊びが必要です。



代表的な例 - iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーの静止位置
3. iBR機能を有効にするには25%のストロークが必要
4. 動作範囲

8 km/h以下の速度では、iBRレバーを引くとリバースを作動します。

注意 水流が 8 km/h以上ある場合は、リバースの基準速度を超えているため、リバースにすることはできません。

8 km/h以上の速度では、iBRレバーを引くとブレーキを作動します。

ブレーキまたはリバース操作の後にiBRレバーを放すと、ニュートラルになります。



警告

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れて前進が始まります。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

注意 iBRシステムをトリムすることで、ニュートラルの位置を微調整できます。

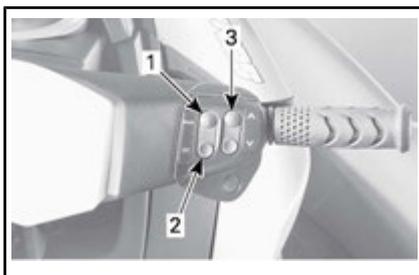
詳細な指示は、使用上の諸注意のサブセクションを参照してください。

6) [モード(MODE)]/[セット(SET)]ボタン(GTS以外の全モデル)

これらのボタンは右手のハンドルバーにあります。

[モード(MODE)]ボタンを押すと、インフォメーションセンターで使用できる様々な機能をスクロールできます。

[セット(SET)]ボタンを押して、希望する機能を選択するか、機能のサブメニューをナビゲートし、あるいは修正した設定を保存します。



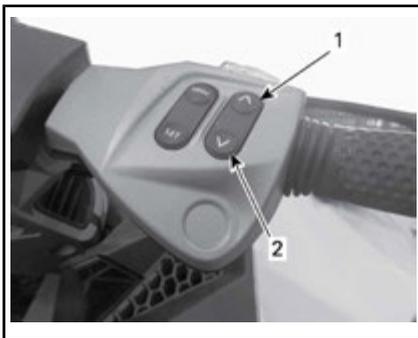
代表的な例

1. [モード(MODE)]
2. [セット(SET)]
3. [上]/[下]ボタン

詳細な指示は、使用上の諸注意のサブセクションを参照してください。

7) [上]/[下]ボタン(GTS以外の全モデル)

これらのボタンは右手のハンドルバーにあります。



代表的な例

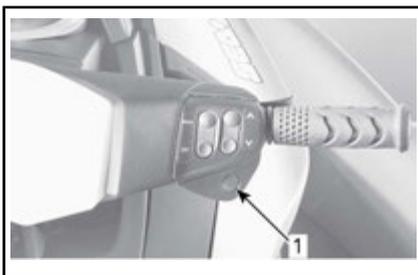
1. [上]ボタン
2. [下]ボタン

[上]/[下]ボタンを使用して、インフォメーションセンターで次のような設定の選択や変更を行うことができます：

- ゲージ機能
- スキーモード
- クルーズモード
- 低速モード
- iBRニュートラルの調節。

8) クルーズボタン(GTI LimitedおよびWAKEモデル)

クルーズボタンは右手のハンドルバーの[上]/[下]ボタンのすぐ下にあります。



代表的な例

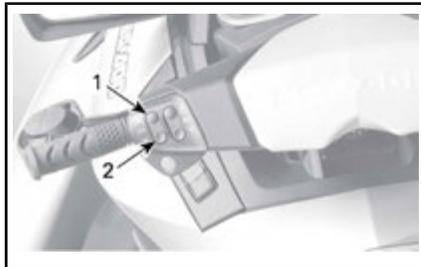
1. クルーズボタン (Cruise)

[クルーズ(CRUISE)]モードの起動、停止や[低速モード(SLOW SPEED MODE)]への切り替えに使用します。

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

9) VTSボタン(可変トリムシステム)(GTI LimitedおよびGTRモデル)

VTSボタンは左手のハンドルバーにあります。



代表例 - VTSコントロールボタン

1. バウアップ
2. バウダウン

このモデルのウォータークラフトには、プログラム可能な高性能のVTSが装備されています。

ジェットノズルの垂直ポジションを調整して、ウォータークラフトのピッチトリムを調整します。

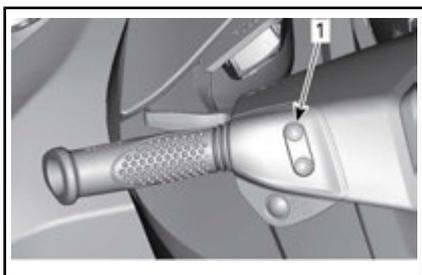
VTSは、希望する姿勢あるいは2つのプリセットされたトリムポジションのどちらかに電子的にトリムできます。

VTSコントロールボタン([上]または[下]の矢印)を押して、ウォータークラフトのライディング姿勢を調整します。

詳細は、使用上の諸注意のサブセクションを参照してください。

10) [スポーツ]ボタン

[スポーツ]ボタンは左手のハンドルバーにあります。



代表的な例

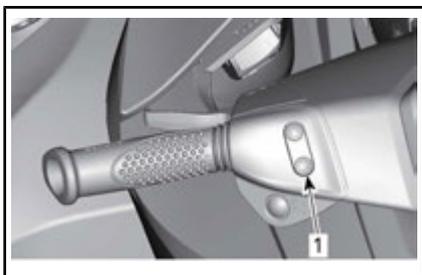
1. [スポーツ]ボタン

スポーツモードを有効または無効にするために使用します。

詳細は、動作モードのサブセクションを参照してください。

11) [ECO]ボタン

[ECO]ボタンは左手のハンドルバーにあります。



代表的な例

1. [ECO]ボタン

ECOモードを有効または無効にするために使用します。

詳細は、動作モードのサブセクションを参照してください。

インフォメーションセンター(ゲージ) (GTS)

警告

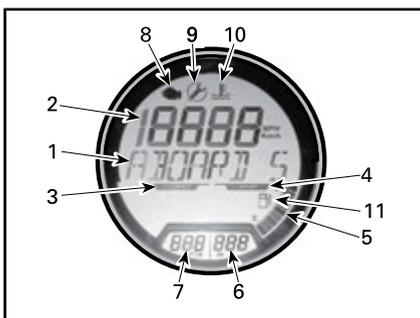
運転中は、制御できなくなる場合がありますので、表示を調整しないでください。



代表的な例 - GTSモデル

1. 多機能ゲージ

多機能ゲージの説明



1) 多機能表示

多機能表示を使用して、次を行います：

- 電源投入時のウェルカムメッセージの表示(WELCOME)
- キー認識メッセージの表示(KEY)
- エンジンのRPMの表示
- 故障メッセージの表示。

注意 故障が発生すると、対応する故障メッセージが定期的にスク

ロール表示され、検出した故障の重要度によってはRPMの表示に戻ります。

2) 数値表示

数値表示は、算出したウォータークラフトの速度を表示します。

3) ツーリングモードインジケータ(TOURING)

ツーリングモードインジケータがオンであると、デフォルトでツーリングモードが有効です。

詳細は、動作モードのサブセクションを参照してください。

4) スポーツモードインジケーター (SPORT)

スポーツ(SPORT)モードインジケーターは通常は消灯しています。

スポーツモードの操作を選択すると、スポーツ(SPORT)モードインジケーターが点灯し、スポーツモードを解除するか、ウォータークラフトを停止するまで点灯し続けます。

注意 スポーツモードは、デフォルトの操船モードではありません。スポーツモードを有効にするには、必ずエンジンを始動してから選択する必要があります。

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

5) 燃料レベル表示

多機能表示の下部右手にあるバーゲージは、ライティング中の燃料タンクの燃料の量を継続的に表示します。

燃料タンクが満杯の場合、インジケータの8セグメント(バー)全部が点灯します。トップのセグメントは使用されません。

燃料残量が少ない表示

燃料レベルの表示が2セグメントしか表示されない場合(燃料タンク容量の残りが約25%であるか、または14L)、以下のインジケーターが点灯し、燃料の残りが少ないことを知らせます。

燃料残量が少ない表示	
燃料ゲージの最後の2セグメント	点滅
燃料タンクの記号	
音による忠告(1回の長いビープ音)	定期的
スクロールするLOW FUEL 忠告メッセージ	

6) 時間メーター表示

累積のエンジン時間を継続的に表示します。

7) 深度計

深度表示は、湖水の深さを表示します。

このシステムでは、船体の下の水深を50mまで増分単位で表示できます。

注意 特定の条件下では、深度表示が停止することがあります。深度の表示能力は、使用の状況によって変わります。

注意 深度計インジケータは、深度計が取り付けられていて、検出している場合だけオンになります。

 **警告**

深度計を水深が浅い場所で運行するときの警告装置として用いないでください。

8) エンジン点検ライト

エンジンマネージメントシステムが故障を検出すると、エンジン点検ライトが点灯します。

エンジン点検ライトに対応して、多機能表示にスクロールするメッセージが表示されます。

エンジン点検ライトが点灯した場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

9)[メンテナンスが必要]インジケーター

必要なメンテナンスの時期になると、[メンテナンスが必要]インジケーターが点灯します。

このインジケーターが点灯したら、使用中のウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んでサービスを受け、[メンテナンスが必要]インジケーターをリセットしてください。

10) エンジン高温インジケータ

エンジンまたはエキゾーストシステムが高温になると、エンジン高温インジケータが点灯します。トラブルシューティングのセクションを参照してください。

11) ECOインジケータ

燃料節約(FUEL ECONOMY MODE)モードが有効であると、ECOインジケータと燃料タンクの記号の笑顔アイコンが点灯します。



燃料節約モードインジケータ

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

ゲージのセットアップ

多機能ゲージは、km/h または MPH で速度を表示できます。様々な言語でメッセージを表示することもできます。

ゲージの測定単位や可能な言語をセットアップするには、Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

インフォメーションセンター(ゲージ) (GTI/GTR/WAKE)



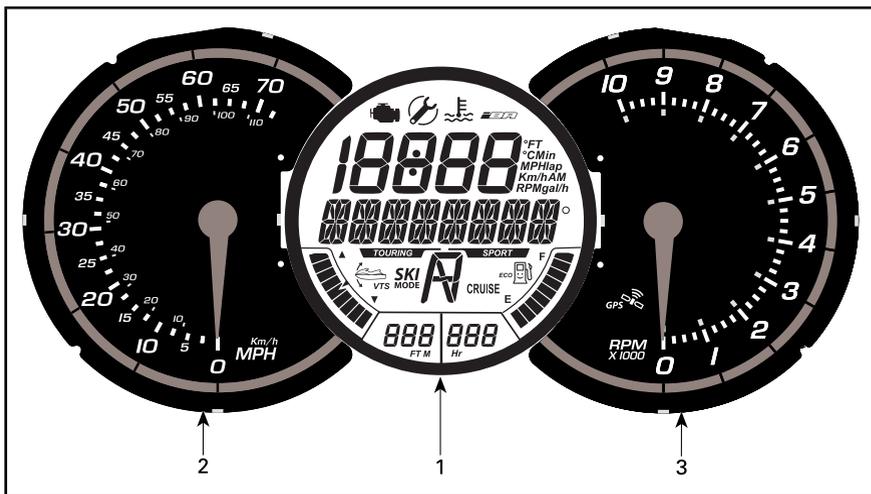
警告

運転中は、制御できなくなる場合がありますので、表示を調整しないでください。



代表的な例 - GTI、GTI SE、およびWAKEモデル

1. 多機能ゲージ



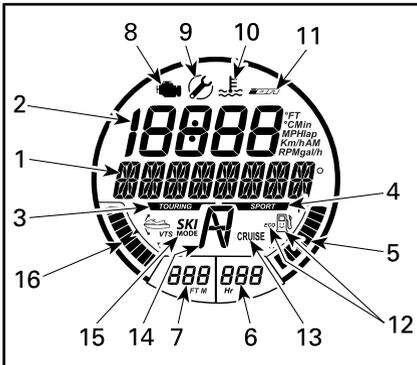
代表的な例 - GTI LIMITEDおよびGTRモデル

1. 多機能ゲージ
2. アナログ式スピードメーター
3. アナログ式タコメーター

多機能ゲージの特徴

	GTI/ GTI 130	GTI SE	GTI LIMITED	GTR	WAKE
ツーリングモードインジケータ(Touring)	X	X	X	X	X
スポーツモードインジケータ(Sport)	X	X	X	X	X
燃料レベル表示	X	X	X	X	X
時間メーター	X	X	X	X	X
水深の表示	Opt	Opt	Opt	Opt	Opt
ECOモードインジケータ	X	X	X	X	X
クルーズモードインジケータ	Opt	Opt	X	Opt	X
iBRポジションインジケータ	X	X	X	X	X
スキーモードインジケータ	Opt	Opt	Opt	Opt	X
VTSポジション表示	Opt	X	X	X	X
X = 標準機能 Opt = オプションで利用可能な機能					

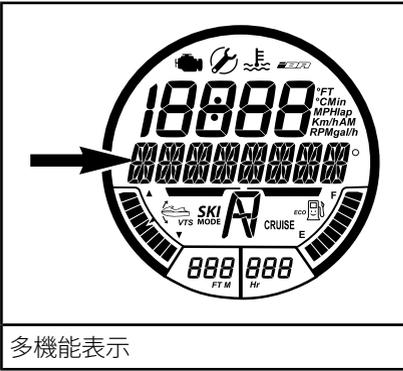
多機能ゲージの説明



- 電源投入時のウェルカムメッセージの表示(WELCOME)
- キー認識メッセージの表示(KEY)
- オペレーターの選択による様々な表示の提供
- 様々な機能または動作モードの起動または変更
- 機能の起動やシステムの故障に関するスクロールメッセージの表示
- 故障コードの表示。

1) 多機能表示

多機能表示を使用して、次を行います：

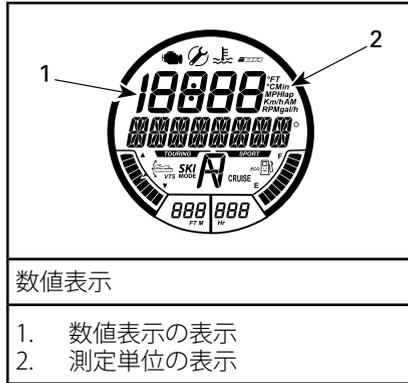


多機能表示

注意 多機能表示のデフォルトでの表示は、コンパスによる方向表示です。

2) 数値表示

数値表示は、多機能表示の表示機能を使用してオペレータが選択した様々な表示を提供するのに使用されず(DISPLAY)。



数値表示

1. 数値表示の表示
2. 測定単位の表示

数値表示で使用可能なインジケーター

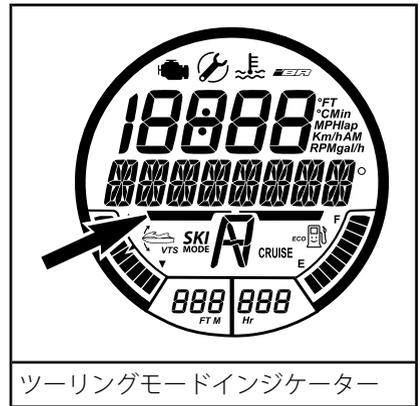
	GTI/ GTI 130	GTI SE	GTI LIMITED	GTR	WAKE
ウォータークラフト速度	デフォルトで表示				
エンジンRPM	X	X	X	X	X
エンジン温度	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
時計	N.A.	X	X	X	X
ラーニングキー(Learning key)の設定	X	X	X	X	X
クルーズ速度(CRUISE SPEED)の設定	オプション	オプション	X	オプション	X
低速(SLOW SPEED MODE)モードの設定	オプション	オプション	X	オプション	X
VTSプリセット	オプション	オプション	X	オプション	オプション

数値表示で使用可能なインジケータ					
	GTI/ GTI 130	GTI SE	GTI LIMITED	GTR	WAKE
VTS設定	オプション	X	N.A.	X	X
スキー(SKI MODE)モード設定	オプション	オプション	オプション	オプション	X
燃料消費 (瞬間および平均)	オプション	X	X	X	X
燃料残量 (空になるまでに可能な走行 距離および時間)	オプション	オプション	X	オプション	オプション
ラップタイマー	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
最高速度/RPM 平均速度/RPM	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
高度	N.A.	N.A.	標準	N.A.	N.A.
X = 標準機能 Opt = オプションで利用可能な機能 N.A. = 利用不可					

インフォメーションセンターに電源を入れたときは、数値表示は最後に選択していた表示を示します。

3) ツーリングモードインジケータ(TOURING)

ツーリング(TOURING)モードインジケータがオンであると、デフォルトでツーリング(TOURING)モードでの動作が有効です。



ツーリングモードインジケータ

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

4) スポーツモードインジケーター (SPORT)

スポーツモードインジケーターは通常は消灯しています。

スポーツモードの操作を選択すると、スポーツ(SPORT)モードインジケーターが点灯し、スポーツモードを解除するか、ウォータークラフトを停止するまで点灯し続けます。



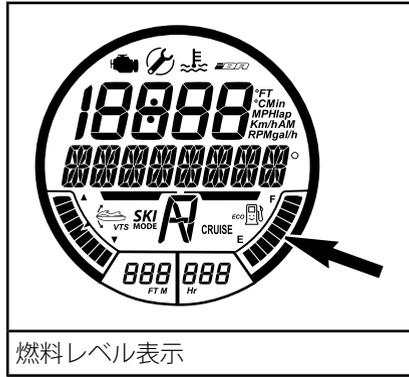
スポーツモードインジケーター

注意 スポーツモードは、デフォルトの操船モードではありません。スポーツモードを有効にするには、必ずエンジンを始動してから選択する必要があります。

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

5) 燃料レベル表示

多機能表示の下部右手にあるバーゲージは、ライディング中の燃料タンクの燃料の量を継続的に表示します。



燃料レベル表示

燃料タンクが満杯の場合、インジケーターの8セグメント (バー) 全部が点灯します。トップのセグメントは使用されません。

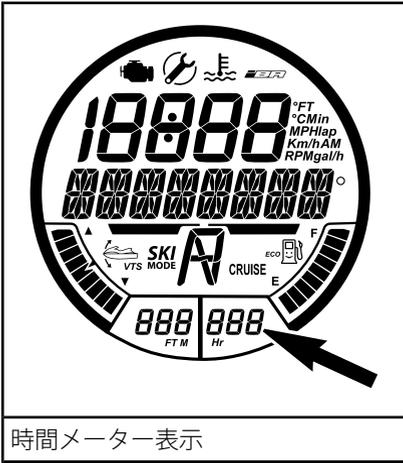
燃料残量が少ない (FUEL-LOW) 警告

燃料レベルの表示が 2 セグメントしか表示されない場合(燃料タンク容量の残りが約25%であるか、または 14 L)、以下の警告が点灯します。

燃料残量が少ない (FUEL-LOW) 警告	
燃料ゲージの最後の2セグメント	点滅
燃料タンクの記号	
音による警告 (1回の長いビープ音)	定期的
スクロールするLOW FUEL WARNINGのメッセージ	

6) 時間メーター表示 (HR)

累積のエンジン時間を継続的に表示します。

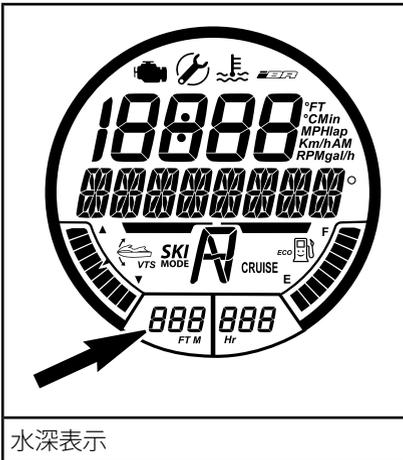


7) 深度計

深度表示は、湖水の深さを表示します。

このシステムでは、船体の下の水深を50mまで増分単位で表示できます。

注意 特定の条件下では、深度表示が停止することがあります。水深の測定、表示能力は、使用の状況によって変わります。



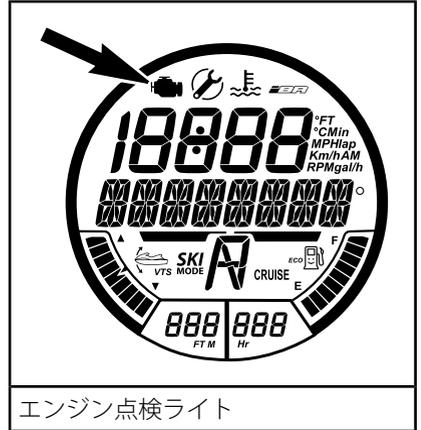
注意 深度計インジケータは、深度計が取り付けられていて、検出している場合だけオンになります。

警告

深度計を水深が浅い場所で運行するときの警告装置として用いないでください。

8) エンジン点検ライト

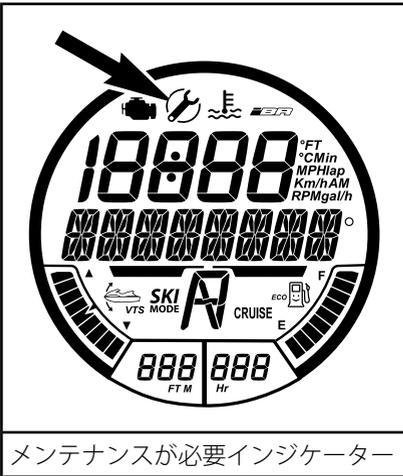
エンジンマネジメントシステムが故障を検出すると、エンジン点検ライトが点灯します。



エンジン点検ライトが点灯した場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

9) [メンテナンスが必要]インジケータ

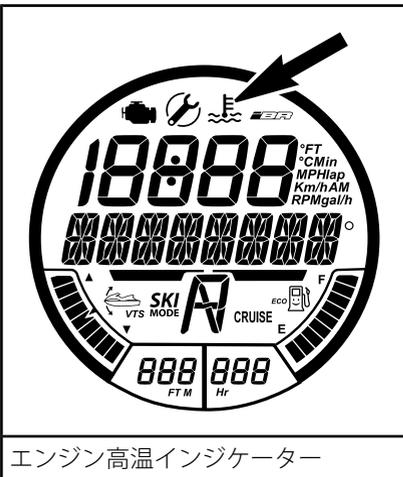
必要なメンテナンスの時期になると、[メンテナンスが必要]インジケータが点灯します。



このインジケータ－が点灯したら、使用中のウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んでサービスを受け、[メンテナン스가必要]インジケータ－をリセットしてください。

10) エンジン高温インジケータ－

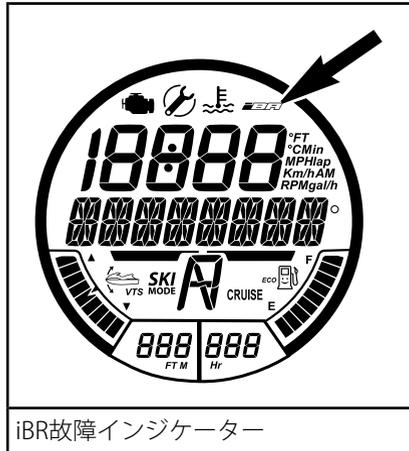
エンジンまたはエキゾーストシステムが高温になると、エンジン高温インジケータ－が点灯します。



詳細は、トラブルシューティングのサブセクションを参照してください。

iBR 故障インジケータ－

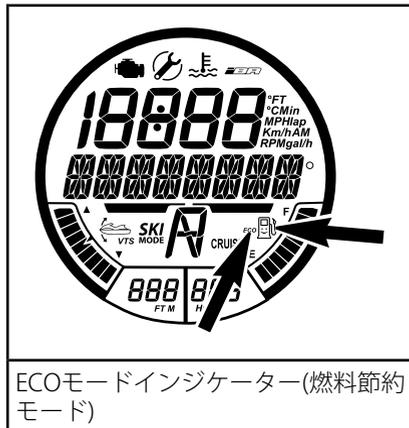
iBRシステムの故障が検出されると、iBR故障インジケータ－が点灯します。



詳細は、トラブルシューティングのサブセクションを参照してください。

12) ECOインジケータ－

燃料節約(FUEL ECONOMY MODE)モードが有効であると、ECOインジケータ－と燃料タンクの記号の笑顔アイコンが点灯します。

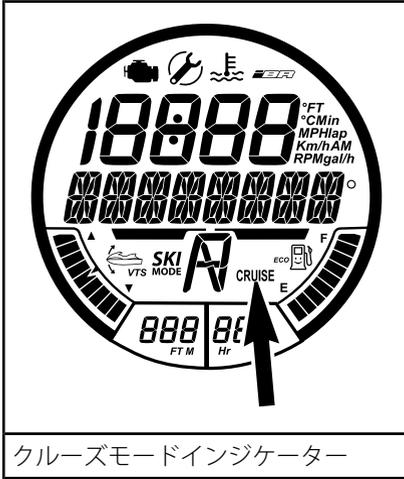


詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

13) クルーズ(CRUISE)モードインジケータ

次の場合に、クルーズモードインジケータが点灯します：

- クルーズ(CRUISE MODE)モードが起動されている。
- 低速(SLOW SPEED MODE)モードが起動されている。



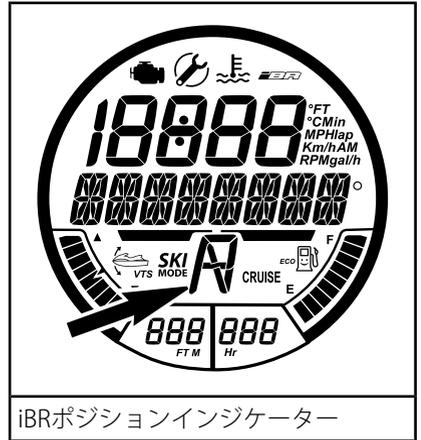
クルーズモードインジケータ

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

14) iBRポジションインジケータ

iBRゲートのポジションを表示します。

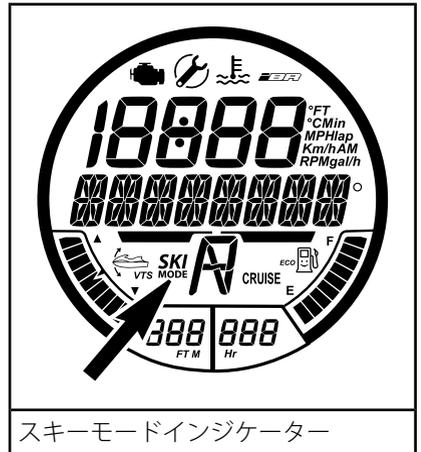
- N (ニュートラル)
- F (フォワード、前進)
- R (リバース、後進)。



iBRポジションインジケータ

15) スキー(SKI MODE)モードインジケータ

スキー(SKI MODE)モードが有効であると、スキー(SKI MODE)モードインジケータが点灯します。



スキーモードインジケータ

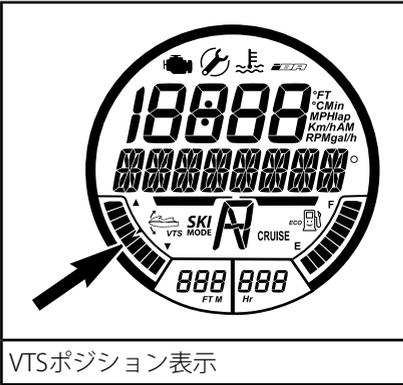
詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

16) VTSポジションインジケータ

VTSポジションインジケータは、ポンプのノズルの位置を表示します。

バーゲージタイプのインジケータの単一セグメントが点灯して、

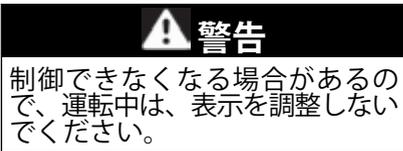
ウォータークラフトのバウの相対的姿勢を示します。



VTSポジション表示

詳細な指示は、使用上の諸注意のサブセクションを参照してください。

多機能表示の操作

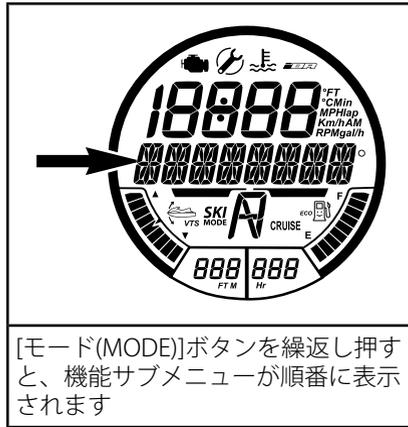


機能の選択

一定の速度で動作している場合、多機能表示はデフォルトではコンパスの方向やウォータークラフトが航行している方位角を示します。

- 多機能表示で使用できる様々な機能を選択するには、次の中から使用したい機能が表示されるまで[モード(MODE)]ボタンを繰り返して押します。
 - LAP TIMER(ラップタイマー)
 - SKI MODE(スキーモード)
 - 燃料節約モード(FUEL ECONOMY MODE)
 - FUEL CONSUMPTION(燃料消費)
 - VTS MODE(VTSモード)
 - DISPLAY(表示)
 - FAULT CODES(故障コード)

- KEY MODE(キーモード)
- SETTINGS(設定)



[モード(MODE)]ボタンを繰り返して押すと、機能サブメニューが順番に表示されます

- 次に[セット]ボタンを押して、その機能に入ります。

注意 使用できる機能、およびそれらが表示される順番は、ウォータークラフトのモデルによります。故障コード機能は、故障がある場合にだけ使用できます。設定機能は、エンジンが止まっている場合にだけ使用できます。キーモードは、ノーマルキーでのみ使用できます。

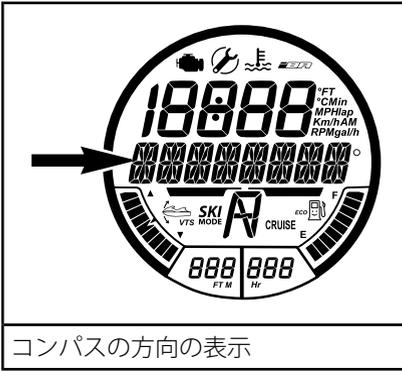
機能の説明

コンパス

インフォメーションセンターに組み込まれたGPSが多機能表示に表示します。

ウォータークラフトが航行しているときは、デフォルトとして多機能表示に、ウォータークラフトが航行している方位角と共に、方位点や中間方位点が表示されます。

表示するコンパス表示に関して、GPSはナビゲーション衛星と良好なリンクを保っていなければなりません。



コンパスの方向の表示

注意 コンパス表示を使用できるのは、5 km/h以上の場合に限られます。

警告

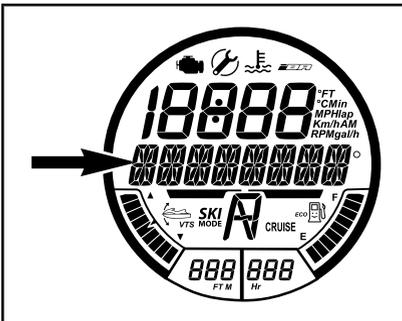
コンパスはあくまでも目安として使用してください。正確な航法目的では使用できません。

ラップタイマー

ラップタイマーを使用すると、最高で50の個別のラップタイムを記録できます。

ラップタイマーを起動して、使用するには、以下を実行します：

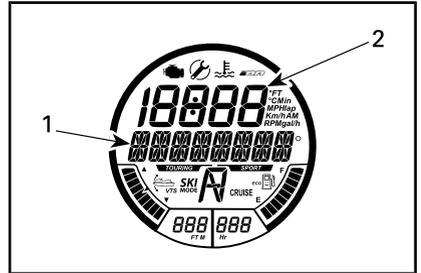
1. 多機能表示に[ラップタイム(LAP TIME)]が表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返し押します。



メッセージ表示

ラップタイム(LAP TIME)

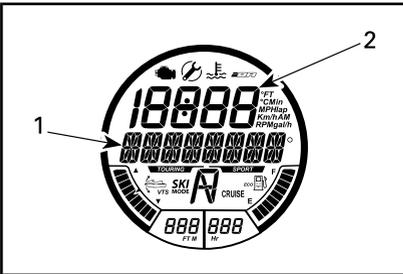
2. [セット(SET)]ボタンを押して機能に入ると、ラップタイマーが起動され、表示されます。



ラップタイマー機能

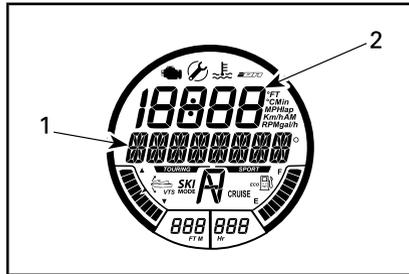
1. 00'00'00のラップタイムがここに表示されます
2. ラップ数「0」の表示
3. タイマーを始動させるには、[セット(SET)]ボタンを押します。
4. それぞれのラップタイムを記録するには、各ラップの開始時点で[セット(SET)]ボタンを押します。

注意 ラップタイムが記録され、数値表示のラップカウンターが記録したラップの数をカウントし、タイマーは動き続けます。



ラップタイマー機能の例

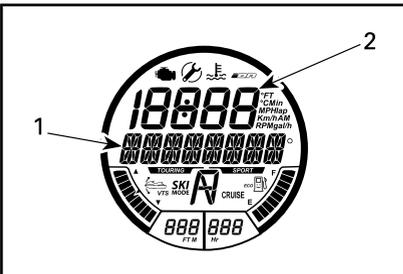
- 01'02'34のラップタイムがここに表示されます
- ラップ数「1」の表示



ラップタイマー機能の例

- 合計ラップタイム02'23'37がここに表示されます
- ラップ数「すべて(ALL)」の表示

- 最後のラップを保存してタイマーを止めるには、[モード(MODE)]ボタンを押します。



ラップタイマー機能の例

- 01'21'03のラップタイムがここに表示されます
- ラップ数「2」の表示

それぞれのラップタイムを表示するには、[上]/[下]ボタンを使います。ラップカウンターが、どのラップを表示しているかを示します。

記録したすべてのラップの累積ラップタイムを表示するには、ラップカウンターに[すべて(ALL)]が表示されるまで[上]/[下]ボタンを使います。

ラップタイマーとラップカウンターをリセットするには、タイマーとカウンターが 0 (ゼロ)にリセットされるまで[セット(SET)]ボタンを押し続けます。

スキーモード(SKI MODE)

スキーモード(Ski mode)は、水上スキーヤーやウェイクボードに乗っている人を曳航する場合に、コントロールされた進水を繰り返す場合に使用します。詳細は、動作モードを参照してください。

ECOモード

ECOモードは、エンジンの燃料消費を低減できる機能です。詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

燃料消費

燃料消費(FUEL CONSUMPTION)機能は、ウォータークラフトの燃料消費を 4 種類の方法で表示します。

- 1 時間当たりの瞬間燃料流量 (gal/h または l/h)
- 1 時間当たりの平均燃料流量 (gal/h または l/h)
- 残量での走行可能距離(マイルまたはキロメートル)(Mi/Km)
- 残量での走行可能時間(時間または分)(h/min)

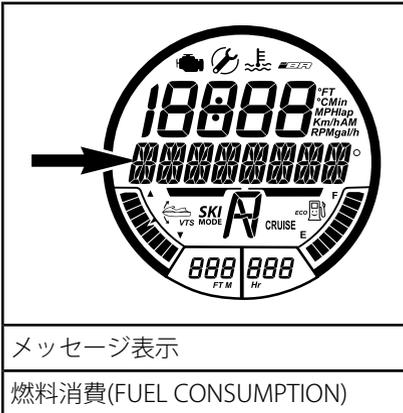
燃料消費機能は、いつでも有効ではありません。

燃料消費機能が有効になるのは、数値表示での表示として選択した場合だけです。

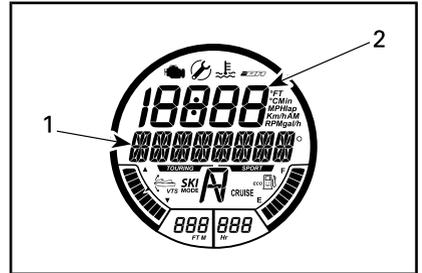
多機能ゲージで燃料低下表示がオンになると、表示が選択されている場合、「空になるまでに可能な走行時間」および「空になるまでに可能な走行距離」の機能は「0」（ゼロ）を表示します。

ウォータークラフトの燃料消費を表示するには、以下を実行します：

1. 多機能表示に[燃料消費(FUEL CONSUMPTION)]が表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返し押します。



2. [上]/[下]ボタンを押して希望する燃料消費の表示モードに切り替えます。



燃料消費表示モード

1. 瞬間燃料消費メッセージ
2. 適用可能な値

3. [セット(SET)]ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注意 選択した燃料消費の値が、数値表示に表示されます。[セット(SET)]ボタンをダブルクリックして、平均燃料消費の表示をリセットします。表示はしばらくゼロ(0)を表示します。

VTSモード

VTSモード機能は、VTSを手動で設定したり、VTSプリセット(VTS PRESET)の設定を変更する場合に使用します。

詳細な指示は、使用上の諸注意のサブセクションを参照してください。

表示

表示(DISPLAY)機能は、数値表示の表示方法を変更する場合に使用します。数値表示の表示の変更を参照してください。

故障コード(Fault Codes)

故障コード(Fault Codes)機能は、有効な故障コードを表示するために使用します。

詳細はモニタリングシステムのサブセクションを参照してください。

キーモード

キーモード(KEY MODE)機能は、ラーニングキー(LEARNING KEY)設定を変更する場合に使用します。

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

設定

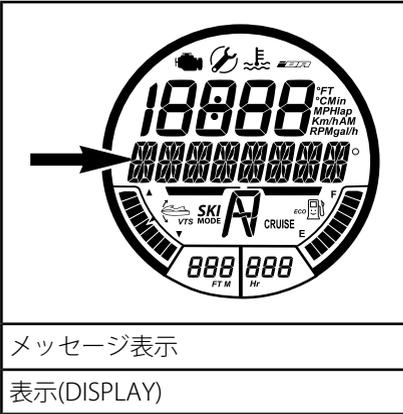
[設定(SETTING)]機能は、以下の場合に使用します：

- 時計の設定の変更については、多機能ゲージのセットアップを参照してください。
- iBR優先機能を有効にするには、特殊な手順を参照してください。

数値表示の表示の変更

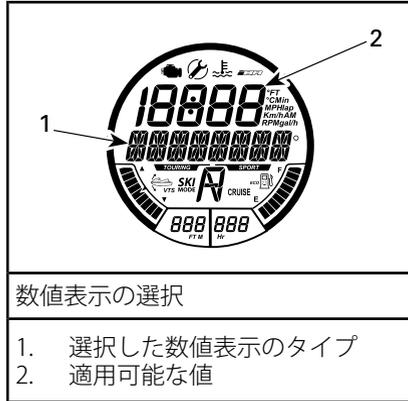
数値表示で表示を変更するには、以下を実行します：

1. 多機能表示にDISPLAYが表示されるまで、右手のハンドルバーの[モード]ボタンを押します。



2. [セット(SET)]ボタンを押して、DISPLAY機能に入ります。
3. 多機能表示に希望する表示の選択が現れるまで、[上]/[下]ボタンを押します(対応モデルの場合)。
 - RPM
 - SPEED(速度)

- 時計(CLOCK)
- エンジン温度(ENGINE TEMP)
- 高度
- トップスピード
- 平均スピード
- トップRPM
- 平均RPM。



4. [セット(SET)]ボタンを押して、希望する表示を選択、保存するか、あるいは表示機能がタイムアウトするまで待ちます。最後に表示されていた表示が自動的に保存されます。

数値表示の表示のリセット

選択時に、以下の数値表示をリセットできます：

- 平均燃料消費
- 最高速度
- 平均速度
- トップRPM
- 平均RPM。

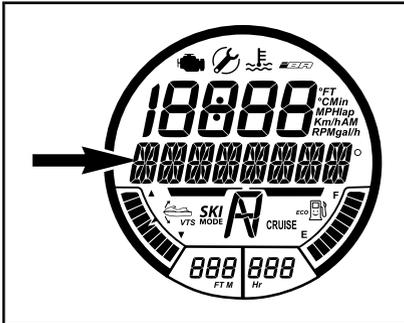
表示をリセットするには、[セット(SET)]ボタンをダブルクリックします。数値表示はしばらくゼロ(0)を表示します。

注意 これらの機能が有効になるのは、数値表示で選択した場合だけです。

多機能ゲージのセットアップ

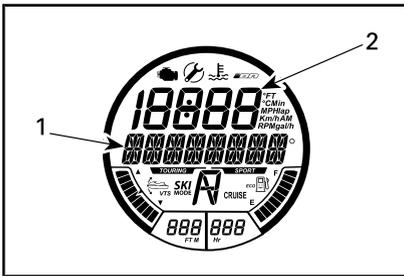
時計の設定

1. 多機能表示に[設定 (SETTINGS)]が表示されるまで、[モード (MODE)]ボタンを繰り返し押しします。



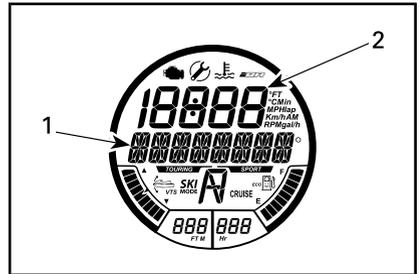
メッセージ表示
設定 (SETTINGS)

2. [時計 (CLOCK)]が表示されるまで、[上]/[下]ボタンを繰り返し押しします。



選択機能 - 時計 (CLOCK)
1. 時計 (CLOCK) の表示
2. 時間

3. [セット (SET)]ボタンを押して、機能に入ります。CHANGE CLOCK OFFSET というメッセージが表示されます (クロックオフセット変更)。



選択機能 - CHANGE CLOCK OFFSET (クロックオフセット変更)
1. クロックオフセット変更の表示
2. 時間

4. [上]/[下]ボタンを押して、時計を正しいローカル時間に調整します。
5. [セット (SET)]ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注意 時計は、GPS信号を使用して、グリニッジ標準時 (GMT) を参照する正しい時刻を維持します。時計を設定する場合、時間の表示だけが変化します。

測定単位と言語の設定

多機能ゲージでは、情報をメートル法または英国式単位、および様々な言語で表示できます。

多機能ゲージでの測定単位や言語を変更する方法については、SeaDoo認定ディーラーにご相談ください。

アナログ式スピードメーターの説明

インフォメーションセンターの左手にあるスピードメーターは、ウォータークラフトの速度を1時間あたりの航行マイル (MPH) およびキロメートル (km/h) でアナログ表示します。

速度表示は、インフォメーションセンターに組み込まれたGPS (グ

ローバルポジショニングシステム)に基づいています。

何らかの理由でGPS信号が失われると、デフォルトモードになり、他のシステムから受信した情報で算出した速度がウォータークラフトの推定速度になります。

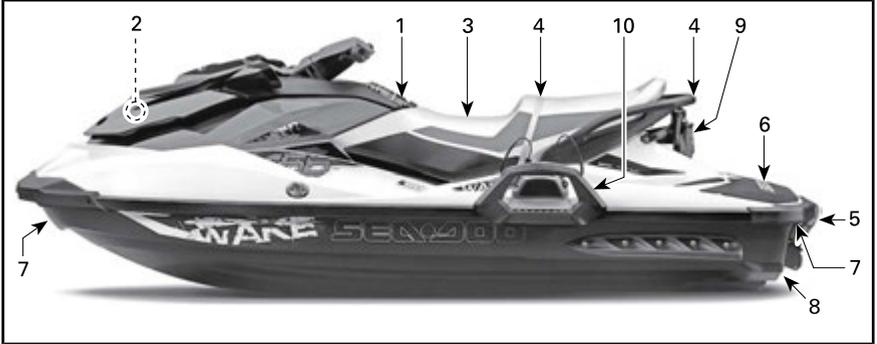
アナログ式タコメーターの説明

タコメーターは、エンジンの1分間あたりの回転数 (RPM) をアナログ表示します。表示されている数字を1000倍すると、実際のエンジンのRPMになります。

装備

注意図はすべてのモデルに対して必ずしも正確であるわけではなく、単なる視覚的なガイドです。

注意一部の船体安全性ラベルは図に表示されていません。船体安全性ラベルの情報については、ウォータークラフトの安全ラベルのサブセクションをご参照ください。



代表的な例 - WAKEモデルの場合

1) グローブボックス

身の回り品を納める小さなストレージコンパートメントです。

カバーラッチを引っ張って、グローブボックスを開きます。



代表的な例 — グローブボックス

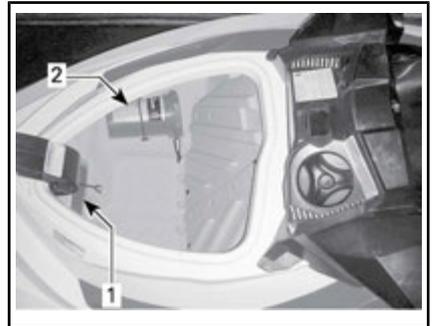
1. カバーラッチ

2) フロントストレージコンパートメント

防水性で取り外しもできる便利なエリアです。身の回り品を納めるのに適しています。

フロントストレージコンパートメントには、安全器材用に2つのホル

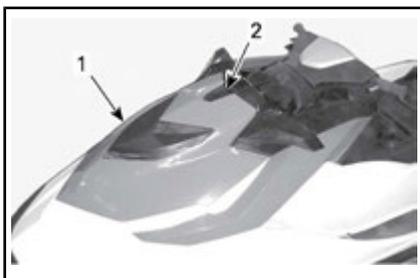
ダーがあります。1つは消火器用であり、もう1つは緊急キット用です(ただし、緊急キット自体は含まれていません)。



フロントストレージコンパートメント

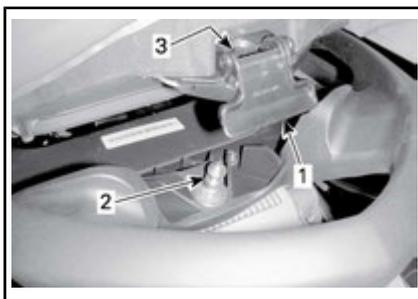
1. ホルダーに固定されている消火器
2. ホルダーに固定されている緊急キット

フロントストレージコンパートメントのカバーを開けるには、ラッチレバーを上へ引き上げます。乗船時は、必ず閉じて、ラッチカバーをかけてください。



代表的な例

1. フロントストレージコンパートメントのカバー
2. ラッチレバー



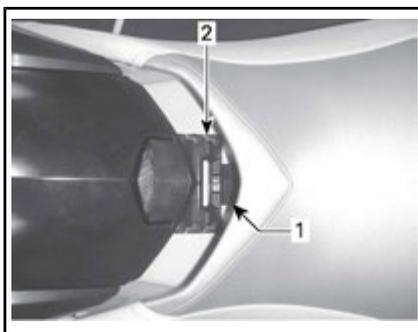
代表的な例L - シートラッチ

1. シートのラッチハンドル
2. ラッチピン
3. ピン差込穴

シートを取り付ける場合は、シートの前部を固定具に挿入します。

警告

緩い、重い、尖っている、または壊れやすい物を、決してストレージコンパートメントで運ばないでください。最大積載量(9kg)を超えないでください。フロントストレージコンパートメントのカバーを開けたままでウォータークラフトを操作しないでください。このコンパートメントは防水ではありません。



1. シートのタブを前方へ移動させます。
2. シートの固定具を前方へ移動させます。

シートのラッチとラッチピンを揃え、シートの後部をしっかりとロックする位置までしっかりと押し込みます。

シートの後部を引き上げて、適切にラッチされていることを確認します。

注意 ピンに適切にロックされていることを確認してください。

3) シート

シートを取り外すと、エンジンコンパートメントにアクセスできます。

シートラッチはシートの後端にあります。

シートと取り外しには、ラッチハンドルを引き上げ、シートの後部を持ち上げてラッチピンを外します。次に、シートを上に向けて、後方に移動させてシートの前部を固定具から外し、ウォータークラフトからシートを取り外します。

4) 同乗者のつかみ所

シートストラップは、同乗者が乗船する際のつかみ所になります。

シートの後ろ側の铸造されたグラブハンドルの横の部分も、同乗者のつかみ所になります。铸造され

たグラブハンドルの後ろの部分は、スキーヤー/ウエイクボーダーの監視者や水中からウォータークラフトに乗船する人のつかみ所になります。

お知らせ この铸造されたグラブハンドルは、曳航やウォータークラフトの吊り上げには決して使わないでください。

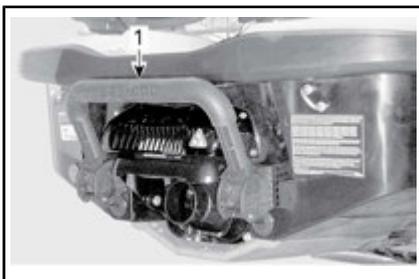


代表的な例 - 同乗者のつかみ所

1. シートストラップ
2. 铸造されたグラブハンドル

5) ボーディングステップ

水中からウォータークラフトへ乗船する際に使用する便利なステップです。



代表的な例

1. ボーディングステップ

警告

ボーディングステップを使ってウォータークラフトに乗船する場合は、必ず事前にエンジンを停止してください。

手でステップを引き下げ、足がステップに乗るまで手で押さえておきます。



水中から乗船するために下げられたボーディングステップ

お知らせ

- 陸上にあるウォータークラフトに乗る際は、決してステップを使わないでください。
- 牽引、曳航、潜水や飛び込み、あるいはボーディングステップとしての用途以外では、ステップを使用しないでください。
- ステップの中央に乗ってください。
- 同時に2人以上でステップを使用しないでください。

iBR搭載モデルのみ

警告

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

6) ボーディングプラットホーム

後方のデッキ部分はボーディングプラットホームとして使えます。

ボーディングプラットホーム近くにある足場の後部は、水上スキーヤーやチューブに乗っている

人を曳航しているときに、後方を監視する人のためのフットレストとして使えます。



1. ボーディングプラットフォーム
2. 監視者用フットレスト(両側)

7) フロントおよびリアのアイレット

アイレットは係留、水上スキーヤー、ウェイクボードやチューブに乗っている人の曳航、およびウォータークラフトのトレーラー輸送時の固定ポイントとして使用できます。

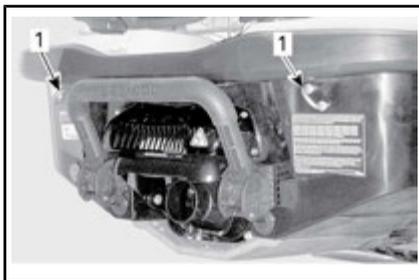
フロントアイレット



代表的な例

1. フロントアイレット

リアアイレット



代表的な例

1. リアアイレット

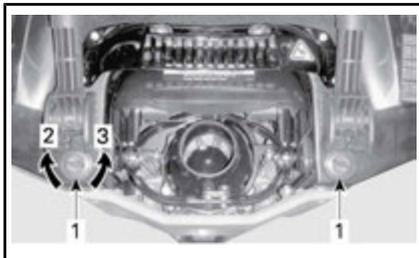
WAKE以外の全モデル



1. リアアイレット

8) ビルジドレンプラグ

ウォータークラフトをトレーラーに乗せるときは必ずドレンプラグを抜いてください。こうすると、ビルジ内に溜まった水が排出され、結露を防げます。



代表的な例

1. ドレンプラグ
2. 締まる
3. 緩む

お知らせ ウォータークラフトを水に浮べる前に、ドレンプラグが正

しくしっかりと締まっていることを確認してください。

9) スキー/ウエイクボードポスト(WAKEモデルのみ)

ノブを引っ張り、ポストを引き出します。スキーやウエイクボードのロープをつなぐ前に、必ずポストの両脚が完全に引き出され、正しくロックされていることを確認してください。



代表的な例-引き出されたスキー/ウエイクボードポスト

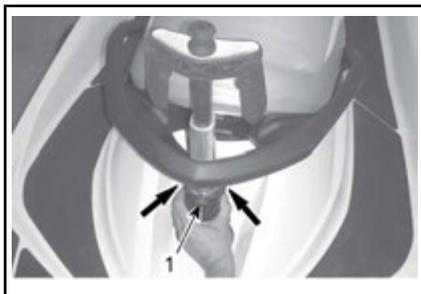
1. このノブを引いて、引き出す



代表的な例-引き出されたスキー/ウエイクボードポスト

ポストを格納するには、ポストの上をまっすぐ下へ押します。

ポストの引き出しや格納がうまくいかないときは、ロックングクリップの両側を同時にウォータークラフトの前方方向へ押します。



代表的な例-ポストを前方へ押してロックを解除し、取り外す

1. ロックングクリップ

警告

使用前に、スキー/ウエイクボードポストがいっぱいまで伸ばされ、ロックされていることを確認してください。使用していないときは完全に格納して、ロックしてください。スキーヤー/ウエイクボーダーがロープを放すと、ロープが反動でウォータークラフトの方へ戻ってくる場合がありますので、注意してください。スキーヤー、ウエイクボーダーまたは遊具などを牽引しているときは、急旋回を行わないでください。

お知らせ スキー/ウエイクボードポストは、最大グロス重量が 114 kgのスキーヤーやウエイクボーダーを牽引できるように設計されています。

必ずオペレーターの他にもうひとり後方を監視する人を同乗させてください。

注意スキー/ウエイクボードポストのハンドルは、監視役のつかみ所になります。

お知らせ スキー/ウエイクボードポストは、決して他のウォータークラフトの曳航には使用しないでください。スキー/ウエイクボードポストの最大重量制限規格を尊重してください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。

10) ウェイクボードラック (WAKEモデルのみ)

水上でウェイクボードをウォータークラフトに運ぶのに便利な取り外しもできるラックです。

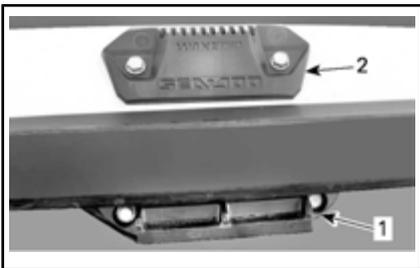


1. ウェイクボードラック

注意 ウェイクボードラックは、ウォータークラフトの左手側に取り付けられます。

取り付けるには：

1. ラックの下部のフックを、船体の左手、側面バンパーの下にある下部固定ブラケットに差し込みます。



ウェイクボードラック用固定ブラケット

1. 下部固定ブラケット
2. 上部固定ブラケット



1. 下部ブラケットにフックしたラックの一部
2. ラックを上方向へ回転させ、ハンドルが上部固定ブラケットでロックするまで、ラックのトップを押します。

警告

ラックがウォータークラフトに正しく固定されていないと、突然ラックが緩んで外れる可能性があります。近くにいる人が怪我をするおそれがあります。ラックがサポート部分に正しくロックされていることを定期的に確認してください。

3. ラックにウェイクボードを取り付ける場合は、ウェイクボードのフィンをもートのヒールで外側に向けて、PWCの乾舷付近に向くように配置します。
4. バンジーコードを使ってウェイクボードを固定します。

警告

ウェイクボードのフィンによる怪我や切り傷を防ぐため、必ずフィンを外側に向けてください。



代表的な例-フィンを外側に向けて取り付け
けたウエイクボード

5. 取り付けを終えたら、ウエイクボードを押ししたり引いたりして、ラックにしっかり固定されていることを確認します。

警告

ウエイクボードがラックに正しく固定されていないと、突然ボードが緩んで外れる可能性があります。近くにいる人がケガをするおそれがあります。これを防ぐには：

- バンジーコードの状態を点検し、損傷があれば交換してください。
- ウエイクボードをラックに正しく固定してください。
- ボードがしっかり固定されているか、定期的に確認してください。

注意 ウエイクボードをラックから外しているときは、バンジーコードを固定して、ウォータークラフトの航行中にコードが動き回らないようにしてください。

お知らせ このラックは1枚のウエイクボードを積むように設計されています。2枚以上のウエイクボードを積んだり、水上スキーやその他のものの運搬に使用したりしないでください。また、ラックを係留ポイントとして使ったり、水中からウォータークラフトに上がる時の手がかりとして利用したりしないでください。

警告

ウエイクボードやラックを取り付けた場合は、特に注意を払う必要があります。

- 決して、スピニアウトなどの激しい操船を行わないでください。
- 決して、波を乗り越えるときにジャンプしないでください。
- 常識を働かせ、スピードを制限してください。

こうした点への注意を怠ると、ウエイクボードが外れたり、乗員が振り落とされ、ウエイクボードまたはラックにぶつかって怪我をするおそれがあります。

警告

ウエイクボードをラックに取り付けたまま、ウォータークラフトをトレーラーで運搬しないでください。ウエイクボードのフィンが近くにいる人に当たって怪我をさせたり、ウエイクボードが外れて路上に落ちる可能性があります。また、バンジーコードには張力が働いているため、外れたときに鞭のように勢いよく戻って、近くにいる人に当たるおそれがあります。十分に注意して取り扱ってください。

ウエイクボードラックを取り外す場合は、ラックのトップにあるレバーを押し、固定ブラケットから取り外します。



ウエイクボードラックの取り外し

1. このハンドルを押して、ウエイクボードラックを外す

慣らし運転期間

慣らし運転期間中の運転

10時間の馴らし運転が終了するまでは、ウォータークラフトをフルスロットルで連続航行しないでください。

この期間中は、最大スロットルを1/2～3/4以上に開けないようにしてください。ただし、短時間の全力加速やスピードの変化は適切な慣らしに役立ちます。

お知らせ 慣らし運転期間中に、スロットルを全開にして航行を続けたり、長時間の巡航は有害です。

注意 GTR 215：最初の5時間は、エンジンを保護するため、エンジン管理によってエンジンの最大速度が制限されます。エンジンのパフォーマンスは、この時間内で大幅に向上します。

使用上の諸注意

警告

ウォータークラフトを使用する前に、必ず始業点検を実施してください。安全に関する情報およびウォータークラフトについての情報のセクションをよく読んで、iControlテクノロジーに習熟しておいてください。

操縦装置や注意事項についてよくわからないことがある場合は、SeaDoo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトへの乗船

どんなウォータークラフトにも言えるのですが、エンジンが回っていない状態で、慎重に乗り込むようにしてください。

警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングステップの使用時は、エンジンをオフにして、綱コードを取り外さなければなりません。ウォータークラフトに乗り込むときに、決して推進システムのコンポーネントを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

ドックからの乗船

ドックから乗り込むときは、ハンドルバーを押さえながら、ウォータークラフトのドックに近い方のフットボードに一方の足をゆっくりと置き、同時にもう一方の足に体重をかけてウォータークラフトを安定させます。

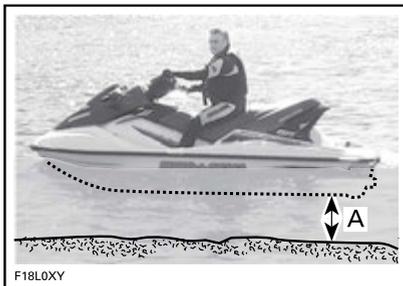
続いて、シートを跨ぐようにして、もう一方の足を反対側のフットボードに移してください。ドックを押して、ウォータークラフトをドックから離れさせます。



水中からの乗船

船体後部の一番低いところの下に少なくとも 90 cm の水深があることを確かめてください。

すべての同乗者が乗り込むと、水上では船体が沈むことも考慮してください。推進システムが砂、小石や岩を吸い込んでしまわないように、指定された水深を必ず保つようしてください。



A. すべての同乗者が乗り込んだとき、船体後部の最も低い場所の下に少なくとも 90 cm の水深を保ってください。

お知らせ 水深の浅いところでウォータークラフトのエンジンを始動したり、航行したりすると、推進システムを損傷するおそれがあります。

オペレーターだけの場合

ボーディングステップなしのモデル

1. 片手を使って、リアハンドルをつかみます。

2. もう片方の手でボーディングプラットフォームをつかみながら、ボーディングプラットフォームに方膝を乗つけられるまで体を持ち上げます。
3. もう片方の膝をボーディングプラットフォームに乗せます。



4. シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シート両側のステップを前進してください。



シートを跨いで座ってください。

ボーディングステップ付きのモデル

片手を使って、ボーディングステップを下げます。



もう一方の手を使って、ボーディングプラットフォームの端を掴み、ボーディングステップの上で

跪けるように自分の体を引き上げてください。



お知らせ

- ステップの中央に乗ってください。
- 同時に2人以上でステップを使用しないでください。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムのコンポーネントを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

片方の手を前方へ伸ばして、シートの後の铸造されたハンドルを掴み、ボーディングステップの上に立ちます。



両手をシートの後のハンドルに載せて、ボーディングプラットフォームに上がってください。





シートストラップを持ってバランスを保ちながら、シートの両側のステップを前進してください。



続いて同乗者がウォータークラフトに乗り込みます。このとき、オペレーターはできるだけコンソールの近くに座ってバランスを保ってください。



シートを跨いで座ってください。



オペレーターと同乗者が乗り込む場合

代表的な例 - ボーディングステップ付きのモデル

まず、先に説明したのと同じ方法でオペレーターがウォータークラフトに上がります。



代表的な例 - ボーディングステップ付きのモデル

警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングステップの使用時は、エンジンをオフにして、綱コードを取り外さなければなりません。ウォータークラフトに乗り込むときに、決して推進システムのコンポーネントを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。



波が荒いときは、水中にいる同乗者がウォータークラフトを支えて、オペレーターの乗り込みを助けてあげるとよいでしょう。



エンジンの始動方法

警告

エンジンを始動する前に、オペレーターも同乗者も必ず以下を守ってください：

- ウォータークラフトのシートに正しく座ってください。
- つかみ所をしっかり掴むか、前の人の腰につかまります。
- 地元の協会等が認定したPFDなどの適切な保護衣およびウェットスーツの下半身部分を着用する。

お知らせ エンジンを始動する前に、すべての同乗者が乗り込んだ状態で船体後部の最も低い場所の下に少なくとも 90 cm の水深があることを確認してください。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

1. 綱コードのクリップを使用されているPFDまたは手首（リストストラップが必要）に取り付けてください。
2. 左手でハンドルバーをしっかりと握り、両足をフットボードに置いてください。
3. エンジンの[スタート/ストップ]ボタンを一度押して、電子システムを起動します。
4. スタート/ストップボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。

5. スタート/ストップボタンを軽く押して、クランクを回しエンジンを始動させます。
6. エンジンが始動したら、エンジンの[スタート/ストップ]ボタンを直ちに放します。

警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ず綱コードのクリップをオペレーターの救命胴衣（PFD）または手首（リストストラップが必要）につないでください。

お知らせ スターターの過熱を避けるため、[スタート/ストップ]ボタンは10秒以上押し続けしないでください。クランク間の待ち時間を守り、スターターの熱を冷ましてください。

注意綱コードを外さないで[スタート/ストップ]ボタンを使用してエンジンを停止した場合、3分以内であれば再始動できます。それ以上時間が過ぎた場合は、綱コードを取り外して、エンジン始動手順を最初から実行してください。

エンジンの停止方法

警告

ウォータークラフトの方向制御を維持するため、ウォータークラフトが停止するまで、エンジンを止めないでください。

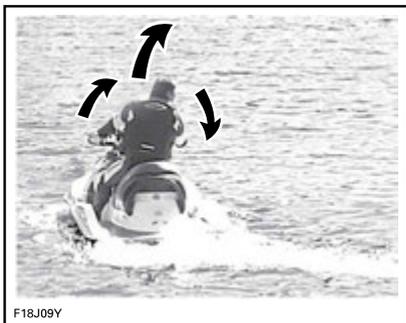
次の2つの方法のどちらかでエンジンを停止できます：

- エンジンの[スタート/ストップ]ボタンを押すか、
- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。

警告

ウォータークラフトから降りる場合、盗まれたり、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したりしないように、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外してください。

ウォータークラフトの操船方法



ハンドルバーを回すと、ジェットポンプノズルが軸を中心に向きを変え、ウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右へ回すとウォータークラフトが右へ旋回し、ハンドルバーを左へ回すとウォータークラフトが左へ旋回します。ウォータークラフトを旋回させるときはスロットルを開いてください。

警告

ウォータークラフトの向きを変えるには、スロットルを開いた状態でハンドルバーを回してください。ステアリング効率は、スロットル開度、同乗者の人数、荷重、水面のコンディション、および風などの環境要因によっても変化します。

自動車とは異なり、ウォータークラフトを旋回させるにはある程度スロットルを開く必要があります。安全な場所でスロットルを開

けながら旋回して、想像上の物体を回避する練習を行ってください。これは衝突を避けるための大切なテクニックです。

警告

スロットルを放すと進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると進路を制御できなくなります。

同乗者が乗っているとウォータークラフトは異なった挙動を示すようになります。より高い技術が必要になります。同乗者は必ずシートストラップ、铸造されたグラブハンドルか前の人の腰につかまってください。速度を落とし、急旋回は避けてください。同乗者を乗せているときは、波の荒い水面を避けてください。

急回転や他の特別な操作

吸気口の開口が長い時間、水面下にあるような急回転や他の特別な操作を行うと、水がビルジにしみ込みます。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。

お知らせ 狭い円で絶えず回転したり、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させるなどで吸気口の開口が水面下にあると、水がビルジにしみ込み、エンジン内部の重大な損傷の原因になることがあります。このガイドに記載されている保証のセクションを参照してください。

O.T.A.S.TMシステム(オフスロットルアシステッドステアリング)

O.T.A.S.(オフスロットルアシステッドステアリング)システムは、オフスロットル状態での追加の操作性を提供します。

旋回を始めてから、運転者がスロットルを放してアイドリングにすると、O.T.A.S.システムが電子的

に起動し、エンジンの回転数が少し上がって旋回を完了できます。

ハンドルバーがセンターポジションに戻ると、スロットルもアイドルリングに戻ります。

最初の操船の際に、この機能に慣れておくことをお勧めします。

ニュートラルの入れ方(iBR搭載モデルのみ)



警告

ニュートラルポジションであっても、エンジンが動いているときはドライブシャフトやインペラーは常に回転しています。ウォータークラフトの推進システムには、決して近づかないでください。

ウォータークラフトを始めて始動させると、デフォルトでiBRシステムは自動的にニュートラルポジションにセットします。

ニュートラルから前進へポジションを切り替えるには、iBRレバーを叩きます。

ニュートラルからリバースへポジションを切り替えるには、iBRレバーとスロットルレバーを放します。

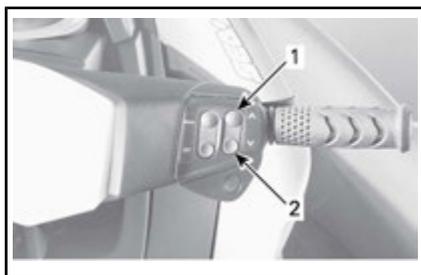
iBRのニュートラルポジションをトリムする方法

ニュートラルの場合、ウォータークラフトが前方または後方に徐行すると、iBRシステムがトリムされます。

注意 ニュートラルの状態ウォータークラフトが動くのは、風や水流によります。

ウォータークラフトが前方に動いた場合、すぐに[下]ボタンを押します。

ウォータークラフトが後方に動いた場合、すぐに[上]ボタンを押します。



iBRニュートラルポジションのトリム

1. [上]ボタン(後方への移動を停止)
2. [下]ボタン(前方への移動を停止)

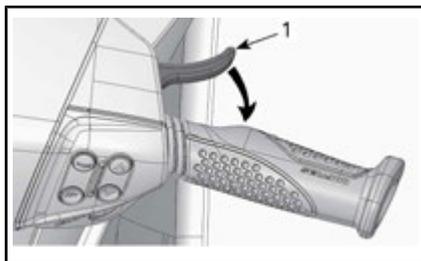
注意 ニュートラルポジションが適切に調節されてウォータークラフトの動きが止まるまで、[上]/[下]ボタンを繰り返し押します。

前進ギアの入れ方(iBR搭載モデルのみ)

前進からニュートラルに切り替えるには、スロットルレバーを叩いてください。ウォータークラフトは前進で加速します。

前進からリバースへポジションを切り替えるには、iBRレバーを放して、スロットルレバーを叩きます。

前進からブレーキに切り替えるには、iBRレバーを放しながら同時にスロットルレバーを引きます。少し遅れて、ウォータークラフトは前進で加速します。



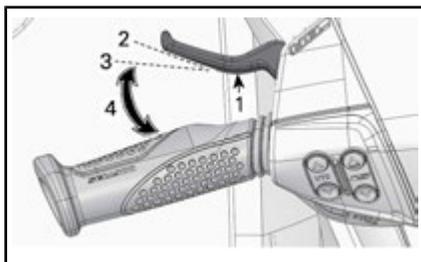
ニュートラルに切り替える

1. スロットルレバー

リバースの入れ方および使用方法(iBR搭載モデルのみ)

リバースにできるのは、アイドリング速度から8km/hの基準前進速度の間だけです。

リバースポジションにするには、左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくともレバーの遊びの25%は引っ張らなくてはなりません。



代表的な例 - iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーのリリース位置
3. 約25%の位置
4. 動作範囲

iBRレバーをリバースモードで操作する場合、スロットルレバーを使ってエンジンのRPM、つまり発生する後退スラストの量を制御できます。

iBRレバーとスロットルレバーの両方を同時に調節することで、後退スラストをより正確に制御できます。エンジンの回転数を上げすぎると、水の渦が発生してリバースの効率は低下します。

注意 iBRレバーのポジションを変更するたびに、エンジンの出力はアイドリングへ減少します。

iBRレバーを放すと、リバース操作が終了します。

iBRレバーを放した後、後方への動きを止めるには、十分にスロットルを引いて後方への動きを止めます。

⚠ 警告

後退時は、ブレーキ機能は効果がありません。

リバースモードでは利用できるエンジン出力に限りがあり、後退速度も制限されます。

⚠ 警告

リバースは低速でのみ使用し、かつできるだけ短時間にとどめてください。必ず、後退する方向に物、障害や人が存在しないことを確認してください。

リバース操作では、ウォータークラフトの後部を動かしたい方向とは反対の方向へハンドルバーを回してください。

例えば、ウォータークラフトの後部を左舷(左)へ寄せたいときには、ハンドルバーを右舷(右)へ切りま



代表例 - 後退時、反対側にステアリングを切る

⚠ 注意 リバースでのステアリングの方向は前進の場合とは反対になります。後退時にスターン(船尾)を左舷(左)に操縦するには、ハンドルバーを右舷(右)へ回します。ス

ターン(船尾)を右舷(右)に操縦するには、ハンドルバーを左舷(左)へ回します。狭い場所で操船する前に、制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために広い水域でリバースの操作を練習してください。

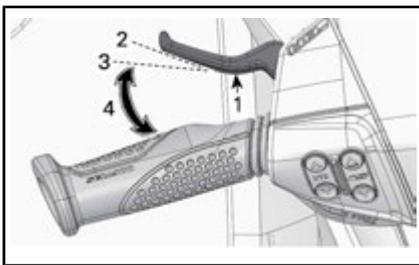
ブレーキのかけ方および使用方法(iBR搭載モデルのみ)

警告

- ブレーキを使用するには、エンジンが動いていなければなりません。
- ブレーキを使用できるのは前進中だけであり、後方への動きには効果がありません。
- ブレーキでは、PWCが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

ブレーキ機能は、8km/hの基準速度以上で前進動作中にだけ有効です。

左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくとも遊びの25%以上引くと、ブレーキが利き、制御できます。



代表的な例 - iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーのリリース位置
3. 約25%の位置
4. 動作範囲

警告

制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために、必ず広い水域で、徐々に速度を上げて、ブレーキを練習してください。

iBRレバーを操作すると、スロットルレバーによる指令に優先し、エンジンのスロットルの制御はiBRレバーのポジションに依存するようになります。こうして、iBRレバーだけを使用して、ブレーキを調整できます。

ウォータークラフトの原則は、ブレーキ力に比例します。より強い力でiBRレバーを引くと、より強くブレーキが利きます。

注意 iBRレバーを徐々に作動させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーを戻すことに注意してください。

注意 ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。オペレーターは常に両手をハンドルバーに乗せ、全ての同乗者は必ず、つかみ所、または前に乗っている人の腰をしっかりと握っていないとはなりません。

警告

初速、荷重、風、搭乗者の人数、水面の状況やオペレーターによるブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。常に、状況に応じてライディングスタイルを調整してください。

ウォータークラフトを8km/h以下の速度に落とすと、ブレーキモードが終了し、リバースモードになります。ウォータークラフトが停止したら、iBRレバーを放してください。iBRレバーを放さないで、後方への動きが始まります。

⚠ 注意 ウォータークラフトは停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、前に押し出す傾向があります。航行する方向に障害物や水遊びをしている人がいないことを確認してください。

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れてウォータークラフトは前進し始めます。加速は、スロットルレバーのポジションに比例します。

⚠ 警告

ブレーキレバーを放したときに前進方向への加速を望まない場合は、スロットルレバーを放してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

⚠ 警告

- 船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。
- 近くで後続または航行している他のボートは、同じように迅速には停止できないかもしれないことに注意してください。

旋回中のブレーキ

方向制御を失わずに旋回するには、スロットルを利かせなければなりません。ただし、前述したように、iBRレバーを使って旋回するとブレーキを利かせられます。PWCと航跡が交差する場合は、バ

ランスを失わないように気をつけてください。

⚠ 注意 旋回中にブレーキをかけてもウォータークラフトが停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、横に押し流す傾向があります。航跡とウォータークラフトが交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

可変トリムシステム(VTS)の使用方法

可変トリムシステム (VTS) は、ジェットポンプノズルの垂直ポジションを変えることにより、荷重、推進力、ライディングポジション、水面の状態などに応じた補正をオペレーターが手早く効果的に行えるようにするシステムです。このシステムが正しく調整されていれば、ハンドリングを改善し、ポーピングを軽減し、ウォータークラフトの最良のライディング姿勢を維持して、最大限のパフォーマンスを引き出すことができます。

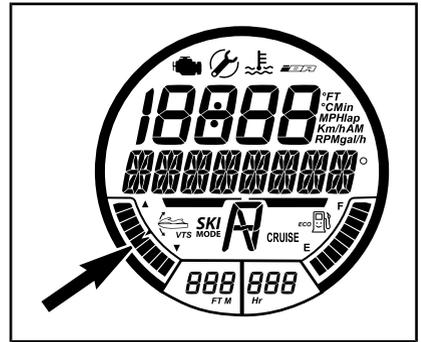
ウォータークラフトを初めて使うとき、オペレーターはさまざまな速度と水面の状態でも可変トリムシステム (VTS) を操作して、その使い方に慣れておく必要があります。一般にクルージングには中間レンジのトリムを用います。コンディションに応じた最良のトリムの判断は、経験に頼るほかありません。低速での航行が推奨されているウォータークラフトの慣らし運転期間中は、トリムの調整とその効果について経験を積む絶好の機会になるでしょう。

ノズルを上向きにすると、水のジェットによってウォータークラフトの船首が上を向きます。このポジションは高速で航行したい場合に用います。

ノズルを下向きにすると、船首は下へ押し付けられて、ウォーター

クラフトの旋回能力を高めます。どんなウォータークラフトでも、ターンの角度と鋭さを決めるのは、そのときのスピードとオペレーターの体の位置や動き（動作）です。また、ノズルを下へ向け、それに応じて速度を調整すると、ボートが水面を飛び跳ねるのを減らしたり完全に消すことができます。

注意VTSのポジションは、インフォメーションセンターのバーゲージに表示されます。



VTSポジション表示

VTSシステムによって、ノズルのトリムポジションを手動で調整したり、2つのプリセットトリムポジションを選択したり、さらに一部のモデルではプリセットトリムポジションを記録または変更できます。

VTSのトリム方法

可能なVTSのトリム方法					
	GTI/ GTI 130	GTI SE	GTI LIMITED	GTR	WAKE
VTSトリム・ボタン	Opt	Opt	X	X	Opt
VTSダブルクリック・トリム	Opt	Opt	X	X	Opt
VTSプリセット	Opt	Opt	X	X	Opt
多機能ゲージによるVTSトリム	N.A.	X	N.A.	N.A.	X

X = 標準機能
 Opt = オプションで利用可能な機能
 N.A. = 利用できない

VTSボタンによるVTSのトリム

トリムポジションは5か所あります。

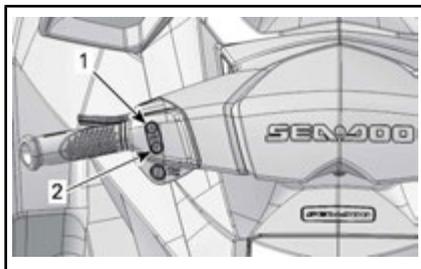
ウォータークラフトを前進させている場合、以下のように進めます。

1. VTSの[上](UP)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バウ)が次のトリムポジションまでトリム・アップします。

注意 エンジンを進んで動作させないでVTSトリムポジションを押しても、表示が変わるだけです。前進

ポジションになると、ノズルは選択したVTSトリムポジションに移動します。

2. VTSの[下](VTS DOWN)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バウ)が次のトリムポジションまでトリム・ダウンします。



代表例 - VTSコントロールボタン

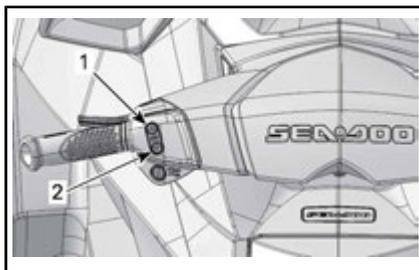
1. バウアップ
2. バウダウン

注意 VTSの[上](UP)/[下](DOWN)ボタンを押し続けると、希望するトリム姿勢でボタンを放すが、最大トリムポジション(上または下)に達するまで、ポンプのノズルが動き続けます。

(バウアップ)をダブルクリックします。

記録された最低のトリムポジションを選択するには、VTS[下]ボタン(バウダウン)をダブルクリックします。

注意 プリセットトリムポジションが一つしか記録されていない場合、VTSボタンの[上]または[下]のどちらかをダブルクリックします。



[上]または[下]のVTSボタンをダブルクリックして、プリセットポジションを使用する

1. [上]矢印の最高プリセットポジション
2. [下]矢印の最低プリセットポジション

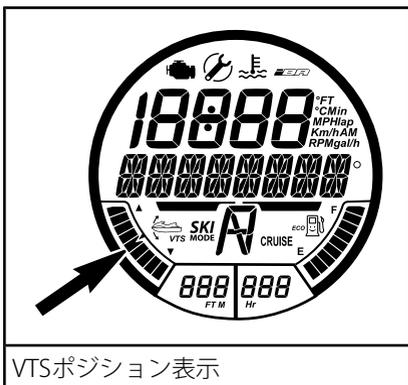
プリセットトリムポジションの記録

ウォータークラフトの望ましいトリム姿勢を迅速に選択できるように、2つの異なるVTSトリムポジションを記録できます。

両方のVTS[プリセット(VTS PRESET)]トリムポジションは出荷時には 3 に設定されていますが、オペレータが変更できます。オペレータがVTS[プリセット(VTS PRESET)]トリムポジションを変更すると、ウォータークラフトの電源がオフになっても、新しい設定がメモリに記録されたままになります。

VTSプリセットトリムポジションを記録するには：

1. [スタート/ストップ]ボタンを一度押して、電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。

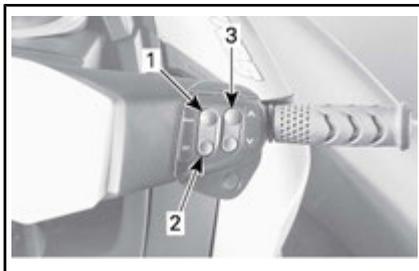


プリセットトリムポジションの使用

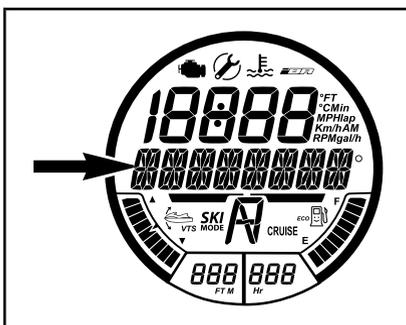
2つのプリセットトリムポジションを選択できます。

記録された最高のトリムポジションを選択するには、VTS[上]ボタン

3. 右手のハンドルバーで、[VTSモード(VTS MODE)]が表示されるまで[モード(MODE)]ボタンを押します。



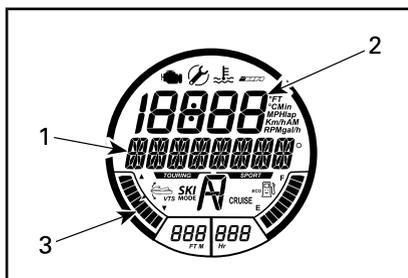
1. [モード]ボタン(MODE)
2. [セット]ボタン(SET)
3. [上]/[下]ボタン



メッセージ表示

VTSモード(VTS MODE)

4. 右手のハンドルバーで、[セット(SET)]ボタンを押して[プリセット1(PRESET 1)]を表示します。
5. VTSの[上]/[下]矢印ボタンを押して、[プリセット1(PRESET 2)] VTSポジションを変更します。[プリセット 1(PRESET 1)]の上のデジタル画面には、設定1から5までのゲージが表示されます。



選択機能 - プリセット1 (PRESET 1)

1. プリセット1(PRESET 1)メッセージ
2. VTS設定の番号
3. 設定1のVTSポジションインジケータ (バウダウン)
6. [セット(SET)]ボタンを押して [プリセット1(PRESET 1)]を保存し、[プリセット2(PRESET 2)]を表示します。
7. VTSの[上]/[下]矢印ボタンを押して、[プリセット2(PRESET 2)] VTSポジションを変更します。[プリセット 1(PRESET 2)]の上のデジタル画面には、設定1から5までのゲージが表示されます。
8. [セット(SET)]ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

VTSシステムは記録されたトリム設定を比較します。最高のポジションは[上]矢印(バウアップ)に割り当てられ、最低のポジションは[下]矢印(バウダウン)に割り当てられます。

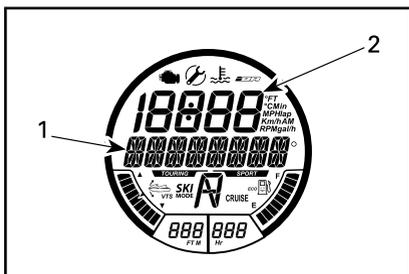
両方のトリムポジションが同じ場合、両方のボタンは同じトリム設定です。

[モード/セット(MODE/SET)]ボタンによるVTSのトリム

エンジンを前進させている場合、以下のように進めます。

1. [モード(MODE)]ボタンを押して、多機能表示にVTS機能を表示します。

2. 右手のハンドルバーで、[上]/[下]ボタンを押して、VTS設定を変更します。



選択機能 - VTS

1. VTSメッセージ
 2. VTS設定の番号
3. デジタル表示のVTSポジションインジケータの動きを見て、VTSの作動を確認してください。
 4. [セット(SET)]ボタンを押して希望する設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注意 1 から 5 までのVTS設定が使用可能です。

注意 エンジンを前進ポジションで動作させていないと、VTSシステムのテストはできません。エンジンが前進ポジションで動作していない場合は、VTSコントロールスイッチを押してもVTSの表示が変わるだけで、ノズルのポジションは変わりません。

一般的な操作の推奨

波の荒いときや視界の悪いときの航行

このように条件の悪いときはできるだけ航行を避けてください。どうしても航行しなければならぬ場合は、最低限の速度で警戒しながら慎重に進んでください。

波を横切るとき

オペレーターはハンドルをしっかり握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。

同乗者は両手で取っ手を握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。

速度を落としてください。

必要に応じていつでもステアリングを操作し、バランスを取れるよう構えてください。

波の上を走る場合、足を使って水面からの衝撃を和らげるために、体を席から多少上げてください。

他の船の航跡を横切るときは、必ず先行するウォータークラフトとの間に安全な距離を保ってください。



航跡を横切るときは十分に速度を落としてください。オペレータや同乗者は自分の体を支え、衝撃を吸収できるように半立ちの姿勢でいてください。波や航跡でジャンプしないでください。

停止/ドック入れ

スロットルを放すと、船体が水を引っ張り、ウォータークラフトは減速します。停止距離はウォータークラフトのサイズ、重量、速度、水面の状況、風や潮流の有無とその向きによって変わってきます。



F18A03Y

異なる状況での停止距離に慣れるために、オペレータは広い水域で様々な速度で練習する必要があります。

iBRなしのモデル

警告

ウォータークラフトが完全に停止するには、エンジンが停止する必要があります。

iBR付きモデル

警告

広い水域でブレーキをかける場合、必ず周囲、特に後方に他のウォータークラフトやボートがないことを確認してください。あなたがいきなり水路の他の人達の前で急停止することになり、彼らが余裕をもって操作や停止ができない場合があります。

iBRシステムは、ウォータークラフトを迅速に減速または停止させるためにも使用できますし、特にドック入れの際の操作性を向上させるためにも使用できます。ブレーキを部分的、あるいは全面的にかけた場合のウォータークラフトのハンドリング特性に慣れるために、特に直進や旋回でのiBRシステムを使用した停止の練習をするべきです。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフ

トの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

警告

船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、両者の間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

また、オペレータは利用できる様々なコントロール(iBRレバーやスロットルレバー)を使用して、想像上のドックでドック入れの練習もしておくべきです。

予定の上陸地点から逆算して、十分に手前からスロットルを戻してください。

アイドリング状態まで減速します。

iBRレバーとスロットルレバーを組み合わせた操作、ニュートラル、リバースや前進へのシフト変更などが必要です。

後進中は、ステアリングの方向が逆になることを覚えておいてください。後進中は、ハンドルバーを左に回すと船尾は右に動き、逆も同様です。

警告

スロットルを戻したりエンジンを止めたりすると、ウォータークラフトの進路を制御しにくくなります。ウォータークラフトを後進させている場合、ステアリングの方向は逆になります。

浜辺に乗り上げるとき

お知らせ ウォータークラフトを直に浜辺に乗り上げることは推奨できません。

ゆっくりと浜辺に近づき、海底から船体後部の最も低い部分までの

水深が 90 cm くらいになる前に、エンジンを止めます。そこから浜まではウォータークラフトを引いてください。

お知らせ 水深が浅い場所でウォータークラフトを走らせると、推進システムのコンポーネントが損傷するおそれがあります。水深が 90 cm 以下になる前に必ずエンジンを止め、リバースやブレーキは決して使わないでください。



F18A03Y

動作モード

	GTS	GTI/ GTI 130	GTI SE	GTI LIMITED	GTR	WAKE
ツーリングモード	X	X	X	X	X	X
スポーツモード	X	X	X	X	X	X
ECOモード	X	X	X	X	X	X
クルーズモード	N.A.	Opt	Opt	X	Opt	X
低速モード	N.A.	Opt	Opt	X	Opt	X
スキーモード	N.A.	Opt	Opt	Opt	Opt	X
ラーニングキーモード	X	X	X	X	X	X

X = 標準機能

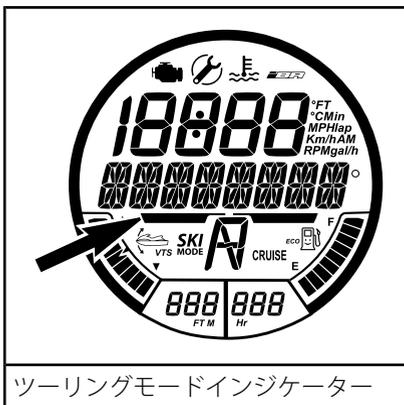
Opt = オプションで利用可能な機能

N.A. = 適用できない

ツーリングモード

デフォルトでは、最初の始動時はウォータークラフトはツーリング(TOURING)モードになります。

多機能ゲージでツーリング(TOURING)モードインジケーターがオンであれば、有効な動作モードを確認できます。



ツーリングモードインジケーター

スポーツモード

選択すると、スポーツ(SPORT MODE)モードではスロットルの俊敏な応答が可能になり、ツーリン

グ(TOURING MODE)モードより速い加速ができます。

多機能ゲージでスポーツ(SPORT)モードインジケーターがオンであれば、有効な動作モードを確認できます。



スポーツモードインジケーター

有効にすると、オペレーターが無効にするか、エンジンが停止してデフォルトでツーリング(TOURING MODE)モードに戻るまで、スポーツ(SPORT MODE)モードのままになります。

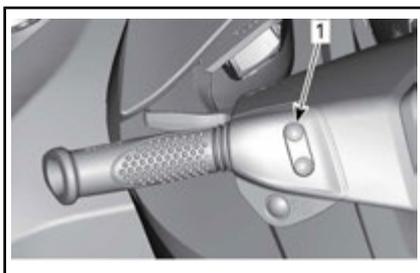
スポーツモードを起動する

速度を上げながら迅速にスポーツモードを起動するには、次を実行します：

警告

スポーツモードを起動している間は、他のウォータークラフト、障害物や水中にいる人などに対して十分に注意してください。

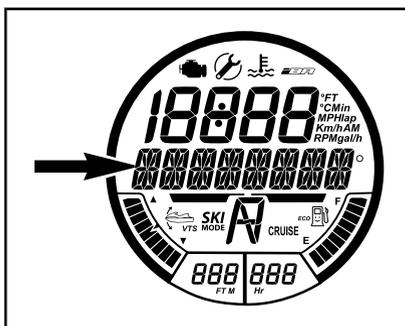
1. スポーツボタンを3秒以上押し続けます。



代表的な例

1. [スポーツ]ボタン

注意 多機能表示に次の**重要な**メッセージがスクロール表示されます：



メッセージ表示

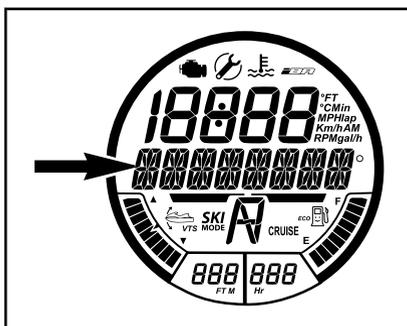
スポーツモードに入る - 加速が増す
- 同乗者に注意する - [セット]ボタンを押す (ENTERING SPORT MODE - INCREASED ACCELERATION - INSTRUCT PASSENGERS TO HOLD - PRESS_SPORT_BUTTON)

警告

必ず同乗者に、スポーツモードによって加速が増すのでしっかりとつかまっているように指示します。

2. 再度[スポーツ]ボタンを押して、スポーツモードを起動します。

スポーツモード有効 (SPORT MODE ACTIVATED) というメッセージがしばらくスクロール表示され、スポーツモードが起動されていることを示します。



メッセージ表示

スポーツモード有効(SPORT MODE ACTIVATED)

注意 数秒で、ゲージは通常の表示に戻ります。

3. スポーツモード(SPORT)インジケーターが点灯していることを確認します。



スポーツモードインジケーター

注意 スポーツモード(SPORT)が起動している間は、スポーツモードインジケーターが点灯しています。

スポーツモードの停止

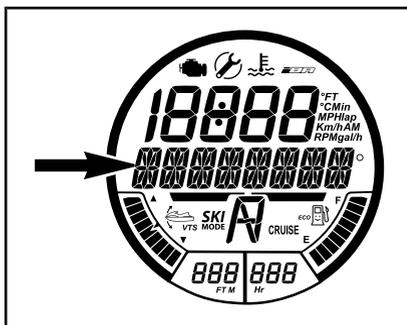
速度を上げながらスポーツモードを停止するには、次を実行します：

警告

スポーツモードをOFFにする際は、他のウォータークラフト、障害物や水中にいる人などに対して十分に注意してください。

1. スポーツボタンを3秒以上押したままにします。

注意 多機能表示に次のメッセージがスクロール表示されます：スポーツモード無効(SPORT MODE DEACTIVATED)。

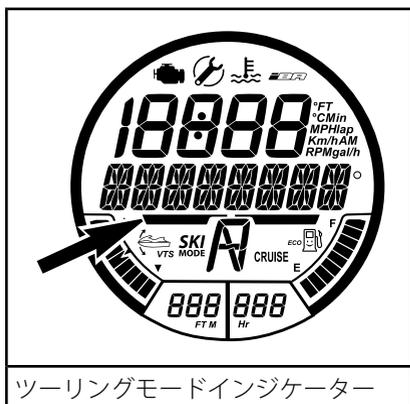


メッセージ表示

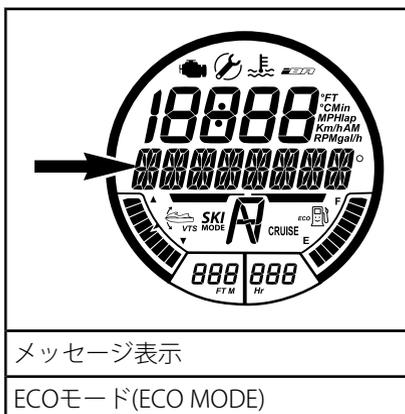
スポーツモード無効(SPORT MODE DEACTIVATED)

注意 数秒で、ゲージは通常の表示に戻ります。

2. ツーリング(TOURING)モードインジケーターが点灯していることを確認します。



ツーリングモードインジケータ



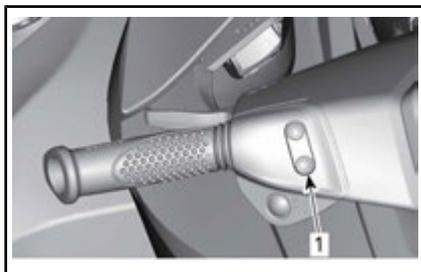
メッセージ表示

ECOモード(ECO MODE)

ECOモード(燃料節約モード)

ECOモードを有効にする方法

1. ECOボタンを1秒以上押し続けます。

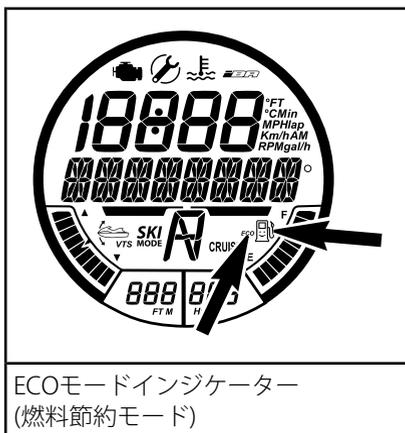


代表的な例

1. [ECO]ボタン

多機能表示に次のメッセージが表示されます：

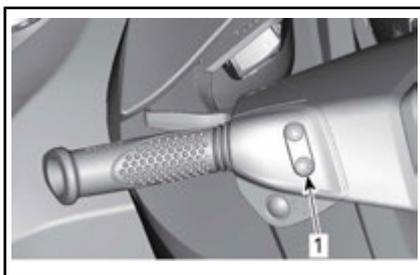
ECOモードインジケータも有効になります。



ECOモードインジケータ
(燃料節約モード)

ECOモードを無効にする方法

1. ECOボタンを1秒以上押し続けます。



代表的な例

1. ECOボタン

ECOモードインジケータも無効になります。

クルーズモード

クルーズモードは、オペレータが希望するウォータークラフトの最高速度を設定できるiTC(インテリジェント・スロットル・コントロール)システムの機能です。

長距離の航行、速度制限がある区域での操作、あるいは水上スキーヤーやチューブまたはウェイクボードに乗っている人を曳航している場合など、この機能は便利です。

クルーズモードは前進速度を制限するだけであり、オペレーターは前進速度を維持するためにスロットルを押し下げ続ける必要があります。

最高クルーズ速度を設定すると、オペレータはスロットルレバーを使って、ウォータークラフトの速度をアイドリング速度から設定されたクルーズ速度までの間で変えられます。スロットルレバーを一杯まで押ししても、設定されたクルーズ速度を超えることはできません。

一定のクルージング速度設定の下で進むので、状況に関する注意力をよい状態で保ち続けます。

減速するには、セットポイントよりもスロットルレバーを放すか、あるいはiBRレバーを引っ張り

ます。ブレーキのためにiBRレバーを引くと、クルーズモードより優先しますが、クルーズモードは**無効にはなりません**。

iBRレバーを放して、スロットルを前進ポジションまで引くと、クルーズ機能が前に設定されていたウォータークラフト速度に制限します。

注意 低速モードまたはスキーモードになっていると、クルーズモードは使用できません。

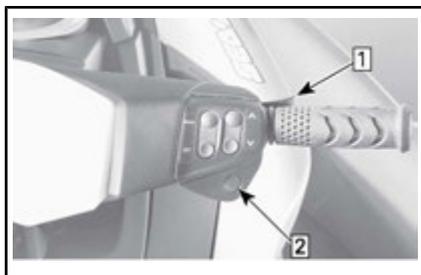
クルーズモードの起動(CRUISE)

アイドリング速度でクルーズモードを起動する

注意 この機能を使用できるのは、約 10 km/h までです。

アイドリング速度で[クルーズ(CRUISE MODE)モード]を起動およびプリセットするには、以下を行います：

1. スロットルレバーを叩いて、iBRを前進ポジションへ移動させます。
2. クルーズボタンを押し続けます。

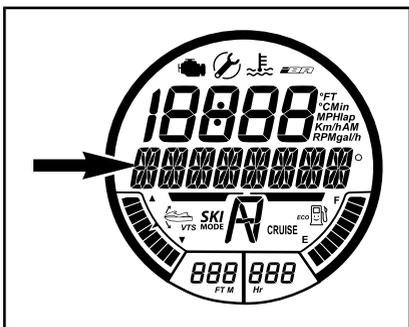


アイドリングでクルーズにする

措置 1: スロットルを叩いて、前進(FORWARD)へ切り替えます

措置 2: クルーズボタンを押します。

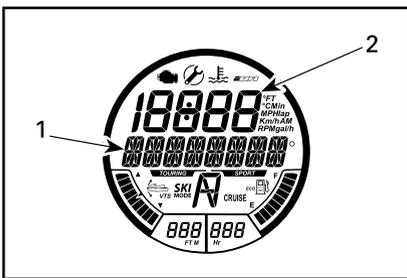
多機能表示に次のメッセージが表示されます。



メッセージ表示

クルーズモード_速度を選択_[セット]を押すと確定し、[モード]を押すと終了します(CRUISE MODE_SELECT SPEED_PRESS SET TO ACCEPT OR MODE TO EXIT)

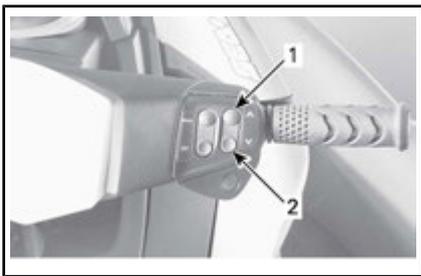
3. 多機能表示に希望するクルーズ速度が表示されるまで、[上]ボタンを押します。



選択した機能 - クルーズ(CRUISE MODE)モード

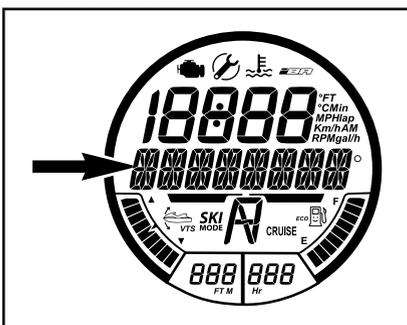
1. クルーズモード_速度調整 (CRUISE MODE_SPEED ADJUSTING)
2. クルーズ速度設定ポイント表示

4. [セット(SET)]ボタンを押して、選択したクルーズ速度を保存し、クルーズモードに切り替えます。多機能表示に次のメッセージがスクロール表示されます。



1. [上]ボタン
2. [下]ボタン

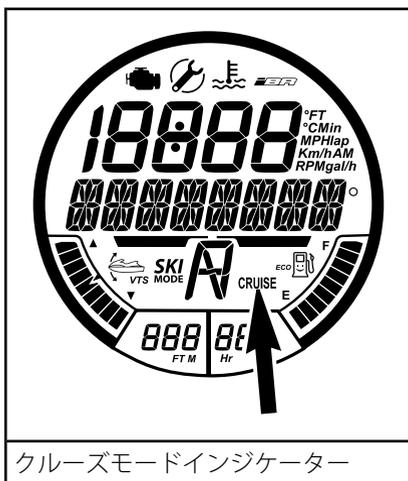
多機能ゲージに次のメッセージが表示されます。



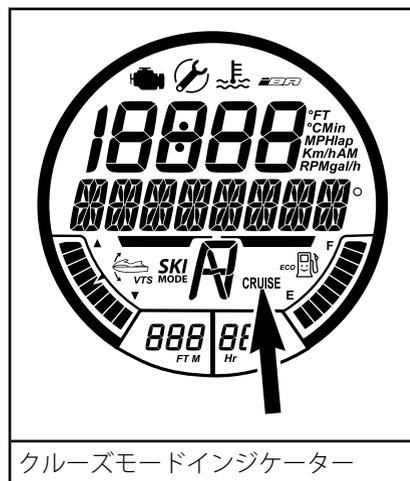
メッセージ表示

クルーズモード有効(CRUISE MODE ACTIVE)

クルーズモードであることを知らせるビープ音が鳴り、多機能ゲージでクルーズ(CRUISE)インジケータが点灯します。



クルーズモードインジケーター

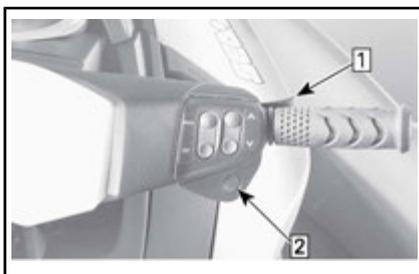


クルーズモードインジケーター

アイドリング速度以上でクルーズモードを起動する

アイドリング速度(10km/h)以上でクルーズモードを起動するには：

1. 希望するウォータークラフト速度まで加速して、スロットルレバーをしっかりと保持します。
2. クルーズボタンを約 1 秒間、押し続けます。



速度を保ちながらクルーズに切り替える

措置 1: 希望する速度まで加速して、スロットルレバーをしっかりと保持します。

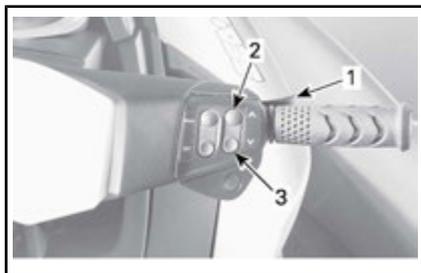
措置 2: クルーズボタンを押します。

クルーズモードであることを知らせるピープ音が鳴り、多機能ゲージでクルーズ(CRUISE)インジケーターが点灯します。

クルーズ速度の設定の変更

設定したクルーズ速度を上げるまたは下げるには：

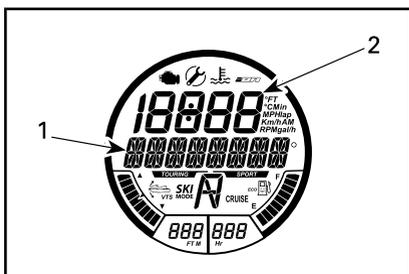
1. スロットルレバーをハンドルバーまで一杯に引きます。
2. 右手のハンドルレバーで、[上]/[下]ボタンを押します。



クルーズ速度の設定の変更

1. スロットルレバー
2. [上]ボタン
3. [下]ボタン

[上]/[下]ボタンを押して速度設定を変更している間に、多機能ゲージに以下のメッセージが表示されます。



選択した機能 - クルーズ(CRUISE MODE)モード

1. クルーズモード_速度調整 (CRUISE MODE _ SPEED ADJUSTING)
2. クルーズ速度設定ポイント表示

注意 [上]/[下]ボタンを繰り返して押し続けると、ボタンを放すまで速度が加速または減速します。

クルーズモードの停止

クルーズモードを停止するには：

1. スロットルレバーを放します。
2. クルーズボタンを押します。

クルーズモードの停止は、以下によって示されます。

- クルーズ(CRUISE)インジケータが消灯する。
- ビープ音が聞こえます。

注意 クルーズモードを停止するためにクルーズボタンを押しても、スロットルレバーを完全に放していないと、ビープ音は聞こえず、クルーズインジケータは点灯したままです。スロットルレバーを完全に放して、ビープ音が聞こえ、クルーズインジケータが消えるまで、クルーズモードの速度制限機能は有効です。

低速モード

インテリジェントスロットルコントロールにより、運転者がアイド

リング速度を調整、設定できる低速モードが可能になります。この機能は、運転者が障害物の回避に特別な注意を払わなくてはならない低速圏内での操作で便利です。

オペレーターは、アイドリング速度設定ポイント(低速)を1から5の間(1.6 km/h ~ 11 km/h)で選択できます。

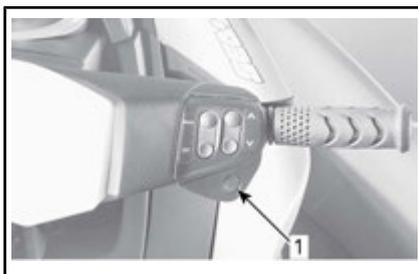
約 14 km/hより速い速度まで加速すると、低速モードが無効になり、スロットルを放すとエンジンは通常のアイドリングのRPMに戻ります。

危険な状況を回避するために、オペレータが停止または急加速をしなければならなくなった場合には、iBRレバーを引くか、スロットルを引けば低速モードが無効になり、ウォータークラフトを通常通り制御できるようになります。

低速モードの起動

低速モードの動作を起動するには：

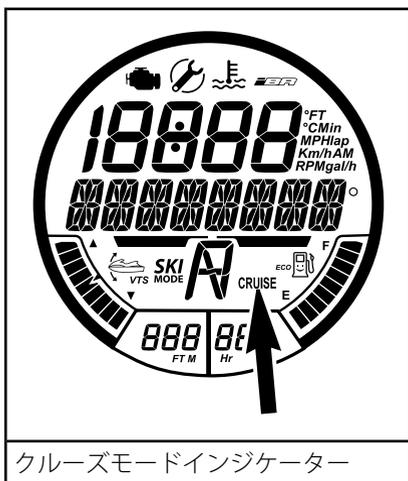
1. アイドリングのRPMになるまでスロットルレバーを放します。
2. iBRレバーを引いて、放して、ニュートラルにします。
3. クルーズボタンを約 1 秒間、押し続けます。



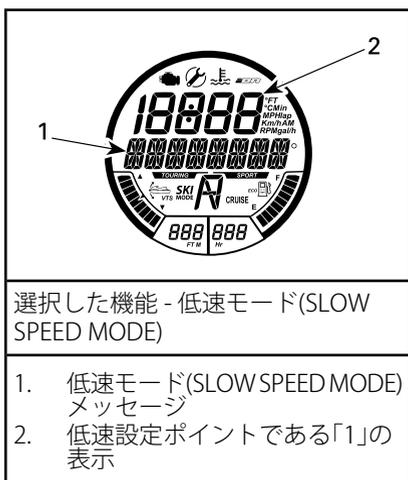
代表的な例

1. [クルーズ]ボタン (CRUISE)

多機能ゲージに[クルーズ(CRUISE)]インジケータランプが点灯し、クルーズの起動を示します。



低速モードになっていることを通知するメッセージが多機能表示にスクロール表示されます。デフォルトの低速設定ポイントである「1」が数秒の間、数値表示に表示されます。

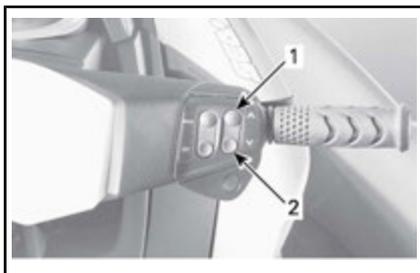


注意 低速モードを起動している間は、SLOW SPEED MODE というメッセージのスクロールが続きます。数秒後に、数値表示は以前の表示内容に戻ります。

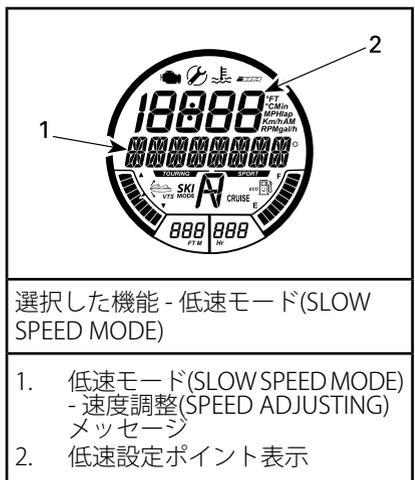
低速設定の変更

5段階の低速設定ポイントがあります(1 から 5 まで)。「1」が最低速度です。

低速設定ポイントを上げるまたは下げるには、右手のハンドルバーの[上]/[下]ボタンを一度、あるいは繰り返し押します。

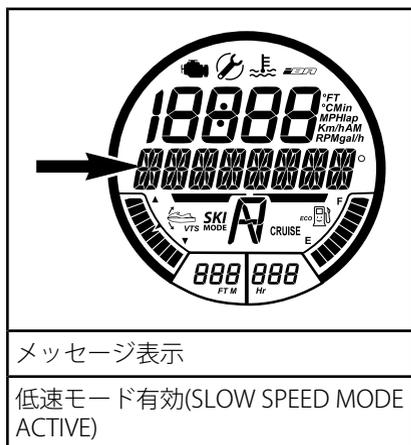


[上]/[下]ボタンを押して低速設定ポイントを変更している間に、多機能ゲージに以下が表示されます。



最後に[上]/[下]ボタンを起動してから数秒後に、表示が前の表示に戻ります。

注意 以下のメッセージが多機能表示に定期的にスクロール表示されて、注意を促します。



低速モードの停止

低速モードは、以下の方法のいずれかでも停止できます：

- クルーズボタンを押す
- iBRレバーを押し下げる
- 設定されている最高の低速速度 (14 km/h) 以上に加速する。

低速(SLOW SPEED MODE)モードを停止すると：

- クルーズボタンを押すと、iBRシステムは前進ポジションを維持します。
- iBRレバーを押すと、iBRシステムはニュートラルポジションにシフトします。

次のようにして、低速モード(SLOW SPEED MODE)が停止したことが表示されます：

1. クルーズ(CRUISE)インジケーターが消灯する。
2. SLOW SPEED MODE ACTIVE というメッセージのスクロール表示が止まる。

スキーモード(SKI MODE)

スキーモードでは正確にコントロールされた進水の繰り返しや、特に水上スキーヤーやウェイクボードに乗っている人の曳航のための曳航速度の設定が可能です。

ラーニングキー(LEARNING KEY)またはレンタルキー(RENTAL KEY)を使用している場合は、スキーモードでの動作はできません。

RAMP機能

RAMP機能は、事前にプログラムされた設定を提供し、PWCの進水や加速を可能にします。

RAMP 1の機能：

- 最も低速な進水(最も滑らかな進水)
- 最も緩やかな加速度
- 最低速度の目標速度(TARGET SPEED)範囲。

RAMP 5の機能：

- 最も高速な進水
- 最も急激な加速度
- 最高速度の目標速度(TARGET SPEED)範囲。

目標速度(TARGET SPEED)機能

目標速度(TARGET SPEED)機能は最大曳航速度を制限します。

RAMPを選択すると、そのRAMPでの平均PWC目標速度が数値表示に表示されます。

表示される平均速度や可能な速度範囲は、選択した RAMPによります。RAMPの数字が高くなると、速度範囲も高くなります。

オペレーターは、選択したRAMP速度範囲内で目標速度を任意の値に増減できます。

注意 選択したRAMPで希望する目標速度に設定できない場合は、一度スキーモードを終了して、再度スキーモードに入ってから、別のRAMPを選択してください。

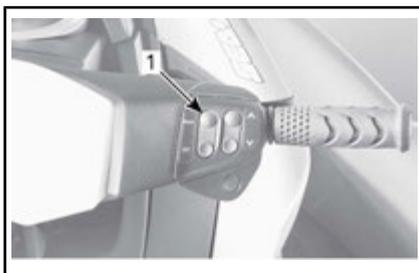
スキーモードの使用法(SKI MODE)

スキーモードに入るには、以下のステップを実行します：

1. スロットルレバーを放します。

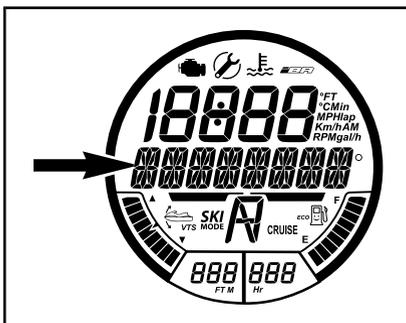
注意 スロットルを完全に放していない場合やクルーズモードまたは低速モードに入っている場合は、スキーモードに設定できません。状況を知らせるメッセージが多機能表示に表示されます。表示される指示に従います。

2. 多機能表示に[SKI MODE]が表示されるまで、「モード(MODE)」ボタンを繰り返し押しします。



代表的な例

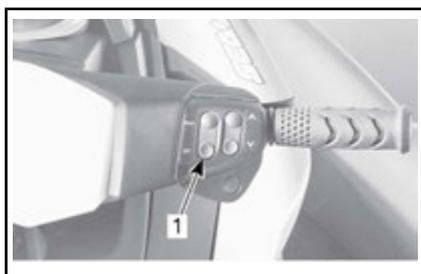
1. 「モード」ボタン(MODE)



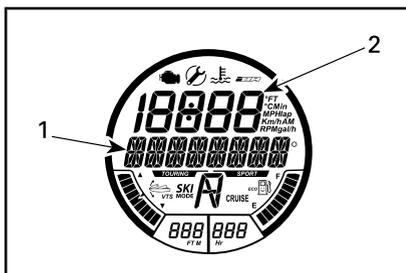
メッセージ表示

スキーモード(SKI MODE)

3. 「セット(SET)」ボタンを押して、機能に入ります。多機能ゲージのメッセージがRAMPに変わります。数値表示にRAMP設定番号が表示されます。



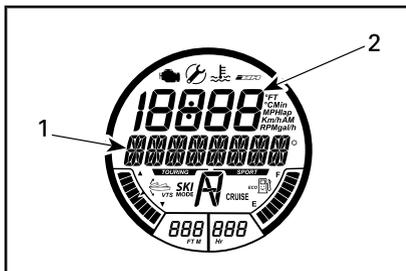
1. 「セット」ボタン(SET)



最初の可能な設定 - RAMP

1. RAMPメッセージ
2. RAMP設定

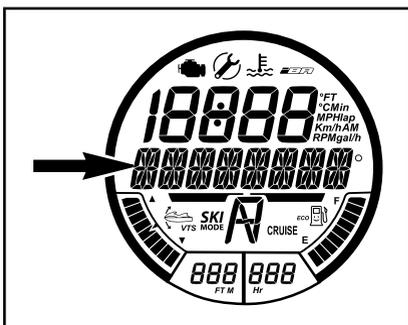
4. RAMP設定を変更するには、数値表示に希望するRAMP番号が表示されるまで、「上」/[下]ボタンを押します。
5. RAMP設定で「セット(SET)」を押すと、多機能表示が目標速度(TARGET SPEED)設定機能に切り替わります。



2番目の可能な設定 - 目標速度

1. 目標速度(TARGET SPEED)メッセージ
2. 目標速度設定

6. [上]/[下]ボタンを押して、目標速度を増減します。
7. [セット(SET)]を押して目標速度にロックすると、以下のスクロールメッセージが表示されます。

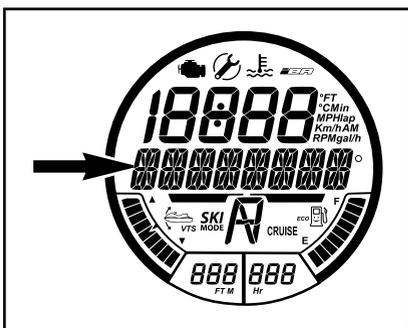


メッセージ表示

スキーモード_[セット]を押して開始、[モード]で終了(SKI MODE_PRESS_SET_TO START OR MODE TO EXIT)

注意 5秒ごとにビーブ音が聞こえて、スキーモードであることを知らせます。

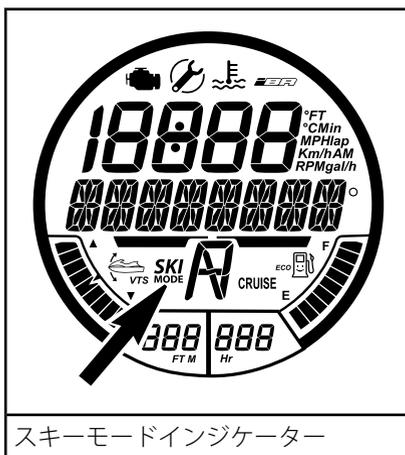
8. [セット(SET)]をもう一度押すと、以下の確認メッセージが表示されます。



メッセージ表示

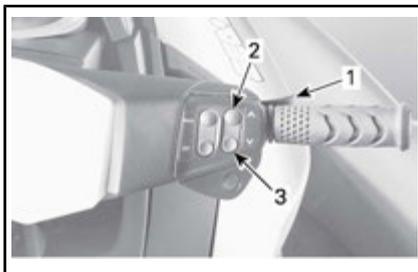
スキーモード有効_[モード]を押してアイドル状態に戻ってキャンセル(SKI MODE_ACTIVE_PRESS_MODE_AND RETURN TO IDLE TO CANCEL)

注意 スキーモードが有効になると、スキー(SKI MODE)モードインジケータも点滅します。オペレーターがスロットルレバーをハンドルバーまで一杯に引き続けると、オンのままになります。



スキーモードインジケータ

9. スキーモードでPWCを進水させる場合は、スロットルレバーをハンドルバーまで一杯に引き続けます。PWCは設定されている目標速度(TARGET SPEED)まで加速し、スキーモード(SKI MODE)インジケータライトが点灯し続けます。
10. スキー走行中に目標速度(TARGET SPEED)を増減するには、[上]/[下]ボタンを押します。スロットルレバーは離さないでください。



1. スロットルレバーを引き続ける
2. [上]ボタンを押して、速度を上げる
3. [下]ボタンを押して、速度を下げる

注意 スキー走行中にスロットルを部分的に放すと、スキー(SKI MODE)モードインジケータライトが点滅し始め、[上]/[下]矢印ボタンを使った速度調整機能は無効になります。

11. スキー走行を止めるか、水中に落ちたスキーヤーやウエイクボーダーを拾い上げる場合は、完全にスロットルを放して通常のスロットルコントロールに戻します。

注意 スキーモードの作動中に完全にスロットルを放すと、システムはスキーモードに入る前の状態に戻ります。スキーモード(SKI MODE)インジケータライトは消灯しますが、スキーモードに入ったままの状態であり、多機能表示にはその効果を示すメッセージが表示されます。

12. [セット(SET)]ボタンを押すとスキーモードが再開し、スロットルレバーを完全に引くと次のスキー走行が始まります。

スキーモードの停止

スキーモード設定プロセス中の任意の時点でスキーモードを終了するには、[モード(MODE)]ボタンを押します。

スキー走行を終了し、完全にスキーモードを停止するには、スロットルレバーをアイドルまで放し、[モード(MODE)]ボタンを押します。

ラーニングキーおよびレンタルキーモード

ラーニングキーおよびレンタルキーモードの両方が動作モードを提供し、それによってエンジン出力と速度が制限されます。

ラーニングキーモードでは、5つの速度設定を使用できます。デフォルトでは、キーモードは速度設定(3)にプリセットされています。

注意 エンジンが動作してない間だけ、キーの設定を変更できます。

ラーニングキーの速度設定を変更する

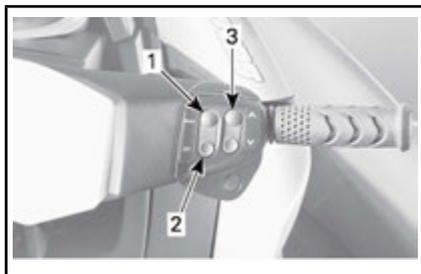
GTSモデル

ラーニングキーのデフォルト設定は 74 km/h ですが、これらのモデルでは変更できません。

GTS以外の全モデル

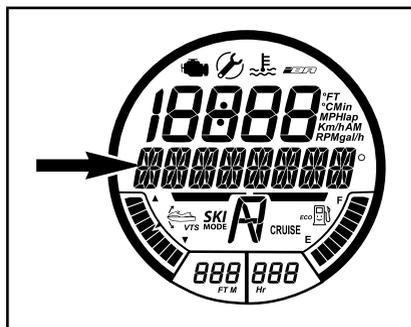
ラーニングキーまたはレンタルキーの設定を変更するには、以下を実行します。

1. [スタート/ストップ]ボタンを押して電子システムを起動し、エンジンカットオフスイッチにノーマル(NORMAL)キーを取り付けます。
2. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を完了し、キー認識メッセージを表示するまで待ちます。
3. インフォメーションセンターのデジタル画面に[KEY MODE]と表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返し押しします。



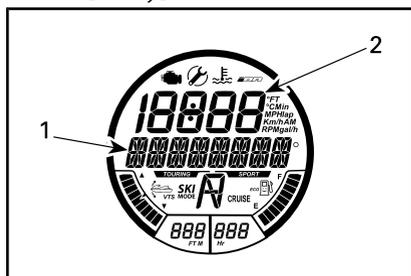
代表例 - ゲージコントロールボタン

1. [モード]ボタン(MODE)
2. [セット]ボタン(SET)
3. [上]/[下]ボタン



メッセージ表示
キーモード(KEY MODE)

4. [セット(SET)]ボタンを一度押し、ラーニングキーモード設定機能を起動します。表示が[L-Key]に変わります。



選択機能-ラーニングキー(LEARNING KEY)
1. L-KEYメッセージ
2. ラーニングキーの設定

5. [上]または[下]ボタンを押して、キーの設定を1から5までの間で切り替えます。設定に対応する速度制限は、次の表を参照してください。
6. [セット(SET)]ボタンを一度押し、設定が保存され、二度押し、タイムアウトになるまで待つと機能が終了します。キー設定の変更は自動的に保存されます。

のと同じタイプのキーなら、どのキーにでも適用できます。したがって、異なるウォータークラフトで使用されるのと同じタイプのキーではキー速度の設定は異なります。

D.E.S.S. キーのタイプ	キー速度の設定	最高速度
ラーニングキー (Learning key)	5	80 km/h
	4	74 km/h
	3	68 km/h
	2	58 km/h
	1	51 km/h

注意 キー速度の設定は、特定のウォータークラフトで使用される

特殊な手順

ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃

警告

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

水草、貝殻、あるいはその他の異物が、インテークグレート、ドライブシャフトおよび/またはインペラーに引っかかったり、絡んだりすることがあります。ウォーターインテークが詰まると、次のようなトラブルの原因になります：

- **キャビテーション:** 推進力が低下するため、エンジンの回転を上げてもウォータークラフトが低速でしか進まず、ジェットポンプのコンポーネントを損傷するおそれがあります。
- **オーバーヒート:** エキゾーストシステムを冷却する水の流れはジェットポンプの作動に依存しているため、インテークが詰まるとエンジンのオーバーヒートの原因になり、エンジン内部の部品が損傷するおそれがあります。

水草が詰まった部分は、次のような手順で清掃することができます：

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外してください。

水中での清掃

エンジンが始動しない程度に[エンジンスタート/ストップ]ボタンを瞬間的に繰り返して押しながら、

ウォータークラフトを左右に数回揺さぶります。大半の場合は、これで詰まりが解消されるはずですが、エンジンを始動して、ウォータークラフトが正常に作動するか確認してください。

IBR付きモデル

また、上記の方法で効果がなければ、次のような方法も試してみてください：

- エンジンがかかっている状態で、スロットルを開ける前に、IBRレバーをリバースのポジションに入れ、すばやく数回スロットルを変動させてみます。
- 必要に応じて、この手順を繰り返します。

すべてのモデル

まだシステムが詰まっているようなら、ウォータークラフトを水中から揚げて清掃します。陸上での清掃を参照してください。

陸上での清掃

警告

推進システムのコンポーネントの清掃を行う場合は、誤ってエンジンを始動しないように、必ず綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

清掃のためウォータークラフトを横倒しにしたときにキズがつかないように、ウォータークラフトの脇に厚紙がカーペットを敷きます。

清掃のためにウォータークラフトを左右どちらかに回転させるように傾けます。



代表的な例

ウォーターインテークまわりを清掃してください。それでもシステムの詰まりが解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

お知らせ 清掃と併せて、ウォーターインテークグレートに損傷がないか点検してください。必要があれば、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

iBRを装備しているウォータークラフト

推進システムへアクセスしやすくするために、iBRを前方へ移動させます。詳細な方法は、iBR優先機能を参照してください。

iBR優先機能(iBRを搭載しているモデルの場合)

iBR優先機能が有効な場合、ユーザーはVTSコントロールボタンを使って、iBRゲートやノズルを可動範囲全体で電氣的に動かします。

注意 iBR優先機能が利用できるのは、エンジンが動作していない間だけです。



警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

お知らせ iBR優先機能を使用する際にiBRシステムに物体や工具が挟まると、iBRコンポーネントの損傷の原因となります。iBRゲートを動かす前に、障害となる全ての堅い異物を取り除いてください。



警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- [スタート/ストップ]ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ]ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

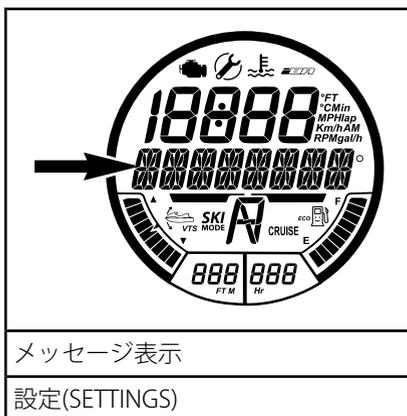
iBR優先機能の起動

iBR優先機能を有効にするために、以下の手順を実行します。

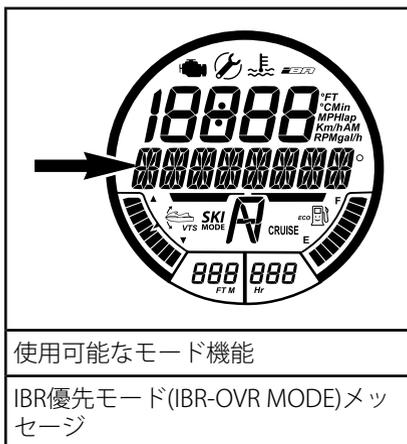
1. [スタート/ストップ]ボタンを押して、電子システムの電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。

注意 セルフテスト機能が終了した後も、インフォメーションセンターの全ての表示が消えないように、綱コードをつないでおきます。約3分間、電源はオンになっています。

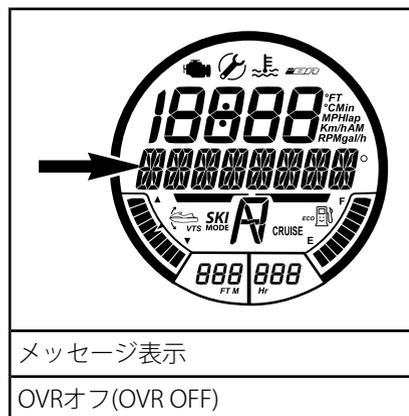
3. インフォメーションセンターのデジタル表示に SETTINGS が表示されるまで、右手のハンドルバーの[モード]ボタンを押します。



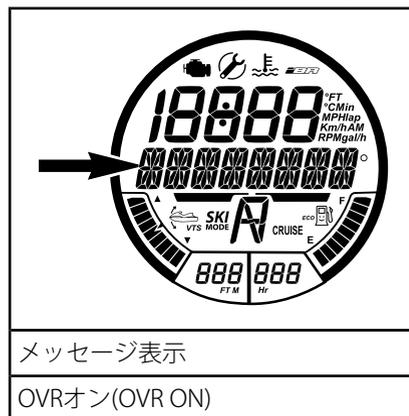
4. [セット(SET)]ボタン(右手のハンドルバー)を押して[IBR優先(IBR OVR)]を表示します。



5. [セット(SET)]ボタンを押すと、[IBR優先(IBR OVR)]機能に入り、[優先オフ(OVR OFF)]と表示されます。



6. [上]/[下]ボタン(右手のハンドルバー)を押して、[OVRオン(OVR ON)]を表示します。



7. [セット(SET)]ボタンを押して、[優先オン(OVR ON)]機能を選択します。ゲージは、通常の表示に戻ります。
8. VTSの[上]または[下]矢印ボタンを押して、iBRゲートを希望する位置まで動かします。

VTSの[上]/[下]ボタンがないモデル

注意 VTSの[上]/[下]ボタンがないモデルでは、前のステップで説明したようにiBR優先機能を起動してから、右手のハンドルバーの[上]/[下]ボタンを使ってiBRを希望する位置に動かします。

すべてのモデル

- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- [スタート/ストップ]ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ]ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

iBR優先機能の停止

iBR優先機能を無効にするには、3つの方法があります。

- iBR優先機能の起動のステップを繰り返して、OVROFFが表示されたら[セット(SET)]ボタンを押します。
- 電源がオフになるのを待ちます。
- エンジンを始動させます。

注意 エンジンが始動すると、[iBR OVR]機能が無効になり、iBRゲートはニュートラルポジションに移動します。

警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

ウォータークラフトが転覆したとき

注意 一部の船体安全性ラベルは図に表示されていません。船体安全

性ラベルの情報については、ウォータークラフトの安全ラベルのサブセクションをご参照ください。

ウォータークラフトは簡単には転覆しないように設計されています。船体の両サイドにはスポンソン（浮き）が取り付けられており、ウォータークラフトの安定性をさらに高めています。ただし、一度転覆してしまうと、自力では復帰しません。

警告

ウォータークラフトが転覆しているときは、エンジンの再始動を試みないでください。オペレーターと同乗者は認定された救命胴衣を着用してください。

ウォータークラフトを正立状態に戻すには、エンジンがオフであり、綱コードがエンジンカットオフスイッチにないことを確認します。インレットグレートをつかみ、サイドバンパーレールに足をかけ、体重を利用してウォータークラフトを手前へ回転させてください。

注意 船尾のフラッシングコネクター付近のラベルに、ウォータークラフトを正立状態に戻す方法が記載されています。ウォータークラフトが転覆した場合に正しく読めるように、ラベルは上下逆になっています。



4-TEC™エンジンは、転覆時保護システム(T.O.P.STM)を備えています。ウォータークラフトがひっくり返ると、エンジンは自動的に停止します。

ウォータークラフトが本来の姿勢に戻ると、通常通りにエンジンを始動できます。

お知らせ ウォータークラフトが5分間以上転覆していた場合は、水を吸い込んでエンジンが損傷するのを避けるため、クランキングを試みないでください。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

お知らせ エンジンがクランキングをしない場合は、それ以上、始動を試みないでください。エンジンを損傷するおそれがあります。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

できるだけ早いうちにビルジ内に水が入っていないか点検してください。岸に戻ったら、必要に応じてビルジ内の排水を行います。

ウォータークラフトが水没したとき

エンジンの損傷を最小限にとどめるため、できるだけ早いうちに次の手順を行ってください。

ビルジの排水を行ってください。

塩水に沈んだ場合は、散水用ホースを使ってビルジとすべてのコンポーネントを真水で洗い流し、塩水による腐食を防いでください。

お知らせ エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

お知らせ 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。

エンジン内に水を吸い込んだとき

お知らせ エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

お知らせ 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

水上でのウォータークラフトの曳航

Sea-Dooウォータークラフトを水上で曳航するには、いくつかの特別な注意を払う必要があります。

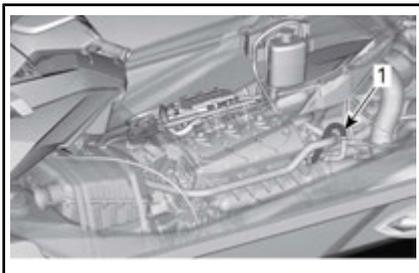
推奨される最高曳航速度は、21 km/hです。

これによって、エキゾーストシステムに水が入り、さらにその水がエンジンに流れ込んで溜まってしまふことを防ぐことができます。なぜなら、エンジンが回っていないときは排気の圧力がなく、エキゾーストアウトレットから水を排出できないためです。

お知らせ この指示を守らないとエンジンに損傷を及ぼすおそれがあります。自力で動けなくなったウォータークラフトを曳航しなければならない場合、最高曳航速度の21 km/hを超えない速度を維持してください。

推奨される最高速度を超えている速度のウォータークラフトを牽引

する必要がある場合は、クロスオーバーホースを固定してください。



1. クロスオーバーホース

メンテナンス情報

メンテナンスのスケジュール

ウォータークラフトを安全な作動状態に保つためには、メンテナンスが非常に重要です。ウォータークラフトはメンテナンススケジュール通りに整備される必要があります。

ウォータークラフトに次の機能が搭載されていない場合、以下に記載されているシステムの情報は無視してください。

- iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース)

各列の使用時間が超過される度に、該当するスケジュールに記載されているすべてのメンテナンスを行ってください。

注意例：200時間または2年経過した場合、この列のすべてのメンテナンス、および100時間ごとまたは1年ごとの列のメンテナンスも実施します。



警告

メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切にウォータークラフトを維持しないと、安全な作動を損ねます。

スケジュール通りにメンテナンスを行っていても、始業点検は必要です。

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター D: ディーラー	最初の50時間または1年				
	100時間または1年ごと				
	200時間ごとまたは2年間				
	実施者				
部品/タスク	注記：				
エンジン					
エンジンオイルとフィルタ	R	R		D	(1) 塩水で使用する場合は、10時間ごと。 (2) 年数に関係なく、200時間ごとに交換。
ラバーマウント		I		D	
腐食防止 (エンジンコンパートメントの金属製コンポーネントに防錆潤滑剤をスプレーする)		L ⁽¹⁾		O	
スーパーチャージャークラッチ (215エンジン)			R ⁽²⁾	D	

A:調整 C:清掃 I:点検 L:潤滑 R:交換 O:オペレーター D:ディーラー 部品/タスク	最初の50時間または1年				
	100時間または1年ごと				
	200時間ごとまたは2年間				
	実施者				
	注記:				
エキゾーストシステム					
エキゾーストシステム	I	I, C (3)		OD	(3) 塩水または汚れた水で 使用した後は毎回洗 浄。
冷却システム					
ホースの状態と締め付け具		I	I	D	(4) 300時間または5年ご とに交換
クーラント		I	R (4)	D	
燃料システム					
iTCレバー (5)		I, L		OD	(5) メンテナンススケ ジュールの後の注記1を 参照してください。
燃料キャップ、フィルターネック、 燃料タンク、燃料タンクストラッ プ、燃料ライン、接続	I	I (6)		D	(6) 保管期間または 100 時間使用後のどちらか 先に訪れた時期に交 換。
燃料システム漏れテスト	I	I		D	
スロットルボディ	I	I		D	
エアインテークシステム					
エアインテークサイレンサー		I		D	—

A:調整 C:清掃 I:点検 L:潤滑 R:交換 O:オペレーター D:ディーラー	最初の50時間または1年				
	100時間または1年ごと				
	200時間ごとまたは2年間				
	実施者				
	注記:				
電気系マネージメントシステム(EMS)					
故障コード	I	I		D	—
電気システム					
スパークプラグ	I	I	R	D	(7)月に1度の点検必要に応じて、電解液を追加してください。
イグニッションコイル		I, L		D	
電気系コネクター類の状態と締め付け (イグニッションシステム、始動システム、燃料インジェクター、ヒューズボックスなど)	I	I		D	
エンジンカットオフスイッチ	I	I		D	
モニターブザー	I	I		D	
バッテリーと締め付け具		I(7)		D	
ステアリングシステム					
ステアリングケーブルと接続	I	I		D	(8)作動を点検する。
ステアリングノズルブッシング	I	I		D	
O.T.A.S. (8)	I	I		D	

A:調整 C:清掃 I:点検 L:潤滑 R:交換 O:オペレーター D:ディーラー 部品/タスク	最初の50時間または1年				
	100時間または1年ごと				
	200時間ごとまたは2年間				
	実施者				
	注記:				
推進システム					
カーボンリングとラバーブース(ドライブシャフト) ⁽¹⁰⁾	I	I		D	(6)保管期間または100時間使用後のいずれか早い方。 (9)毎月点検(塩水ではより頻繁に)および必要に応じて交換。 (10)汚れた水でPWCを使用する場合は、より頻繁に点検する。
インペラー、インペラーブース、およびウエアリングの状態	I	I		D	
インペラーシャフトの半径方向の遊び		I		D	
ジェットポンプハウジングの点検		I		D	
インペラーシャフトシール、スリーブ、O-リング、およびインペラーカバー		I ⁽⁶⁾		D	
ドライブシャフト/インペラースプライン		I, L		D	
犠牲陽極		I ⁽⁹⁾		D	
インペラーとインペラーウエアリングのクリアランスの測定		I		D	

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター D: ディーラー	最初の50時間または1年				
	100時間または1年ごと				
	200時間ごとまたは2年間				
	実施者				
	注記:				
iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)システム					
iBRレバー (5)		I, L		OD	(5)メンテナンススケジュールの後の注記1を参照してください。 (6)保管期間または100時間使用後のいずれか早い方。 (11)メンテナンススケジュールの後の注記2を参照してください。
iBR ゲートの反動	I	I		D	
iBR摩擦スリーブ、ブッシング、iBRゲートストッパー	I	I		D	
iBR Uアーム、VTSトリムリング、iBRゲート		I		D	
iBR Uアームの留めネジ	I (11)	I (11)		D	
iBR保護ガード	I	I		D	
船体とボディ					
船体 (ハル)		I		O	—
ライドプレートとウォーターインテークプレート		I		O	

注記1: iTCレバーおよびiBRレバーは、自由に動くことを確認するため、レバーを押して放して点検しなければなりません。摩擦が感じられる場合は、レバーを取り外して清掃し、磨耗や潤滑を点検する必要があります。インテリジェントスロットルコントロール(ITC)、ステアリング、およびO.T.A.S.に関する各サブセクションを参照してください。

注記2: スクリューを受けるiBRアクチュエーターシャフトへのiBR Uアームのトルクが適正であることを確認します。スクリュー受けが失われていると見つかっても、再トルクをかけないでください。新しいものと交換してください。

メンテナンスの手順

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。必要な機械に関するスキルや工具を持っている場合は、ご自身でこれらの手順を実行することも可能です。そうでない場合は、Sea-Doo認定ウォータークラフトディーラーにご相談ください。

警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼動部分、電気的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

警告

ロック用部品(ロッキングタブ、セルフロッキング締め付け具など)の取り外しが必要な場合は、常に新しいものと交換してください。

お知らせ エンジンコンパートメントやビルジ内に物体、ウエス、工具などを入れたままにしないでください。

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

100/130/155エンジン

XPS4ストローク合成ブレンドオイル(SUMMER) (P/N 293 600 121).使用します。

推奨されるXPSTMエンジンオイルが使用できない場合は、API サービス等級SM、SL または SJの要件に適合する5W40または10W40エンジンオイルを使用してください。オイルの容器に貼付されているAPI サービスラベル等級を必ずチェックし、SM、SL、SJのどれかの文字があることを確認してください。

215エンジン

XPS4ストローク合成ブレンドオイル(SUMMER) (P/N 293 600 121).使用します。

お知らせ これらのエンジンは、BRP XPS合成ブレンドオイルを使用して、開発および確認されています。BRPIは、必ずXPS合成ブレンドオイルを使用することを強く推奨いたします。エンジンに適合しないオイルによる損傷は、BRP限定保証の対象となりません。

推奨されるXPSエンジンオイルが使用できない場合は、クラッチ互換の10W40 **鉱物**エンジンオイルを使用してください。

お知らせ 決して合成オイルは使用しないでください。スーパーチャージャークラッチの適切な操縦を損ないます。推奨オイルには何も添加しないでください。API サービス等級SMの鉱物オイルは添加物(フリクション・モディファイア)を含むことがあり、スーパーチャージャーの不適切な滑り、また早過ぎる磨耗の原因となります。

エンジンオイルレベル

お知らせ オイルレベルは頻りにチェックし、必要に応じて補充してください。入れすぎではなりません。オイルレベルが不適切なまま使用を続けると、エンジンに重大な損傷を与える可能性があります。

注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

オイルレベルの点検は水上でも、またはウォータークラフトを水から上げた状態でもかまいません。

ウォータークラフトが水から上がっているとき

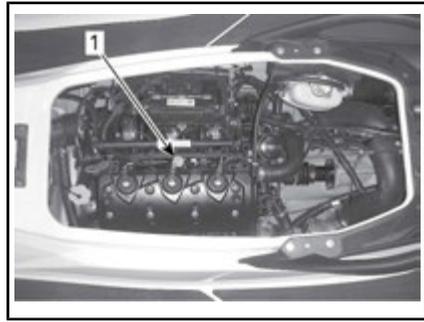
お知らせ ウォータークラフトは水平でなければなりません。

注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

1. トレーラー曳船用ポール等で上げて、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。
2. シートを開きます。
3. エキゾーストシステムのフラッシングコネクターに散水用ホースをつないでください。このセクションのエキゾーストシステムを参照して、手順に従ってください。

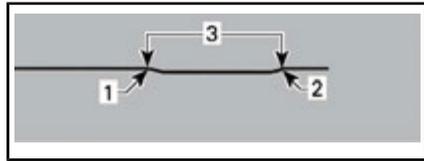
お知らせ

- エキゾーストシステムに水を供給しないでエンジンをかけることは決してしないでください。エキゾーストシステムの冷却を失敗すると、重大な損傷を与える可能性があります。
 - エンジンを 2 分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。
4. エンジンが既に通常の作動状態にある場合は、**30 秒間**アイドルさせた後でエンジンを止めてください。
 5. オイルがエンジンで落ち着くまで、少なくとも30秒間は待つてから、オイルレベルゲージを抜いてきれいに拭き取ります。



代表的な例

1. オイルレベルゲージの位置
6. オイルレベルゲージを奥まで完全に差し込んで、元通りに取り付けます。
7. もう一度オイルレベルゲージを外して、オイルレベルを読み取ってください。[満タン]と[給油]のマークの間にあるはずです。

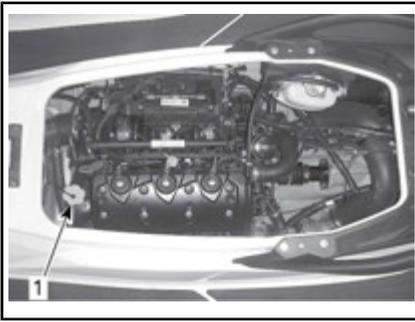


1. 満タン
2. 給油
3. 動作範囲
8. 適正なレベルになるまでオイルを補給してください。

オイルを補給するには：

- オイルキャップをはずします。
- オイルフィルターネック部分にある開口にじょうごを入れます。
- 推奨オイルを適切なレベルまで給油します。

注意 入れすぎではなりません。



代表的な例

1. オイルフィルターキャップの位置

注意 エンジンに給油するたびに、このセクションで説明された手順を完全に必ず再実行してください。この手順を守らないと、正しいオイルレベルを知ることができません。

9. オイルキャップとオイルレベルゲージを正しく元通りに取り付けます。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

エンジン・クーラント

推奨エンジン冷却液

内燃アルミニウムエンジン専用の腐食防止剤入りエチレングリコール不凍液を必ず使用してください。

注意 入手可能であれば、アルミニウム製内燃エンジン用の生物分解性不凍液をお奨めします。これは環境保護に有効です。

ロングライフ不凍液 (P/N 219 702 685) または水と不凍液の水溶液(蒸留水50%および不凍液50%)で冷却システムを充填します。

注意 ウォータークラフト使用時特に暑い天候や水温が高い場合、不凍液水 40% と脱塩水 60% の混合

を使用して冷却効率を高めることができます。

不凍液の劣化を防ぐため、いつも同じブランドの不凍液を使ってください。冷却システムを完全に洗浄して入れ替える場合を除いて、ブランドの異なる不凍液を混ぜないでください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジン冷却液レベル

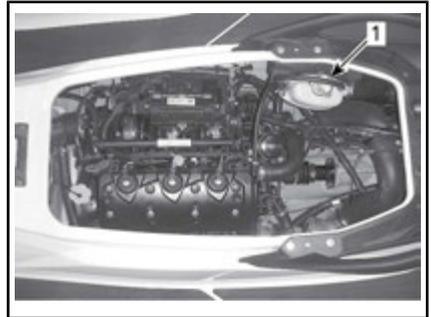


冷却液レベルは、エンジンが冷めている状態でチェックしてください。エンジンが熱いときに、冷却液を冷却システムに注ぎ足してはなりません。

注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

シートを開きます。

リザーバータンクのキャップを探します。



代表的な例

1. リザーバータンクのキャップ

ウォータークラフトが水平になっている状態で、エンジンが冷えているとき、冷却液のレベルはリザーバーのMINとMAXのマークの間になければなりません。



代表的な例 - 冷却液リザーバータンク

1. エンジンが冷えているときにレベルがこのマークの間にあること

注意 ウォータークラフトは水上に浮かんでいるときは、水平になります。トレーラーに載っているときは、トレーラー曳航用ポール等であげて、バンパーレールが水平になるように傾きを調整します。

必要に応じて、冷却液レベルがマークの間に来るように冷却液/脱塩水を補充します。こぼさないように、じょうごを使ってください。入れすぎではありません。

フィルターキャップを正しく元通りに取り付けて締め、ベンチレーションボックスも元通りに取り付けて、シートを閉じます。

注意 頻繁に冷却液を注ぎ足す必要がある場合、冷却システムに漏れがあるか、エンジンに問題がある可能性があります。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジン冷却液の交換

冷却液の交換はSea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

イグニッションコイル

イグニッションコイルの取り外し

1. シートを開きます。
2. エンジンカバーを外します(モデルに応じて)。
3. イグニッションコイルのコネクターを外してください。

お知らせ インプットコネクターを外す前にイグニッションコイルを取り外すと、ワイヤが損傷する場合があります。損傷させないために、イグニッションコイルをドライバーで取り出さないください。

注意 イグニッションコイルを両方向にひねって、取り外しやすくなるように引っ張ります。

スパークプラグからイグニッションコイルを取り外します。

イグニッションコイルの潤滑

1. ラバーシールを引き下げます。



1. 引き下げたラバーシール
2. 図に示すように DOW CORNING 111 (P/N 413 707 000) をラバーシールに塗布します。

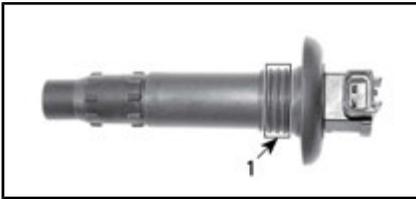


1. ここに塗布する
3. ラバーシールを後ろへ引っ張り、イグニッションコイルのタブとシールのスロットが互いに一致していることを確認します。

4. 図示するように、防水バリアとして機能するようにシールの上にリング状にグリースを残します。余分なグリースは拭き取ります。



1. 余分なグリースの正しい形状
5. 図に示すように DOW CORNING 111 (P/N 413 707 000) をラバーシール接着部に塗布します。

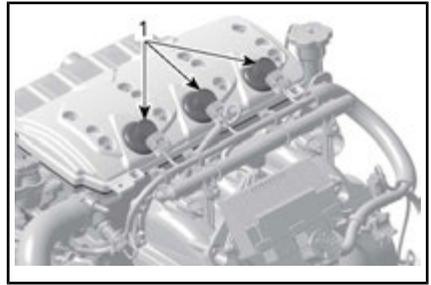


1. ここに塗布する

イグニッションコイルの取り付け

注意 イグニッションコイルをスパークプラグに挿入する前に、イグニッションコイルの潤滑の説明に従ってシール剤を塗布します。

1. シリンダーヘッドの穴にコイルを取り付けます。
2. イグニッションコイルを押し下げ、スパークプラグの先端に取り付けます。
3. シールがエンジンのバルブカバーの上面に正しく納まっていることを確認してください。



代表的な例

1. 正しく収まっている状態のシール

スパークプラグ

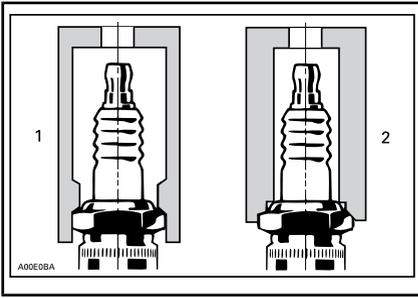
スパークプラグの取り外し

1. シートを開きます。
2. イグニッションコイルインレットコネクターを外します。
3. イグニッションコイルを取り外してください。イグニッションコイルの取り外しを参照してください。

警告

決して、配線ハーネスから外す前に、スパークプラグからイグニッションコイルを取り外さないください。ビルジ内に、可燃性の蒸気が存在する場合があります。網コードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられていると、コイルのスパークプラグ側でスパークが発生して、爆発を引き起こす恐れがあります。

4. スパークプラグソケットを使用して、スパークプラグにかかっているトルクを解放します。



1. 認定ソケット
2. 不適切なソケット
5. 圧縮空気でスパークプラグとシリンダーヘッドを清掃します。
6. スパークプラグを緩め、次にイグニッションコイルを使ってスパークプラグをスパークプラグホールから引き出します。

スパークプラグ	トルク	ギャップ mm (in)
NGK DCPR8E	手で締める +ソケット 1/4 回転	0.75 (.030)

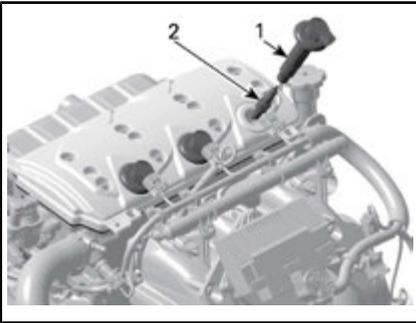
2. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、焼き付きを防止します。
3. スパークプラグを手でシリンダーヘッドにねじ込みます。次に、認定スパークプラグソケットで、スパークプラグを時計方向へさらに 1/4 回転させて締めます。
4. イグニッションコイルを取り付けます。イグニッションコイルの取り付けを参照してください。
5. シートを閉じます。

エキゾーストシステム

エキゾーストシステムの洗浄

真水によるエキゾーストシステムとインタークーラー(スーパーチャージャー付きモデル)の洗浄は、水に含まれる塩分やその他の化学物質による腐食効果を中和するために必要不可欠です。また、これによってウォータージャケットおよび/またはホース内の砂、塩、貝殻などの異物がある程度まで取り除くこともできます。

洗浄作業は、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときに実施してください。



1. イグニッションコイル
2. スパークプラグ

スパークプラグの取り付け

取り付ける前に、シリンダーヘッドやスパークプラグの接触面にホコリが付いていないことを確認します。

1. ワイヤフィーラーゲージを使用して、次のチャートで指定するように電極のギャップを設定します。



警告

この作業は換気のよい場所で行ってください。

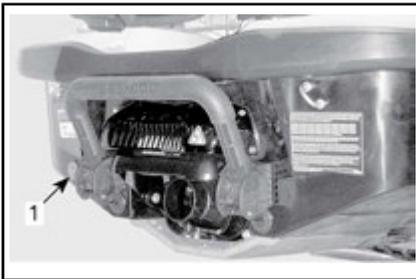
次の手順に従ってください：
推進システムのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、

その後でXPSループコーティング剤または同等品を塗布してください。

! **注意** ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

ウォータークラフトの後部(船尾の左舷)に位置するコネクターに散水用ホースをつなぎます。この場合、水栓は開けないでください。

お知らせ 必ずエンジンを起動してから、水栓を開けてください。さもないと、水がエンジン内に入ってしまうです。



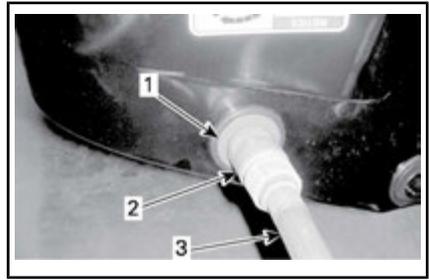
代表的な例

1. フラッシングコネクターの位置

注意 オプションのクイックコネクトアダプターおよびホース金具を使用できます (P/N 295 500 473)。エンジンの洗浄には、ホースピンチャーは必要ありません。



代表的な例-クイック接続ホースアダプター



代表的な例

1. ホースアダプター (オプション、必ずしも必要ありません)
2. クイックコネクト金具 (オプション、必ずしも必要ありません)
3. 散水用ホース

洗浄を行うには、まずエンジンをかけてから、その後ただちに水栓を開いてください。

! **注意** エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが動作している間は、電子系の部品や推進システムのコンポーネントに触れないでください。

お知らせ まだエンジンが冷えていない場合は洗浄を行わないでください。必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。

エンジンをアイドル速度で90秒起動させます。

お知らせ ウォータークラフトを水から上げている場合、エキゾーストシステムに水を供給せずにエンジンをかけないでください。

洗浄している間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。水が出て来ない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

お知らせ エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっていると

きは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

水栓を閉じ、エンジンを5000RPMで5秒間走らせ、エンジンを止めます。

お知らせ 必ず水栓を閉めてから、エンジンを止めてください。さもないと、水がエンジン内に入ってしまう。

お知らせ 洗浄作業を終えたら、クイックコネクタアダプターを取り外してください（使用した場合）。

ライドプレートとウォーターインテークグレート

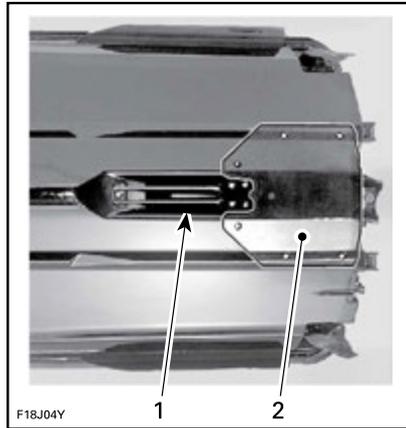
ライドプレートとウォーターインテークグレートの点検

ライドプレートとジェットポンプのウォーターインテークグレートに損傷がないか点検します。損傷した部品の修理や交換については、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。



警告

インテークグレートを点検する場合は、必ず前もって綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。



代表的な例—これらの部分を点検

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

スキー/ウエイクボードポスト(Wake)

スキー/ウエイクボードポストの点検

スキー/ウエイクボードポストの機能を点検します。スムーズに上下にスライドすることを確認してください。ロック機構の作動を確認します。締め付け具の締め付けを点検します。何か問題がある場合は、スキー/ウエイクボードポストを使用せず、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

スキー/ウエイクボードポストの潤滑

スキー/ウエイクボードポストを清掃し、SUPER LUBE GREASE (P/N 293 550 030)軽く塗布します。

ポストは全長にわたって潤滑します。

余分なグリースをすべて拭き取り、ポストをもう一度取り付けます。

何度か引き出しては押し込んで、潤滑剤をよく行き渡らせてください。

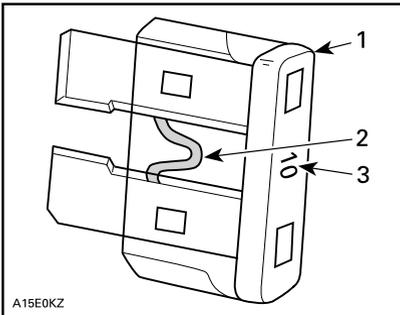
ヒューズ

ヒューズの取り外しと取り付け

ヒューズの取り外しがしやすいように、ヒューズボックス内にあるヒューズリムーバー/インストラーを使用します。

ヒューズの点検

電気系に問題が生じたときはヒューズを点検してください。ヒューズが溶けている場合は、同じ定格値のヒューズと交換します。



代表的な例

1. ヒューズ
2. 溶けていないか確認
3. 定格アンペア値

警告

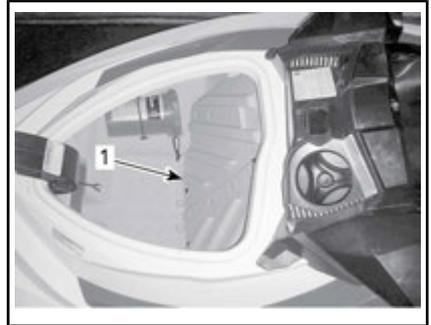
本来のヒューズより定格値の高いものを使わないでください。重大な損傷の原因になることがあります。ヒューズが溶けた場合は、再始動をする前に問題の原因を特定して、修理を行ってください。修理についてはSea-Doo認定ディーラーに問い合わせてください。

ヒューズの位置

すべてのヒューズは、単一のヒューズボックスの中にあります。

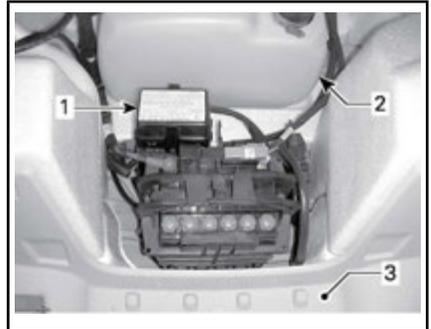
ヒューズボックスにアクセスするには、フロントストレージカバーを開けます。

ストレージコンポーネントの背面にバッテリーアクセスパネルを固定している2つのプラスチック製のリベットとゴム製の固定用具を取り外します。ヒューズボックスは、ゲージエリアの真下の燃料タンクの前にあり、バッテリーホルダーにつながっています。



バッテリーとヒューズのアクセス、フロントストレージコンパートメント

1. バッテリーアクセスパネル



代表的な例

1. ヒューズボックス
2. 燃料タンク
3. フロントストレージコンパートメント(アクセスパネルを取り外した状態)

ヒューズボックスのカバーを取り外すには、ヒューズボックスの両側のロックングタブをつまんだまま取り外します。

注意 ヒューズの定格と場所は、ヒューズボックスカバーに図示されています。

ヒューズの説明

ヒューズ	定格	説明
1	—	未使用
2	15 A	診断機能コネクター
3	3 A	[スタート/ストップ]ボタン
4	3 A	GPS (GTSモデルを除く)
5	30 A	iBR(GTSモデルを除く)
6	30 A	充電
7	—	未使用
8	30 A	バッテリー
9	—	未使用
10	—	未使用
11	3 A	深度計(装備されている場合)
12	3 A	ゲージ、OTASおよびCAPS
13	10 A	1番シリンダー (イグニッションコイルと燃料噴射)
14	10 A	2番シリンダー (イグニッションコイルと燃料噴射)
15	10 A	3番シリンダー (イグニッションコイルと燃料噴射)
16	5 A	スターターソレノイド
17	5 A	iBRコントロール(GTSモデルを除く)
18	10 A	燃料ポンプ
19	15 A	ECM

ウォータークラフトのお手入れ

ウォータークラフトは毎日水中から出してください。

使用後のお手入れ

エキゾーストシステムの洗浄

ウォータークラフトを塩水や汚れた水で使用した場合、エキゾーストシステムは毎日洗浄しなければなりません。

メンテナンスの手順を参照してください。

注意 スーパーチャージャー付きモデルでは、インタークーラーも同時に洗浄してください。

泥水や塩水で使用した場合の追加の手入れ

ウォータークラフトを泥水や特に塩水で使用した場合は、ウォータークラフトとそのコンポーネントを保護するため、さらに追加の手入れを行う必要があります。

ウォータークラフトのビルジ部分を真水で洗い流してください。

ビルジ部分を洗うために高圧洗浄器を使用しないでください。低水圧だけを使用してください(例、散水用ホース)。

高圧の水は電気系統や機械系統の損傷につながる可能性があります。

▲ 注意 メンテナンス作業を行う前に、十分にエンジンの熱を冷ましてください。

お知らせ 次のような適切な手入れを行わないと：ウォータークラフトを塩水で使用した場合、ウォータークラフトのすすぎ、エキゾーストシステムの洗浄、防蝕処理などを行わないと、ウォータークラフトとそのコンポーネントの損傷につながります。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。

ウォータークラフトの清掃

ボディと船体

時々、船体および様々なコンポーネントを石鹼水（強い洗剤は使用しないでください）で洗ってください。エンジンおよび/または船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。シリコンワックスなど、研磨剤の入っていないワックスを塗布します。

お知らせ ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

シートやファイバーグラスの染みは、Knights Spray-Nine⁺または同等のクリーナーで取り除くことができます。

カーペットを清掃するには、3M[™] シトラスベースのクリーナー(24oz スプレー缶) または同等品を使用してください。

▲ 警告

表面がつるつるになり、乗船者がウォータークラフトから落ちるかもしれないので、カーペットやシートにはプラスチックまたはビニル製のプロテクターは付けしないでください。

環境を守るため、燃料、オイル、洗浄用溶剤などを水路に流さないでください。

保管、シーズン前の準備

保管



警告

燃料とオイルは可燃性です。定期点検チャートでも指定されているように、燃料システムの機能の点検はSea-Doo認定ディーラーにご依頼ください。

長期保管の前には、Sea-Doo認定ディーラーでウォータークラフトの整備を受けることを推奨しますが、次のような作業は最小限の工具で自分で実施できます。

注意 このセクションで説明されている通りの順番で以下の作業を実行してください。

お知らせ 保管中はエンジンをかけないでください。

推進システム

ジェットポンプの清掃

ジェットポンプのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後で XPSルーブコーティング剤 (P/N 293 600 016) または同等品を塗布してください。



警告

推進システムのコンポーネントの清掃を行う場合は、予期せずエンジンを始動してしまわないように、必ず綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。この操作を行う場合、必ずエンジンを停止してください。

ジェットポンプの点検

ジェットポンプに水が入った場合、インペラーのカバーを取り外してチェックします。その場合、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

燃料システム

燃料システムの保護

XPS FUEL STABILIZER (XPSガソリン安定化剤) (P/N 413 408 601) (または同等品) を燃料タンクに注入すると、ガソリンの劣化や燃料システムのゴム質の堆積を防止できます。正しい使い方については、安定化剤のメーカーの使用上の注意に従ってください。

お知らせ 燃料システムを良好な状態で維持するために、保管時には燃料安定剤を追加することを強く推奨いたします。燃料システムのコンポーネントをニス状の堆積物から保護するため、ガソリン安定化剤はエンジンの潤滑を行う前に燃料タンクの上まで添加してください。

給油のセクションで説明されている通りに燃料タンクを満タンにします。燃料タンク内に水がないことを確認してください。

お知らせ 燃料タンクに水が入ったままにすると、燃料噴射装置の内部に重大な損傷が発生する恐れがあります。

エンジンおよびエキゾーストシステム

エキゾーストシステムの洗浄

メンテナンスの手順のセクションで説明されている手順を実行します。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

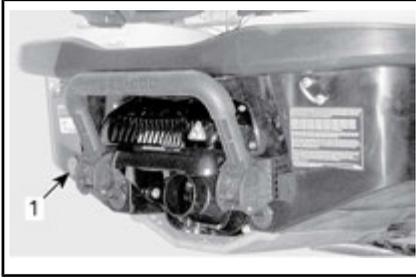
オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

エキゾーストシステムの排水

凍結温度まで下がる場所では、エキゾーストシステムに溜まった水を取り除かなければなりません。

船尾の左舷側にあるフラッシングコネクターを使って、ジェットポ

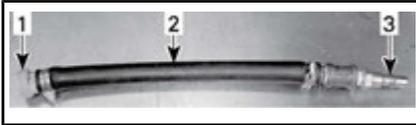
ンプから水が流れなくなるまで、379kPaの圧力がかかった空気をシステムに噴射します。



代表的な例

1. フラッシングコネクター

排水手順を簡単にするため、次のホースを組み立てできます。



代表的な例

1. フラッシングコネクターアダプター
2. ホース 12.7 mm
3. エアホース雄アダプター

お知らせ エキゾーストシステムを排水しないと、インタークーラー(スーパーチャージャー付きモデル)やエキゾーストマニホールドに重大な損傷が起きるおそれがあります。

特殊工具を取り外します。

エンジン内部の潤滑

1. シートを開きます。
2. イグニッションコイルを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。
3. スパークプラグを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。
4. スパークプラグホール内に XPS LUBE (P/N 293 600 016) または同等品をスプレーしてください。
5. 燃料が噴射したり、エンジンのクランキング中に点火した

りしないように、スロットルレバーをいっぱいまで押し、ハンドルバーに対して保持します。

6. [スタート/ストップ]ボタンを押して、エンジンを数回クランクさせます。これで、シリンドラーウォールにオイルを行き渡らせます。
7. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、スパークプラグを元通りエンジンに取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。
8. イグニッションコイルを取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。

エンジン冷却液のテスト

不凍液を交換しないなら、密度をテストしてください。

不凍液の交換と比重テストは、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

注意 不凍液の劣化を防ぐため、200時間ごと、あるいは2年ごとに不凍液を交換してください。

お知らせ 不凍液の密度が適切でないと、気温が氷点下になる場所にウォータークラフトが保管された場合、冷却システム内で液体が凍るおそれがあります。これはエンジンに重大な損傷を及ぼします。

電子システム

バッテリーの取り外しと充電

Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。



警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントの清掃
ビルジを温水と中性の洗剤、またはビルジクリーナーで清掃します。

洗った後はよくすすいでください。

ウォータークラフトのフロント部分を持ち上げて、ビルジドレンプラグからビルジ内の水を完全に排水してください。

防蝕処理

エンジンコンパートメント内に残っている水を拭き取ってください。

エンジンコンパートメント内の金属製コンポーネントに、XPS LUBE (P/N 293 600 016) をスプレーしてください。

注意 保管中は、シートを部分的に開けておいてください。エンジンコンパートメントの結露と、それによる腐食の可能性を防ぐことができます。

ボディと船体

ボディと船体の清掃

ボディを石鹼水（強い洗剤は使用しないでください）で洗います。洗った後は真水でよくすすいでください。船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。

お知らせ ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

ボディと船体の修理

ボディのコンポーネントや船体に修理が必要な場合は、Sea-Doо認定ディーラーにご相談ください。

ボディと船体の保護

ボディに品質の良い船舶用ワックスを塗ってください。

ウォータークラフトを屋外に保管する場合は、太陽光線と汚れがプラスチック製コンポーネントやウォータークラフトの仕上げを損なったり、ホコリが堆積したりするのを防ぐため、不透明な防水カバーで覆ってください。

お知らせ ウォータークラフトを水に浮べたまま長期間保管しないでください。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。ウォータークラフトをビニール製の袋に入れて保管しないでください。

シーズン前の準備

定期点検チャートに従ってメンテナンスの準備を実施します。

100 時間ごとまたは 1 年間の項目に記載されている全作業を必ず実施してください。

一部の作業は技術的スキルと特殊工具を必要としますので、Sea-Doо認定ディーラーに実施を依頼してください。

注意 シーズン前の準備と同時に、メーカーの改良キャンペーンの実施をSea-Doо認定ディーラーに依頼されることを強く推奨いたします。

警告

定期点検チャートで詳しく解説された手順のみを実施してください。このガイドで触れていないコンポーネントやシステムについては、定期的にSea-Doо認定ディーラーに整備を依頼されることを推奨いたします。

お知らせ コンポーネントの状態がよくないと思われる場合は、BRP純正部品または認定された同等品とだけ交換してください。

技術情報

ウォータークラフトの識別

ウォータークラフトの主要な構成要素（エンジンと船体）は、それぞれ異なる製造番号で識別されます。保証を受けるときや、盗まれたウォータークラフトを探すときなどに、これらの番号を確認する必要があります。

船体識別番号

船体識別番号(HIN)は、ウォータークラフト後部のボーディングプラットフォームの上にあります。



代表的な例

1. 船体識別番号(HIN)

これは 12 桁の数字で構成されています：

YDV 12345 L 8 09

年式

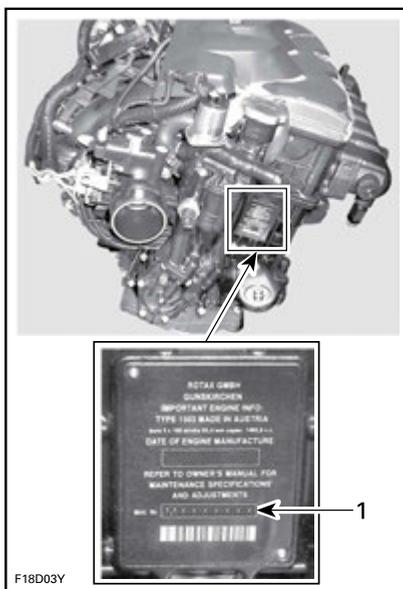
製造年

製造月

製造番号

数字がリフレクトされている場合

製造者



F18D03Y

代表的な例

1. エンジン識別番号(EIN)

エンジン識別番号

エンジン識別番号(EIN)はエンジンの前端にあります。

エンジンの排出ガスに関する情報

注意 排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理は、船舶用SI（スパークイグニッション）エンジンの修理工場または個人なら誰でも実施できません。

製造者の義務

1999年型以降のエンジンについて、船舶用エンジンのPWC製造者は各エンジンの出力分類に応じて有害排出物レベルを測定し、アメリカ合衆国環境保護局（EPA）によるエンジンの認証を受けなければならなくなりました。これに伴い、有害排出物のレベルとエンジンの仕様を表示した排出ガス制御情報ラベルを、製造の時点でウォータークラフトに貼付しなければなりません。

ディーラーの義務

排出ガス制御情報ラベルを貼付された1999年型以降のすべてのSea-Dooウォータークラフトの整備を行う場合、各部の調整はメーカー指定の公表された仕様値以内でなければなりません。

排出ガス関連コンポーネントの交換または修理は、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持できるような方法で行われなければなりません。

ディーラーでは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を行ってはいけません。

高度調整などのように、メーカーの指示による変更は例外とします。

オーナーの義務

オーナー／オペレーターには、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持するためのエンジンのメンテナンス実施が要求されます。

オーナー／オペレーターは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を自ら行ったり、誰かに行わせてはなりません。

EPA排出ガス規制

BRPが製造した1999年型以降のすべての新しいSea-Dooウォータークラフトは、ウォータークラフト用エンジンによる大気汚染防止のための規則の要求事項に適合した製品として、EPAの認証を受けています。この認証は特定の調整箇所をメーカー基準値に合わせることで条件となっています。このため、製品の整備に関するメーカーの指定手順は厳密に守られなければならない、現実的に可能な限り、設計の当初の意図に忠実な形で行われなければなりません。

以上に挙げたそれぞれの義務は概説的なものでしかなく、船舶用エンジンの有害排出物に関するEPAの要求事項に関連した規則と規制の完全な一覧ではありません。この件についてより詳しい情報をお求めの場合は、下記にお問い合わせください：

U.S. Environmental Protection Agency
Office of Transportation and Air Quality
1200 Pennsylvania Ave. NW
Mail Code 6403J
Washington D.C. 20460

EPAのインターネットウェブサイト： <http://www.epa.gov/otaq>

仕様

ウォータークラフト	GTSモデル	
	GTS RENTAL	GTS
エンジン		
タイプ	Rotax®15034-TEC®.シングルオーバーヘッドカムシャフト (SOHC)	
定格出力 ⁽¹⁾	74 kW @ 6000 RPM	97 kW @ 7300 RPM
吸気	自然吸気	
シリンダーの数	3	
バルブの数	12バルブ (気筒あたり 4バルブ) 油圧リフター付き (調整不要)	
ボア	100 mm	
ストローク	63.4 mm	
排気量	1 494 cm ³	
圧縮比	10.6:1	
冷却システム		
タイプ	クローズループ冷却システム (CLCS)	
燃料システム		
燃料噴射タイプ	iTC (インテリジェント・スロットル・コントロール) 付きマルチポイント燃料噴射アクチュエーター付きシングルスロットルボディ (62 mm)	
電気システム		
イグニッション	IDI (誘導放電点火)	
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK、DCPR8E
	ギャップ	0.75 mm
バッテリー	12 V、30 A・h、電解液タイプ	

ウォータークラフト		GTSモデル	
		GTS RENTAL	GTS
推進			
推進システム		Sea-Doo®ジェットポンプ	
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。 ラージハブと10-ベーンスターター	
	材質	アルミニウム	
インペラー		ステンレス	
トランスミッション	タイプ	直接駆動	
寸法			
全長		336.8 cm	
幅		123.1 cm	
高さ		111.8 cm	
重量および積載量			
重量(乾燥時)		355 kg	
乗員数		3(最大許容荷重を参照)	
保管能力		116.6 L	
最大許容荷重 (乗員+荷物)		272 kg	

ウォータークラフト		GTSモデル	
		GTS RENTAL	GTS
燃料、オイル、冷却液			
燃料 - 燃料に関する要件を参照してください	タイプ	無鉛レギュラー	
	最小オクタン価	87 AKI (RON+MON)/2	
		91 RON	
タンク容量	60 L		
エンジンオイル	タイプ	XPS合成ブレンドオイル(夏季用)。使用できない場合は、SAE 5W40 APIサービスSMモーターオイルを使用してください。	
	容量	3 L フィルター付きオイル交換	
冷却システム	冷却液タイプ	エチレングリコール 50% / 水 50% の不凍液 / 脱塩水。アルミニウム製内燃エンジン用の腐食防止剤入り冷却液	
	容量	5.5 L	

(1) プロペラシャフトに関する ISO 8665 に基づく定格出力。

ウォータークラフト	GTI モデル				
	GTI	GTI 130	GTI SE 130	GTI SE 155	GTI LTD 155
エンジン					
タイプ	Rotax® 1503 4-TEC®. シングルオーバーヘッドカムシャフト(SOHC)				
定格出力 ⁽¹⁾	89 kW @ 7300 RPM	97 kW @ 7300 RPM		106 kW @ 7300 RPM	
吸気	自然吸気				
シリンダーの数	3				
バルブの数	12バルブ (気筒あたり4バルブ) 油圧リフター付き (調整不要)				
ボア	100 mm				
ストローク	63.4 mm				
排気量	1 494 cm ³				
圧縮比	10.6:1				
冷却システム					
タイプ	クローズループ冷却システム(CLCS)				
燃料システム					
燃料噴射タイプ	iTC(インテリジェント・スロットル・コントロール) 付きマルチポイント燃料噴射アクチュエーター付き シングルスロットルボディ(62 mm)				
電気システム					
イグニッション	IDI (誘導放電点火)				
スパーク プラグ	メーカー、タイプ	NGK、DCPR8E			
	ギャップ	0.75 mm			
バッテリー	12 V、30 A・h、電解液タイプ				

ウォータークラフト		GTI モデル			
		GTI	GTI 130	GTI SE 130	GTI SE 155
推進					
推進システム		iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース)搭載 Sea-Doo®ジェットポンプ			
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。ラージハブと 10-ベーンスターター			
	材質	アルミニウム			
インペラー		ステンレス			
トランスミッション		直接駆動			
VTS	タイプ	オプション	電子式、ゲージイン ターフェース、VTS スイッチなし	VTSス イッチお よびプリ セットポ ジショニ ング対応 電子式	
寸法					
全長		336.8 cm			
幅		123.1 cm			
高さ		111.8 cm			
重量および積載量					
重量(乾燥時)		359 kg			
乗員数		3(最大許容荷重を参照)			
保管能力		116.6 L			
最大許容荷重 (乗員 + 荷物)		272 kg			

ウォータークラフト		GTI モデル			
		GTI	GTI 130	GTI SE 130	GTI SE 155
燃料、オイル、冷却液					
燃料 - 燃料に関する要件を参照してください	タイプ	無鉛レギュラー			
	最小オクタン価	87 AKI (RON+MON)/2			
		91 RON			
タンク容量	60 L				
エンジンオイル	タイプ	XPS合成ブレンドオイル(夏季用)。使用できない場合は、SAE 5W40 APIサービスSMモーターオイルを使用してください。			
	容量	3 L フィルター付きオイル交換			
冷却システム	冷却液タイプ	エチレングリコール 50%/水 50%の不凍液/脱塩水。アルミニウム製内燃エンジン用の腐食防止剤入り冷却液			
	容量	5.5 L 合計			

(1) プロペラシャフトに関するISO 8665に基づく定格出力。

ウォータークラフト		GTRモデル
エンジン		
タイプ	Rotax®1503 4-TEC®.シングル オーバーヘッドカムシャフト (SOHC)	
定格出力 ⁽¹⁾	152 kW @ 8000 RPM	
吸気	スリップクラッチ搭載のギア 駆動スーパーチャージャー水 冷式インタークーラー/エア インタークーラー	
シリンダーの数	3	
バルブの数	12バルブ (気筒あたり 4バルブ) 油圧リフター付き (調整 不要)	
排気量	1 494 cm ³	
ボア	100 mm	
ストローク	63.4 mm	
圧縮比	8.4:1	
冷却システム		
タイプ	クローズループ冷却システム (CLCS)	
燃料システム		
燃料噴射タイプ	iTc (インテリジェント・ス ロットル・コントロール)付き マルチポイント燃料噴射アク チュエーター付きシングルス ロットルボディ (62 mm)	
電気システム		
イグニッション	IDI (誘導放電点火)	
バッテリー	12 V、30 A・h、電解液タイプ	
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK、DCPR8E
	ギャップ	0.75 mm

ウォータークラフト		GTRモデル
推進		
推進システム		iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース)搭載 Sea-Doo®ジェットポンプ
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。 ラージハブと10-ベーンスターター
	材質	アルミニウム
インペラー		ステンレス
トランスミッション	タイプ	直接駆動
寸法		
全長		336.8 cm
幅		123.1 cm
高さ		111.8 cm
重量および積載量		
重量(乾燥時)		363 kg
乗員数		3(最大許容荷重を参照)
保管能力		116.6 L
最大許容荷重 (乗員+荷物)		272 kg

ウォータークラフト		GTRモデル
燃料、オイル、冷却液		
燃料-燃料に関する要件を参照してください	タイプ	プレミアム無鉛
	最小オクタン価	91 AKI (RON+MON)/2
		95 RON
タンク容量	60 L	
エンジンオイル	タイプ	XPS合成ブレンドオイル(夏季用)。 詳細はメンテナンスのセクションを参照してください。
	容量	3Lフィルター付きオイル交換
冷却システム	冷却液タイプ	エチレングリコール50%/水50%の不凍液/脱塩水。アルミニウム製内燃エンジン用の腐食防止剤入り冷却液
	容量	5.5 L

(1)プロペラシャフトに関するISO 8665に基づく定格出力。

ウォータークラフト		WAKEモデル
エンジン		
タイプ	Rotax®1503 4-TEC®.シングル オーバーヘッドカムシャフト (SOHC)	
定格出力 ⁽¹⁾	106 kW @ 7300 RPM	
吸気	自然吸気	
シリンダーの数	3	
バルブの数	12バルブ (気筒あたり 4バルブ) 油圧リフター付き (調整 不要)	
排気量	1 494 cm ³	
ボア	100 mm	
ストローク	63.4 mm	
圧縮比	10.6:1	
冷却システム		
タイプ	クローズループ冷却システム (CLCS)	
燃料システム		
燃料噴射タイプ	iTC (インテリジェント・ス ロットル・コントロール)付き マルチポイント燃料噴射アク チュエーター付きシングルス ロットルボディ (62 mm)	
電気システム		
イグニッション	IDI(誘導放電点火)	
バッテリー	12 V、30 A・h、電解液タイプ	
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK、DCPR8E
	ギャップ	0.75 mm

ウォータークラフト		WAKEモデル
推進		
推進システム		iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース)搭載 Sea-Doo®ジェットポンプ
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。 ラージハブと10-ベーンスターター
	材質	アルミニウム
インペラー		ステンレス
トランスミッション	タイプ	直接駆動
VTS	タイプ	電子式、ゲージンターフェース
寸法		
全長		336.8 cm
幅		123.1 cm
高さ		111.8 cm
重量および積載量		
重量(乾燥時)		363 kg
乗員数		3(最大許容荷重を参照)
保管能力		116.6 L
最大許容荷重 (乗員+荷物)		272 kg

ウォータークラフト		WAKEモデル
燃料、オイル、冷却液		
燃料-燃料に関する要件を参照してください	タイプ	無鉛レギュラー
	最小オクタン価	87 AKI (RON+MON)/2
		91 RON
タンク容量	60 L	
エンジンオイル	タイプ	XPS合成ブレンドオイル(夏季用)。 使用できない場合は、SAE 5W40APIサービスSMモーターオイルを使用してください。
	容量	3Lフィルター付きオイル交換
冷却システム	冷却液タイプ	エチレングリコール50%/水50%の不凍液/脱塩水。アルミニウム製内燃エンジン用の腐食防止剤入り冷却液
	容量	5.5 L

(1)プロペラシャフトに関するISO 8665に基づく定格出力。

注意 BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良を行う権利を留保します。

**このページは
意図的に空白になっています**

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン

エンジンが始動しない

1. 綱コードが取り外されている。
 - [スタート/ストップ]ボタンを押します。
 - [スタート/ストップ]ボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを適切に取り付けます。
 - 2回の“ビーブ音”が聞こえたら、[スタート/ストップ]ボタンを押して、エンジンを始動します。
2. ECMがD.E.S.S.キーを認識しない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ヒューズが切れている:メイン、電気スターター、またはECM。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. バッテリーが放電している。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。電解液は有毒で危険です。目に入らないように、また皮膚や衣服に触れないように注意してください。

5. バッテリー接続部の腐食または緩み。アース不良。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
7. センサーまたはECMの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
8. ジェットポンプが回らない。
 - 異物を取り除いてみてください。異物が絡んだのではない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンがゆっくりとクランキングする

1. バッテリーケーブルの接続が緩んでいる。
 - 点検/清掃/締め付けを行ってください。
2. バッテリーが放電しているか、弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. スターターが弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

クランクは回るが、エンジンが始動しない

1. 燃料タンクに燃料が入っていない、または水が混入している。
 - 燃料を補給してください。残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を入れてください。
2. スパークプラグが汚れている、またはプラグの異常。
 - 交換してください。
3. ヒューズが切れている。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
5. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. 燃料ポンプの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンのミスファイア、不安定な回転

1. スパークプラグがかぶっている／プラグの異常／電極の摩滅。
 - 交換してください。
2. 燃料：残量が少なすぎる、または燃料が古くなっているか水が混入している。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
3. イグニッションコイルの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
4. インジェクターの詰まり。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。

エンジンから煙が出る

1. オイルレベルが高すぎる。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
2. 水の吸い込み、冷却液の漏れ、損傷したシリンダーヘッドガスケット。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジン内部の損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンのオーバーヒート

1. エキゾーストシステムが詰まっている。
 - エキゾーストシステムを洗浄します。
2. エンジン冷却液のレベルが低すぎる。
 - メンテナンスの手順を参照してください。
3. フラッシングコネクタにクイックコネクタアダプターを取り付けたままになっている。
 - フラッシングコネクタからアダプターを外して、もう一度ウォータークラフトを走らせてみます。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンの加速力やパワーが不足している

1. ラーニングキーまたはレンタルキーが使用されている。
 - ノーマルキーを使用します。
2. スポーツモードではない。
 - スポーツモードを選択してください。
3. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
4. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5. オイルレベルが高すぎる。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. 点火火花が弱い。
 - エンジンのミスファイア、燃料噴射の不良、不安定な回転を参照してください。
7. エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。
8. インジェクターの詰まり。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
9. 燃圧が低い。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
10. 燃料に水が混入。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
11. 水の吸入によるエンジンの損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトが最高速度に達しない

1. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
2. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。
4. スーパーチャージャーまたはインタークーラーの異常(スーパーチャージャー付きモデル)。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

IBRレバーの操作後、ウォータークラフトがニュートラルのままである(iBR付きのモデル)

1. iBRゲートがニュートラルのままである。
 - アイドリングのRPMになるまでスロットルを放します。
 - [クルーズ (CRUISE)]ボタンを押して、低速モードを起動します。
 - 低速モードを使用して岸に戻ります。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

iBRがニュートラルポジションに戻らない(iBRインジケータライトはONである)(iBR付きのモデル)

1. iBRに異物が詰まっている。
 - iBRゲートやノズルの部分を清掃し、損傷がないか点検します。
2. iBRシステムの異常。
 - 綱コードを取り外して、5分待ちます。
 - [スタート/ストップ]ボタンを押します。
 - 綱コードを取り付けて、故障が解消されたかiBRライトを点検します。
 - 故障が続くか、頻発するなら、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

iがニュートラルポジションに戻らない(iBR故障インジケータがOFFである)(iBR付きのモデル)

1. 操作中、スロットルレバーが完全にリリースされない。
 - スロットルレバーを完全にリリースして、iBRゲートがニュートラルに戻るか確認します。
2. リリースしても、スロットルレバーが完全に元に戻らない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

推進システムからの異常な騒音

1. 水草や異物がインペラーに絡み付いている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
 - 損傷がないか点検します。
2. インペラーシャフトまたはドライブシャフトの損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ジェットポンプに水が入り、ベアリングが焼き付いた。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ビルジ内に水が入った

1. ベイラーシステムの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにシステム点検を依頼してください。
2. エキゾーストシステムが漏れる。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ドライブシャフトのカーボンリングの磨耗。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

モニタリングシステム

EMS(エンジンマネージメントシステム)の電子部品、iBR(搭載されている場合)、またはその他の電気系コンポーネントは、システムによってモニターされています。何らかの故障が起こると、システムはインフォメーションセンターに視覚的メッセージを表示したり、あるいはピープ音による警告を行って、ある特定の状態が生じていることを知らせます。

故障コードが記録されます。

軽度または一時的な故障が発生した場合、故障の原因となった状況が解消すれば、故障メッセージやピープ音は自動的に消えます。

スロットルを放してエンジン回転数がアイドリングまで落ちると、通常の作動に復帰する場合があります。これが機能しない場合、エンジンカットオフみてください。

電子システムは故障の種類によって異なる対応をします。重大な故障の場合は、エンジンが始動できなくなる場合があります。その他の場合には、エンジンは応急帰還モードで作動します(速度低下)。

故障が起きた場合は、できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーを訪れ、点検を受けてください。

故障コード(FAULT CODES)

故障が発生すると、故障のタイプやシステムによって、数字の故障コードが記録されます。

これらの故障コードは、Sea-Doo認定ディーラーがウォータークラフトのトラブルシューティングの際に故障リストと比較して使用します。

故障コードはインフォメーションセンターの多機能表示で表示されますが、この機能は故障が続いている場合にだけ利用できます。

有効な故障コードがある場合、オペレーターは多機能表示で見ることが出来ます。次に、オペレーターはSea-Doo認定ディーラーに連絡して、故障コードを伝えま

す。ディーラーはオペレーターに問題を解決するための手順について助言を与えるか、ウォータークラフトの使用を止めて、修理のためにディーラーへ運ぶように伝えます。

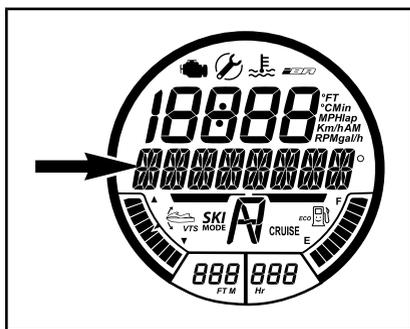
故障コードの表示

多機能表示で[故障コード(FAULT CODE)]機能が表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返し押しします。

[セット(SET)]ボタンまたは[上]/[下]ボタンを押して機能に入り、最初の故障コードを表示して、次に[上]/[下]ボタンを繰り返し押しして、以後のコードをそれぞれ表示します。

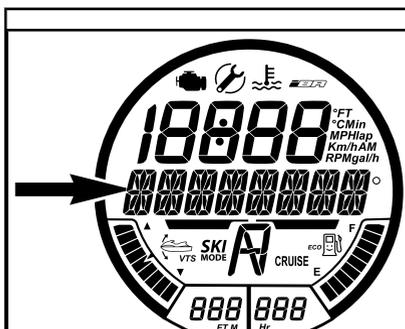
注意 最後の故障コードを表示して、再度ボタンを押すと、システムは最初に表示した故障コードに戻り、全ての故障コードが再び表示されます。[故障コード]モードに入ったときに1つの有効な故障コードがあり、それが発生済み(もはや有効ではない)になっている場合、[有効な故障コードなし(NO ACTIVE FAULT CODE)]メッセージがスクロール表示されます。

[故障コード(FAULT CODE)]表示機能を終了するには、[モード(MODE)]ボタンまたは[セット(SET)]ボタンを一度押しします。この機能には、タイムアウトはありません。



メッセージ表示

故障コード(FAULT CODE)



該当する故障コードがここに表示されます

故障インジケータおよびメッセージ表示の情報

インフォメーションセンターに表示されるインジケータラやメッセージは、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。

多機能ゲージで故障インジケータまたは故障メッセージが表示されたら、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

通常の機能インジケータに関する情報については、モデルに該当する多機能ゲージのセクションを参照してください。

故障インジケータ(オン)	メッセージ表示	説明
	エンジン高温(HIGH TEMPERATURE)	エンジンまたはエキゾーストシステムのオーバーヒート
	CHECK ENGINE(エンジン点検の必要あり)または LIMP HOME MODE(応急帰還モード)	エンジン点検(メンテナンスを要する軽度の故障)または LIMP HOME MODE (重度のエンジン故障)
	LOW または HIGH BATTERY VOLTAGE(バッテリーの電圧が低い/高い)	バッテリーの電圧が低い/高い
	エンジンの油圧が上がらない(LOW OIL PRESSURE)	エンジンの油圧低下を検出

故障インジケータ(オン)	メッセージ表示	説明
	iBRモジュールエラー (iBR MODULE ERROR)	iBR搭載モデル ブザー音が鳴り、エンジン点検ライトが点灯したままになっている：iBRシステムの異常。（Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください）
	--	iBR搭載モデル ライトが点滅している：iBRシステムの異常。（Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください）
	--	iBR搭載モデル ブザー音は鳴らずにライトが点灯したままになっている： iBRシステムは機能しますが、Sea-Doo認定ディーラーによる点検が必要です。

メッセージ表示情報	
右キーパッドのエラー(RIGHT KEYPAD ERROR)	ゲージコントロールボタンの作動不良
エンジンの油圧が上がらない(LOW OIL PRESSURE)	エンジンの油圧低下を検出
排気温度が高い(HIGH EXHAUST TEMPERATURE)	排気温度の上昇を検出
エンジン高温(HIGH TEMPERATURE)	エンジン温度の上昇を検出
エンジン点検の必要あり(CHECK ENGINE)	エンジンシステムの作動不良、またはメンテナンスが必要
バッテリーの電圧が高い(HIGH BATTERY VOLTAGE)	バッテリーの電圧上昇を検出
バッテリーの電圧が低い(LOW BATTERY VOLTAGE)	バッテリーの電圧下降を検出
応急帰還モード(LIMP HOME MODE)	重度の故障を検出、エンジン出力を制限
燃料センサー異常(FUEL SENSOR DEFECTIVE)	燃料レベルのセンサーが故障
IBRモジュールエラー(IBR MODULE ERROR)	iBRシステムの以上(iBR搭載モデル)
校正チェックサムエラー(CALIBRATION CHECKSUM ERROR)	クラスタのプログラミングにエラー
メンテナンスが必要(MAINTENANCE REQUIRED)	ウォータークラフトのメンテナンスが必要

お知らせ 油圧が低下したままエンジンを回し続けると、エンジンに重大な損傷を及ぼす可能性があります。

ブザーのコード情報

ブザーのコード	説明書
1回の長いビーブ音 (エンジンカットオフスイッチへの綱コードの取り付け中)	D.E.S.S.システムの接続不良。 エンジンカットオフスイッチに綱コードを正しく取り付け直します。
	間違ったD.E.S.S.キー。 そのウォータークラフト用にプログラムされた綱コードを使用してください。
	D.E.S.S.キーの異常。 プログラムされた別の綱コードを使用してください。
	綱コードキャップに塩水が入り、乾いて塩の結晶ができています。 綱コードキャップをきれいにし、塩水を取り除いてください。
	エンジンカットオフスイッチの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	ECMの誤作動または配線ハーネスの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
15分間隔で 2秒間のビーブ音	ウォータークラフトが上下逆さまになっている。 ウォータークラフトを正しい向きにしてください。 特殊な手順を参照してください。
	エンジンマネジメントシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	iBRシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5分間隔で 2秒間のビーブ音	燃料残量が少ない。 燃料の補給。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	燃料タンクのレベルセンサーまたは回路の異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
ビーブ音が鳴り続ける	エンジン冷却液の温度が高い。 エンジンのオーバーヒートを参照してください。
	排気温度が高い。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	油圧の低下。 できるだけ早くエンジンを止めてください。オイルレベルを点検し、必要があればオイルを補給します。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

お知らせ モニタリングシステムのブザーが鳴り続ける場合は、ただちにエンジンを止めてください。

保証

BRP限定保証 – 米国およびカナダ:2014 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1. 適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下“BRP”とします)* は、米国 (“USA”)およびカナダの認定BRPディーラー(以下に定義します)によって販売されたモデル年2014Sea-Doo®パーソナル・ウォータークラフトについて、指定の期間の間、下記の条件のもとで素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります：
(1)Sea-Doo®パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合；または(2)Sea-Doo®パーソナル・ウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、または、意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

特に指定のない場合を除き、この2014年型のSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP認定ディストリビューター／ディーラー（その定義は以下に示します）によって取り付けられたすべてのBRP純正部品およびアクセサリーは、Sea-Doo®パーソナルウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

2. 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められていないため、それらはあなたには適用されない可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRP正規ディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間に変更されないことに同意します。

3. 除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品；
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス／保管を怠ったために発生した損害；
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷；

- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害;
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷;
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）;
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷;
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まり;
- 水の吸入による損傷;
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、ブリスター（ふくれ）またはブリスターに起因するファイバークラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび;および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみには限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1)最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の該当する期間有効です。

1. 個人使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。
3. 米国で登録されたEPA認定Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトに取り付けられた排出関連のコンポーネントは、連続する30ヶ月間またはエンジン使用175時間のどちらか早い方の期間が適用されます。排出ガス関連コンポーネントは連続する24ヶ月間保証されます。本書に記載の別の適用される保証期間中にエンジン使用が175時間に達しても、通常の保証期間の終了までは、排出関連のコンポーネントはBRP®標準限定保証でカバーされます。
4. Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトはカリフォルニア州での販売を意図してBRP製造されており、本来はカリフォルニア州の住民に販売され、その後保証はそれらの州の住民に登録されます。本書に記載された関係するカリフォルニア州の排出ガス制御保証規定もご覧ください。

現在保証されている排出関連のコンポーネントの一覧をご覧になるには、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

該当するいかなる保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によっても、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5. 保証の適用を受けるための条件

次の各条件が満たされたときのみこの限定的保証は適用されます。

- 2014年型のSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているBRPディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入される必要があります。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成し、購入者が署名しなければなりません;
- 2014 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトはBRP認定ディーラーによって正しく登録されなければなりません;
- 2014 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入する必要があります;
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から3日以内に、整備を行うBRPディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7. BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、該当する保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRP認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理するか、または新しいSEA-DOO純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、以下のような方法で所有権の移転がBRPに通知されることを条件に、残りの保証期間の間も有効となります：

1. 旧所有者がBRP(下記の電話番号) またはBRP認定ディーラーへ連絡し、新しい所有者の連絡先を知らせる;
2. BRPまたは正規BRPディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領する。

9. 消費者への支援

このBRP限定保証に関連して議論または論争が生じた場合、BRPはまず問題をディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題については、認定BRPディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

それでも問題が解決されない場合は、ご不満の内容を書面で提出するか、下記の適切な番号までお電話ください：

カナダの場合

Bombardier Recreational Products Inc.

Customer Assistance Center
75 J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke QC J1L 1W3
電話番号：819 566-3366

米国の場合

BRP US Inc.

Customer Assistance Center
7575 Bombardier Court
Wausau WI 54401
電話番号：715 848-4957

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

© 2013 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc. またはその子会社の登録商標。

2014年型のSEA-DOO® パーソナルウォータークラフト に対するカリフォルニア州の排出ガス制御保証規定

カリフォルニア州では、2014 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトにはカリフォルニア大気資源委員会が規定した特別な環境ラベルを貼ります。ラベルには、1、2、3、4スターがあります。パーソナル・ウォータークラフトの品質表示票にはスター等級システムの意味が説明されています。

スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します

クリーンな船舶用エンジンの記号：



F18L3CC

クリーンな空気と水

より健康的なライフスタイルと環境。

燃料節約

燃料節約 従来の気化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30 - 40パーセント減らし、資金と資源を節約します。

排気ガス保証の延長

消費者が心配なく操業できるよう保護します。

1スター - 低排出

1スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2001 年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の気化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。

2スター - 超低排出

2スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2004 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を20%削減します。

3スター – 極超低排出

3スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2008 年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン 2003 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1 スター 低排出エンジンより排気物質を65%削減します。

4 スター – スーパー極超低排出

4 スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン 2012年排気物質基準を満たしていることを示します。パーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1 スター 低排出エンジンより排気物質を90%削減します。

詳細: クリーンなウォータークラフト。-詳細は次の通りです。
1 800 END-SMOG
www.arb.ca.gov

排出ガス制御保証権利と義務

カリフォルニア大気資源委員会およびBombardier Recreational Products Inc. ("BRP")は、2014年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御システム保証について説明いたします。カリフォルニアでは、新規のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを州のスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備しなければなりません。BRPは、貴方のパーソナル・ウォータークラフトを酷使、不注意、不適切なメンテナンスがない限り下記の期間パーソナル・ウォータークラフトのエンジンの排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバータ等の部分が含まれます。またホース、ベルト、コネクタ、その他の排出関連のアッセンブリーが含まれます。

保証可能な条件が存在する場合、BRPは、BRP認定ディーラーによってなされる場合に限り、診断、部品代および工賃を含めて、貴方のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを無償で修理します。

製造業者'の限定補償範囲

この排出ガス保証は、カリフォルニアでの販売を意図してBRPによって認証そして製造された 2014 年モデル Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトに適用され、本来はカリフォルニアの住民に販売され、その後保証はカリフォルニアの住民に登録されます。Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフト用のBRP限定保証条件は、必要な変更を加えたこれらのモデルに適用可能です。2014Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御パーツに関して、最初に購入した消費者に納入された日から4年間または250使用時間のうちどちらか先に訪れた保証時期を選択してください。しかし、時間に基づく保証適用は適切な時間メーターまたは同等品を装備したパーソナル・ウォータークラフトにのみ可能です。エンジンの排出関連の部品が異常な場合、保証の元にBRPが修理または交換します。

保証される2014年型のSea-Doo® パーソナルウォータークラフトの部品は以下の通りです。

アイドルバイパスバルブ	エアインテークアダプター
スロットルポジションセンサー	スパークプラグ
吸気マニホールド気圧センサー	イグニッションコイル
吸気マニホールド気温センサー	エアボックス
エンジン温度センサー	インテークおよびエキゾーストバルブおよびシール
ノッキングセンサー	吸気マニホールド
エンジンコントロールモジュール ECM	クランクケースベンチレーションバルブ
スロットルボディ	スロットルボディシール
燃料レール	吸気マニホールドシール
燃料インジェクター	配線ハーネスとコネクタ
燃圧レギュレータ	燃料フィルター
燃料ポンプ	スーパーチャージャー

排出ガス保証は、保証部分の異常によって引き起こされる他のエンジンコンポーネントの損傷に適用されます。BRPオペレーターズガイドは、パーソナル・ウォータークラフトの正しいメンテナンスと使用に関する指示を記載しています。すべての排出ガス保証部品は、『オペレーターズガイド』のメンテナンスで要求されている部品交換を予定していない限りパーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体で保証されます。

メンテナンスを必要とする、交換を予定している排出ガス保証部品は、部品の最初の交換予定日までの期間の間BRPにより保証されます。定期的な交換ではなく、通常点検を予定している排出ガス保証部品は、パーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体でBRPにより保証されます。この保証規定の条項の元で修理または交換された排出ガス保証部品は、本来の部品の保証期間の残りの間BRPにより保証されます。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

メンテナンスの受け入れと記録は、パーソナル・ウォータークラフトの次の各所有者に移転されます。

オーナーの保証責任

2014 Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、『オペレーターズガイド』に記載された要求されているメンテナンスを実施する責任があります。パーソナル・ウォータークラフトのエンジンに係る全受領書を保持することをBRPは推奨しますが、受領書の紛失またはすべての予定メンテナンスの不履行だけを理由にしてBRPは保証適用を拒否できません。

Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、BRPが酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変によりパーソナル・ウォータークラフトのエンジンまたは部品に対する保証適用を拒否できることに留意してください。

問題が発生した場合、エンジンをBRP認定ディーラーにできるだけ早く見せます。保証修理は、30日を超えない合理的な長さの期間内に完了します。

保証の権利と責任、または最寄のBRP認定ディーラーの名前と場所に関して質問がある場合、Consumer Assistance Center までお問い合わせください (1 715 848-4957)。

BRP 国際限定保証:2014 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」)とします)* は、米国、カナダ、欧州経済地域("EEA")の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される)、独立国家共同体(ウクライナ、トルクメニスタンを含む)の加盟国(「CIS」)、およびトルコ以外の地域にSea-Dooパーソナルウォータークラフトを供給するためにBRP認定ディストリビューター/ディーラー(以下「Sea-Dooディストリビューター/ディーラー」とします)によって販売された2014年型のSEA-DOOパーソナル・ウォータークラフト(以下「パーソナルウォータークラフト」とします)について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

この2014Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、Sea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーによって取り付けられたウォータークラフトのすべてのBRP純正部品およびアクセサリは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

以下の場合、この限定保証は無効になります：(1) パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合；または (2) パーソナル・ウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、(3) または、パーソナルウォータークラフトの意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

2. 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。(オーストラリアで購入された製品については、以下の第4項をご参照ください)。

Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーまたはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にもBRP に対する強制力はありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の磨耗および損耗による部品交換;
- 限定ではないが、チューンアップ、調整、オイル、潤滑とクーラント交換、スパークプラグ交換、ウォーターポンプ等を含む定期メンテナンスが必要な部品と整備。
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害。
- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷。
- 誤用、誤用、乱用、過失、不適切な操作、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 外部の損害、事故、浸水、火災、水または異物の吸い込み、窃盗、破壊行為またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）;
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷。
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷;
- ゲルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、癬痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪の毛状の割れ目に起因するファイバーグラスの層間剥離、および
- 二次的または間接的な損害、あるいは牽引、保管、交通費、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、ローンの支払い、時間的損失、収入の損失、またはをメンテナンス作業に関わる作業停止時間による収入および時間の損失を含むがそれらのみに限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1)最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する12カ月間。
2. 業務用使用の場合は連続する4ヶ月。

保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

オーストラリアで販売された製品のみ適用

これらの保証の利用規約は、オーストラリアの消費者法またはその他の法律を含む、Competition and Consumer Act 2010 (Cth) (2010年競争・消費者法)によって授与または黙示されるいかなる条件、保証、請け合い、権利または善後策の適用を除外、制限または変更しないものとし、法律を違反しないものとし、もし違反する利用規約がある場合、それは無効となります。この限定的保証で得られるメリットは、オーストラリアの法律で守られている権利および善後策に加えて与えられます。

弊社の製品の保証は、オーストラリアの消費者法によって守られています。重故障に対する交換または払い戻し、またはその他のいかなる合理的に予見可能な損失または損害に対する補償が約束されます。お客様には、製品が許容される品質を満たせず、その故障が重故障とならない場合、その製品を修理または交換する権利があります。

5. 保証の適用を受けるときの条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます:

- 2014年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているSea-Dooディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものを意味します。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません;
- 2014 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- 2014年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入される必要があります。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 本書に記載されている保証を受けるときの条件

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2日以内に、

整備を行うSea-Dooディストリビューター／ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Dooディストリビューター／ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はおお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7. BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいBRP純正部品と交換することに限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター／ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9. 消費者への支援

1. 本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、第一にSea-Dooのディストリビューター/ディーラーに連絡し、問題を解決してください。
2. さらに支援が必要な場合は、Sea-Dooディストリビューター／ディーラーのサービス部門にご相談ください。
3. それでも解決できない場合は、問題の内容を書面にして、下記に提出してください。

中東およびアフリカの方々は、ヨーロッパオフィスまでご連絡ください。

BRP EUROPE N.V.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)

Skaldenstraat 125

9042 Gent

Belgium

電話: +32 9 218 26 00

上記以外の国の方々は、現地のSea-Dooディストリビューター/ディーラー(連絡先については、www.brp.com for contact informationを参照)、または以下の弊社北米オフィスまでお問い合わせください。

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)

75, J.-A. Bombardier Street

Sherbrooke, QC J1L 1W3

電話: +1 819 566-3366

* この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスはBombardier Recreational Products Inc.または子会社が行います。

© 2013 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc.の登録商標です。

欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルク向け BRP 限定保証:2014 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」とします)* は、米欧州経済地域("EEA")の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される)、独立国家共同体(ウクライナ、トルクメニスタンを含む)の加盟国(「CIS」)、およびトルコの地域に、Sea-Dooパーソナルウォータークラフトを供給するためにBRP認定ディストリビューター/ディーラー (以下「Sea-Dooディストリビューター/ディーラー」とします)によって販売された2014年型の**SEA-DOOパーソナル・ウォータークラフト** (以下「パーソナルウォータークラフト」とします)について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

この2014 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、Sea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーによって取り付けられたウォータークラフトのすべてのBRP純正部品およびアクセサリーは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

以下の場合、この限定保証は無効になります：(1)パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合；または (2) パーソナル・ウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、(3) または、パーソナルウォータークラフトの意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

2. 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーまたはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にもBRPに対する強制力はありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の磨耗および損耗による部品交換;
- 限定ではないが、チューンアップ、調整、オイル、潤滑とクーラント交換、スパークプラグ交換、ウォーターポンプ等を含む定期メンテナンスが必要な部品と整備。
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害。
- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行う Sea-Doo 認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷。
- 誤用、誤用、乱用、過失、不適切な操作、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 外部の損害、事故、浸水、火災、水または異物の吸い込み、窃盗、破壊行為またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）;
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷。
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷;
- ゲルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、癬痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪のような毛状の割れ目に起因するファイバーグラスの層間剥離、および
- 二次的または間接的な損害、あるいは牽引、保管、交通費、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、ローンの支払い、時間的損失、収入の損失、またはメンテナンス作業に関わる作業停止時間による収入および時間の損失を含むがそれらのみに限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1)最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する24ヵ月間。
2. 業務用使用の場合は連続する4ヶ月。
保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます:

- 2014年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているSea-Dooディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものを意味します。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません;
- 2014 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- 2014年のSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、EEA域内ではEEA居住者、CIS域内ではCIS居住者、およびトルコではトルコ居住者によって購入されなければなりません。さらに、
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 本書に記載されている保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2ヶ月以内に、整備を行うSea-Dooディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Dooディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はおお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7. BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備

が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいSea-Doo純正部品と交換することに限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、またはEEA居住者がEEA外で、およびCIS居住者がCIS外でサービスを必要とする場合、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるものとして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9. 消費者への支援

1. 本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、第一にSea-Dooのディストリビューター/ディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。
2. さらに支援が必要な場合は、Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービス部門にご相談ください。
3. それでも問題が解決しない場合、下記の住所のBRPに連絡をとってください。

スカンジナビア諸国を除いて、EEA、CISまたはトルコの諸国においては、弊社のヨーロッパオフィスまでお問い合わせください。

BRP EUROPE N.V.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)

Skaldenstraat 125

9042 Gent

Belgium

電話: +32 9 218 26 00

北欧諸国の方々は、フィンランドオフィスまでご連絡ください:

BRP FINLAND OY

Service Department

Isoaavantie 7

Fin-96320 Rovaniemi

Finland

電話: +358 163 208 111

現地のSea-Doo ディストリビューター/ディーラーの 連絡先は、
www.brp.comに記載されています。

* EEAでは、製品の流通とサービスはBRP European Distribution S.A.およびBRPの
その他の関連会社または子会社によって行われます。

© 2013 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc.の登録商標です。

フランスのみ適用する追加利用規約

次の利用規約はフランスで販売されている製品だけに適用されます。

販売者は契約を遵守する製品を配送し、配送時に認められる欠陥の責任を負います。販売者は、契約による自らの責任で、または自らの責任で行われたパッケージング、組み立て指示または取り付けに起因する欠陥の責任を負います。契約を成立させるには、製品は次の条件をクリアする必要があります。

1. 同等品の通常動作を行うことができ、該当する場合、次の条件もクリアする必要があります。
 - 製品の特性は販売者の説明と一致し、特性はサンプルまたはモデルにより購入者に説明されていること。
 - 製品は、広告やラベルを含めた販売者および製造業者の公共宣言により合法的に購入者によって期待される特性を持っていること。
2. 製品は、当事者間で相互に合意された特性を持っている、または購入者が事前に販売者に特定の使用目的を相談し、販売者が目的を満たせると承諾した特性を持っていること。

仕様不遵守に対する処置は、配送から2年間有効です。販売者は、製品に購入者の使用目的が満たせられなくなるほどの隠された欠陥がある場合、またはその欠陥を事前に知っていたらより低い値段で買っていた場合、その隠れた欠陥に対する保証の責任を負います。そのような隠れた欠陥に対する賠償要求は、欠陥の発見から2年以内に購入者によって行われる必要があります。

顧客情報

プライバシー情報

あなたのご連絡先情報は安全性の確保と保証に関する目的で使わせていただきます。さらに、BRPおよび子会社は顧客リストを使用してBRPおよび関連製品のマーケティングおよびプロモーション情報を配布させていただくことがあります。

お客様のデータについて相談、訂正する、あるいはダイレクトマーケティング用の宛先人リストからの削除を希望される場合は、BRPまでご連絡ください。

電子メール： **privacyofficer@brp.com**

郵便： BRP
Senior Legal Counsel-Privacy Officer
726 St-Joseph
Valcourt, QC
Canada
JOE 2L0

住所と所有権の変更

お客様が住所を変更された場合またはウォータークラフトの新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法でBRPに通知してください。

- 以下の宛先にカードを郵送する。
- **北米のみ:** 715 848-4957 (米国) または 819 566-3366 (カナダ)へ電話;
- BRP認定ディストリビューター/ディーラーに問い合わせる。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じてウォータークラフトの所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後も、BRPに通知することが重要です。BRPに通知するのは、所有者の責任です。

盗難に遭った場合:ウォータークラフトが盗まれた場合は、お住まいの地域を管轄するディストリビューターの保証部門までご連絡ください。お客様のお名前、ご住所、電話番号、船体識別番号、そして盗難の日付をお知らせください。

北米

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
Warranty Department (保証部門)
75 J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke, QC J1L 1W3
Canada

スκανジナピア諸国

BRP FINLAND OY

Service Department (サービス部門)
Isoaavantie 7
Fin-96320 Rovaniemi
Finland

他の国々

BRP EUROPEAN DISTRIBUTION

Warranty Department
Chemin de Messidor 5-7
1006 Lausanne
Switzerland

ウォータークラフトモデル番号 _____

船体識別番号(H.I.N.) _____

エンジン識別番号(E.I.N.) _____

オーナー: _____

氏名

番地

街路アドレス

アパート番号

都市

州/行政区

ZIP番号/郵便番号

購入日 _____
年 月 日

保証有効期限 _____
年 月 日

売却時に認定Sea-Dooディーラーによって記入されます。

ディーラー押印箇所



219 001 194

オペレーターズガイド、GTS / GTI / GTR / WAKEシリーズ
/日本語

U/M:PC